總督府豫算問題
公債に代ふるに本年度の事業費は普通資源 來年度は一千五百萬の補助

【東京電報】朝鮮總督府十二年度實行豫算及十三年豫算概算は大藏省の緊縮方針に基いて東京出張所に於いて作成中で一般豫算の決定を直に大藏當局と交涉する筈なるが十二年度實行豫算概算は緊縮に於いては氣候の關係上事業は殆ど全部着手落成し居り又普通財源に據る總督府新營舍新築治水工事費、京城裁判所廳舍新築費等の六百一萬六千圓、公債支辨に據る鐵道建設及改良費、道路修築費、港灣工事費等の二千萬圓も削減の餘地なく公債募集額二千萬圓と十一年末未募集總額二百萬圓は公債募集打切の結果大藏省に交涉し普通資源に據る事に決定を見たる由である、來年度豫算概算は補助金一千五百萬圓は削減せざるに決定し歳出豫算は經常部削減せぬ豫定なるが事業費は一般豫算と同樣半減の標準にて立案し各局共相當の遣手を感じてゐる模樣であるが總督府として困却してゐるのは水害の結果、鐵田百萬圓其他の復舊費等東京地方の震災は朝鮮財界に大影響を與へ輸入税の減少、所得税等に可成の減少ある事である、然るに他方公債支辨による事業費二千三百萬圓は公債募集を打切るとも事業は其儘に打切る事を得ずその所要額は切り詰めても五百萬圓を要するが故に之を普通歳入に繰込む事となるから財源が減少する、よつて財務局でも此點には非常に頭を惱ましてゐる因の代償として一千八百萬圓見當の資金融通を大藏當局と交涉中であるが大藏省の意嚮では一千萬圓見當となしたき希望を持つてゐる樣である

獨裁官を新設せよ
バ、リアから獨首相に要求

【伯林三日發電】確かなる筋より聞く所に依ればバ、リヤ政府は獨首相ストレゼマン氏に對し獨逸を遂りバ、リヤの國に與り獨逸に獨裁官を新設すべしと要求した同首相に於て直に此官を容れて伯林に獨裁官を新設せざるに於てはバ、リヤ政府は目下バ、リヤ國境に集中しある軍隊を以て伯林に進擊するつもりである

ロイドジヨージ氏歸國

【紐育三日發電】英前首相ロイドジヨージ氏は當地歡迎會の後に就いた

希臘皇帝幽閉さる

【倫敦三日發電】アゼンスよりの報道によれば希臘に革命起り同國皇帝は宮中に幽閉されたと傳へらるゝも未だ確證は確かめられぬ

日本驅逐艦廣東入港

【廣東四日發電】軍艦に當地より出發した日本驅逐艦、花、桃、樺、柳の四隻は五日再び當地に入港の豫定にて領事館及在留民會の歡迎會等ある筈、支那人は種々の批評をなしてゐる

臨時議會は召集する
日取は十日頃決定

【東京電報】臨時議會召集は見合せとなるやも知れぬと傳へられたが左の四理由に依り必ず召集されるであらうと

一、震災善後策を擧國一致で解決すること
二、責任支出を出來得る限り少くすること
三、緊急勅令其他の事後承諾を得て一日も早く責任の解除を求むること
四、復興事業遂行の爲め幾多の新立法並に法律を改廢するの必要あること

而して其日取等は七日閣議で決定する

閣議（五日）

【東京電報】定例閣議は五日午前十時開會、當面の重要事項に付き打合せを爲し休職香川縣知事佐々木秀司依願免本官のことに決定せる後明年度總豫算に就き協議し正午、午餐を共にして散會した

實行豫算各省復活要求

【東京電報】十二年度實行豫算各省の復活要求は總局四千萬圓位で折合ふ模樣である

普選審議進捗
流石の政友會も顏色なし

【東京電報】普選案中資格問題につきては既に政府に於いても五大臣委員會の決定通り閣議で承認し目下諮問中の臨時法制審議會も又略政府の期待通り結果を招致し流石の政友會もまた時運の趨勢に抗しかねて強硬な反對に出ざる事となり最早資格條件は問題とするに足らぬ狀態となつたが選擧區制問題に關しては政府も或は思惑をなし態度を明示するに至らず各政黨各代議士は各自の利害關係よりして各々強硬な態度を持し或は大選擧區制を唱へ、或は小選擧區制を唱へ、何れに決著するか豫測しがたいが六日の法制主査委員會に上程さる、同案の討議の結果は政府に於ても相當考慮を拂ふべくその結果如何は本問題解決に重大な意義を有するものと見られてゐる

普選討議
法制審議會總會

【東京電報】法制審議會總會は五日午後一時半より首相官邸に開會し穗積、平沼正副總裁、倉富主査委員長以下各幹事委員出席、主査委員會に於て調査決定せる衆議院議員の選擧資格問題についての經過を報告し左の三項につき討議し午後五時散會した

一、二十五歳以上の男子に選擧權を與ふるの可否
二、同一市町村に六ケ月以上居住せる者
三、扶養者、浮浪人及公の救助を受くる者

商業地域
道路は三十間

【東京電報】四日の復興院參與會で商業地域の道路は幅員二十四間では將來の發展上狹いからとて三十間に改めることにした

五旅編成
奉天軍新たに 新旅長は豪傑揃ひ

張作霖氏が統率軍備の充實擴張を計て居る事は屢報の如くであるが最近又復奉軍步兵隊を增編すべく決定し十一月一日附を以て該增編旅長の任命を行ふたと云ふ事である、就任旅長は、趙傑、盧占魁、潘占元、張乘山、李夢庚の五氏であるが內李張兩氏は以前から奉軍にあつたもので李氏は今保安總司令部の顧官長である、張氏は張作霖氏發祥の關たる第二十七師の出身で孫烈臣氏が師長時代には第五十四旅の第八營長を勤めて居たもので今回の榮進は前に戰功を立て云ふ譯の事ではなく當然の昇進と見るべきであらう趙傑氏は彼の湖南督軍の趙恆惕氏の實弟であつて兄趙氏の失脚により

張作霖氏の許に身を寄

同一の敵である直隸派に對して大に警戒する處があり南方上海方面から湖南山東の各方面に出沒して盛に反直隸熱を鼓吹し地方馬賊を操縱して大いに直隸派を惱ましたものである、其の宅は目下奉天の南門外にあるが宅には常に各方面の豪傑共が出入して氣焰を擧げてゐる、彼の臨城事件の立役者たる孫美瑤氏の如きも一時は趙氏の浪宅に身を寄せて居たものであるらしいと云ふことである、又盧占魁氏は江蘇の出身で省の北部から山東の一部を股にかけ多數の部下を從へて出沒自在に橫行し盛んに勢ひを振つたものであるが

趙氏の斡旋で

張作霖氏に投降し之れ又奉軍の鐵方面で偵察やら牽制やらをやつたもので時には其の部下共が奉天に來て其の勢ひの良い處を見せすぎた爲めに一寸睨まれかけた事もあるらしいのが兎に角に張氏は盧氏を保安總司令の軍事諮議官に任じて大に厚遇してると云ふ事である、盧氏は張氏の新旅編成と共に旅長の要職に就く事を以前から承知して居たものと見えて既に山東方面に手を延ばし目下盛んに舊部下の集中を策してると云ふ事である、蓋し占魁氏は東蒙地方に二萬餘の部下を擁し隆々たる盛名を馳せて居た

屈指の大馬賊

團の首領であつたが昨年張氏の爲に懷柔されて投降し昨年來熱河直隸の北部や東部の邊境に出沒して大に直隸派を狼狽に陷らした事のある代物で張氏のお覺は至極目出度い方であるらしい、斯くの如く北に南に反直隸派の人材を集めつゝある張氏の胸中が那邊にあるかは多くを語らずして明瞭なるものがあらう然し是等由緒ある首領連により編成された軍隊が奉天附近に駐屯する樣になつたならば或は地方の治安が果して都合よく維持されるか否か戰中の寄り集まりの軍隊から聊か不安でありはせぬかと一部では今から稍々怖れてる模樣である（奉天通信）

太平洋の天氣圖を
神戶海洋氣象臺で作る

英領印度布哇等の氣象臺と聯絡が出來此程から報告を受け尚太平洋航行中の各汽船の觀測をも無電で受け完全に太平洋の天氣圖を作成し始めた、今迄北半球の天氣圖は亞米利加大西洋の天氣圖は獨逸が作成しそれ〳〵世界氣象學界に貢獻しつゝあるが太平洋の天氣圖は國の位置の關係から日本が作成出來ないものであつたが近くこの太平洋天氣圖は海洋氣象臺が世界各國の氣象臺から發行することになつてゐるから世界氣象學界で大に期待してゐるといふ（大阪電報）

領事會議內容

總督府の發意に依る在滿朝鮮領事會議に就ては既報の如く愈々來る二十日より三日間の豫定を以て京城に開催の事となつたが今回の會議は關係官廳の重なる事務打合せであると

外資輸入と物價（上）
我が通貨の膨脹は免れまい
某有力銀行家の談

關東震災地に於ける應急策は一先づ一段落を告げ正にその善後策の第二階梯に入つた、茲に於て我々は大戰以來歐洲諸國が惱まされて來た「通貨の縮小乎膨脹乎」といふ大問題に直面する事となつたが然し此問題は既に議論の時代は過ぎ去つて通貨の膨脹は事實の問題として表はれて居る、故に今後の問題は通貨の膨脹が

如何なる程度にまで

上るか且兌換券發行の基礎である正貨準備か流通兌換券と何程の比例を見せるかの問題であらう、已に我國には通貨の膨脹といふ不祥な兆が見えてゐるのみか、これ以上に打ち寄せて居る事を知つた以上はその結果を知りそれに從つて此大勢に來すべき方針を確定する事が賢明な方法である、ゴールド、スタイン氏は最近の經濟雜誌に於て『吾人にして若し一國に於ける財界の消長及び之が大勢觀を求めんと欲すれば先づその國の通貨の增減に就て研究するが最も捷徑である』と述べて居る、之は歐洲諸國の狀態に就ての評論であるが右は今日の我財界に就て研究せんとする者に鍵を與へられたものである、氏は更に論を進めて『一國通貨の縮少とか膨脹とかの問題は一國の經濟活動に現實に密接なる關係を有するものである、即ち物價騰貴、財界變動、外國爲替、政府豫算、內國證券發行及投機取引等は總て一國中央銀行が採用する通貨政策如何に左右せられるものである』と通貨膨脹の及ぼすべき影響の方面を示して居る、然らば通貨膨脹の結果は如何といふ問題が又起ずる、

其顯著なる特徵は

物價の騰貴する事であり對外爲替が不利となる事である、殊に我國の現狀より見れば在外正貨の擴下げは許可せられ輸入超過は當分免れべからざる趨勢であるから在外正貨は目睹の間に霧散せんとして居る勞々政府は目下の財界を外國債に依つて一時緩和せんとして居るが形勢より見れば外國爲替の不利と惡くも一時緩和すべきのみ、偶然に於て對米爲替の如きはチヤーター銀行より發表せられて居る、一方一部の人々に信じられて居た我國の物價は今度の震災を動機として低下しその結果輸出貿易を誘致する事となり我國に取りては却つて幸中の幸といふが如き淺薄なる考へもあつたが然し今後に於ては、再考すれば通貨が膨脹すれば勿論通貨の流通速度と相俟つて物價は騰貴するものである之は明白の理である

鮮內の水產業

鮮內に於ける水產會社及組合は株式二十六、合資三、合名一計三十社、公稱資本千二百九十七萬三千圓餘、拂込四百二十四萬二千餘圓で之を昨年三月末に比すると社數に於て八、公稱資本に於て九百二十一萬餘圓の增加である、十月現在資本金五十萬圓以上の分は次の通りである（單位千圓）

	公稱	拂込
釜山水產	二,〇〇〇	七六二
朝鮮水產	一,〇〇〇	四〇〇
朝鮮海產	五〇〇	一二五
北鮮水產	五〇〇	一二五
北鮮畜產	三,〇〇〇	七五〇
朝鮮產業	三,〇〇〇	七五〇

安取紛糾か

【安東電報】安取仲買では最近取引所困難の爲め取引所に對し手數料五錢の減額を要求せるも安取はそれに應ずる見込がないので四日總會を開き結束の上强硬に抗爭する筈であるが安取の態度如何によつては相當紛糾を見るであらう

[illegible]道電化其他鮮內諸工業の原動に供す筈であると

滿鐵の調査
派遣隊組織

一方滿鐵にても鴨綠江水電調査派遣隊を組織し工學士栗原忠三氏隊長となり不日大連を出發する豫定なるが發電所は恐らく安東上流九連城附近に設けらるべく右は該發電所を機關し其間にある山腹の塊所を利用して發電するものなるが多獅島は地中約八尺餘の深水なれば充分發電し得る見込であると而して該計畫の發電能力は約三百萬ボルトにして釜山より京

天險を完全に電化し殊に安奉線の如くトンネル多き區間は輸送上最も效果あるべくこれに要する資金は二億圓を要する筈であるが尚右の外安東より海岸を迂回して大連迄電車運轉の計畫もあると

權利は三菱に
て獲得

鴨綠江水電權利は最近に至りて支那側及日本側にて競爭の狀態にあるが日本側にては先年三菱合名會社が二十萬キロワツト發電權利を獲得し居れば別種の滿鐵發電計畫は右權利を讓り受けた上豫定事業を遂行するのであらうと

自動車著しく增加
朝鮮經濟文化交通上の利便

交通が地勢に左右さるゝのは何所も同じであるけれども殊に朝鮮に於ける車馬の交通狀態は一層それが甚だしい、即ち西北鮮地方の如きは山岳重疊の高地帶であり多くの聚落は山間僻陬の裡に介在して交通の不便は謂ふべくも無い嶮難の地方が地勢の關係上近時著しい發達をなしたがそれにしても鐵道網の發達は未だ充分で無く從つて一般民衆に遍く利益を與ふる事に至るは前途遼遠と言はねばならない故に是等の不便を補ふ爲めに近時自動車營業が俄に勃興し來つて年々著しい增加發達を示してゐる大正八年七月制度改正の當時は自動車運轉線路僅に一千五十三里に過ぎなかつたが四五年後の今日に於ては其延長實に二千五百六十五里に達し正に二倍半の增加を示してゐる、而して其營業者數は三百四十人で此中乘合自動車は二百二十三人、貨客自動車は八十二人、貨物自動車は二十五人の營業者である、又運轉線路延長の大なるは慶尚南北、江原、全南、平南の諸道であつて增加率の大なるは全南、咸北、慶北、平北、忠北の諸道である

斯くの如く今や朝鮮は自動車に依つて鐵道幹線と內部諸邑とを聯絡して地方の交通文化經濟の上に少からぬ利便と福祉とを與へてゐる

鴨綠江の水電計畫
町野大佐の入城と當局の諒解

鴨綠江に於ける電氣事業に就ては北京天津等に於ける電氣會社設立に奔走して遂に之を實現した栗原工學士は數年前より鴨綠江水力電氣計畫に着手中であつたが遂に鴨綠江水力利用に依る電氣計畫の調査を終へたるが其結果に依れば同江水力利用に依る電氣計畫は頗る有望なるものにて國境發展上よりするも有意義なるものなるが愈々着手するとすれば先づ第一に支那側の諒解を得る必要あり此點最も重大視されて居たが恰も東三省保安總司令張作霖軍の顧問として永く奉天にありし町野大佐の豫備役編入となり隱地に就きたるを幸とし張作霖軍に向つて運動方を依賴したる處町野大佐の一方ならぬ盡力に依り出でずして將軍の許可する所となりたるを以て町野大佐は二日入城總督府側の諒解を求めつゝあつたが異議なきことゝなり之にて大略計畫は日支當局の諒解を得る事となつたので四日一先づ歸奉せるが右は第一發電所を支那側鴨綠江に置き更に擴張して二十ケ所に發電所を設くるものであると云ふが資金は滿蒙方面との間に諒解あり第一期計畫に約五百萬圓を要するものなるが總て日支合辨組織にて經

創業期
選鑛製錬試驗
本月中には機械据付

總督府にては大正十一年度より全鮮石炭の埋藏量調査並に選鑛製錬試驗等を開始し、行詰れる我國燃料界に一大解決を與へると同時に朝鮮鑛業界の一大刷新を期すべく目下之に着手しつゝあると共に之が機關として京城市外鷺梁津に總督府燃料選鑛研究所を設置した事は既に世間周知の事實である。然るにこれが

創業に就ては

幾多の機械据付けを必要とされてゐた矢先大震災の爲め此等の機械も同時に烏有に歸したものと杞憂を抱かれてゐたが當局者の語る所によれば右試驗機械は幸ひにも芝浦に荷揚したまゝ保存されて居たので何等の被害を受けず依つて直に發送方を依賴したるを以て不日當地に到着の事となつてゐるが、今月末には据付を了るべくこれで全部の試驗機械が

据付けらるゝ

事となつて居るので本年度中には創業の運びに至るとの事であるが其曉には直ちに各種試驗を開始せらるゝ譯であるから、燃料研究の如き充分成功するに於ては、現在世界で尚充分の研究の出來て居ない褐炭利用等に至つても一大解決を與へる事となり、之が燃料界に及ぼす影響は素晴らしいものであらうと云はれて居る

米價前途と
農家の態度

本年米價の前途と農家の態度との關係に關し有力なる某當局者は語る

本年米價の前途に就ては悲觀樂觀の兩樣の觀測があるが米界財界の事情に精通する者は大體非常なる暴落も無いと云ふ意見に一致してゐる元來今年

期米の底入は

頗る合理的に早く下げ値も大體低下せぬと云ふ見込であつた所へ政府筋の五十萬石の買上があり更に其期を早からしめた觀がある、然し正米が直に此邊で上向くか什麼かは見當區々であつたが十月限りの買方の續出に殆騰して期米より甚だしく崩寄せ正米も底を入れた有樣となつた此先は金融業者の援助が充分であつて非常識なる暴落をやらぬ限り恐らく崩れる事はなるまい而して震災後の朝鮮財界を救ふの途は此生產品の價格を適當に維持し地方經濟の破壞を防止して資金の枯渇を防ぐを第一とすべく之を誤る時は銀行それ自身が自繩自縛の窮地に陷るから銀行側に於ては

極力米穀資金

就ては當局を用ふるものと見て好い一朝其對策を誤り米價崩落の再燃緒を朝鮮からでも發せしめる樣な事があつたら世間の非難は甚だしいものがあるから其邊の事情も好く諒解されてゐるやうであるから銀行側の態度に就ては悲觀するを要せぬと思ふ唯米價の前途に橫はる一道の不安と言へば夫は四圍の事情に調子づいた農家の腰が硬化して賣惜みをやりはせぬかと言ふ一事である、農家が餘り高張る時は財界不安と物價の昂騰防止策から反動を招き餘勢を以て目下底を見られて居る相場を割ることるかも知れない之を要するに今年の米價は悲觀は

勿論禁物であ

るが餘り賣り惜む事も却て反動の結果を招く恐れがあるから農家夫自身も充分の考慮を要するであらうと思ふ

山陰線不通と手小荷物取扱法

鐵道省山陰線內保津根間水害不通の爲旅客手小荷物に就て左の如く取扱ひ中である

一徒步連絡區間は約十七丁にて道路國道槪して平坦午前六時より午後六時迄徒步連絡の取扱ひを爲す手廻り品は一個十錢にて赤帽が運搬す

一手小荷物中貴重品、死、腐敗し易きもの車輛を除き遲延承知の手小荷物に限り取扱ふ

朝鮮國鐵改良に就て（三）
安藤京鐵局長談

それから複線問題に關しては先づ列車回數の多い區間を複線とし、其他は信號所又は自動信號機を設けて列車增發に應ずることゝするも一策であらう。尚複線とするにしてもそれは貨客輸送量の多い區間から漸次之を施行すべきであつて、之に無關係に何年間に完成するといふことは決める可きものでないと思ふ、此點も今から計畫を進めなければならぬ。京釜線は毎年水害を受けた結果線路は大部分改良されたが、橋梁コルベルトは更に擴張する必要はないか、又假に機關車を大ならしむるとしたならば橋梁を架け換へなければならない、それが爲には果して何れだけの經費が掛るか又橋梁を架け換へて迄機關車を大ならしむる必要があるであらうか其邊も考慮の價値がある。

列車の長さ即ち連結車數の增加は延いて側線の延長を要求する。之に對する準備は如何、又旅客が漸次增加すれば現在の停車場は狹隘を感ずるに至るが、之も今後十箇年間の增加數を見込んで今から擴張計畫を樹てなければならぬ、それから列車が長くなればホームも延長しなければならないことは亦當然である。其他現在に於てさへ不充分なる上屋を增築し、一方跨線橋、地下道を設けて旅客の乘降を安全容易ならしむる必要がある又客車は常に之を洗滌せなければならぬ、客車を清潔ならしむるは單に車輛そのものゝ保存上有効なるのみならず旅客をして快感を覺えしむる爲めである。而して此施設は現在頗る不完全たるを免れないから近き將來に於いて之が改善を施すべき時期の到來するは明かなる事實である。貨物關係にありては取扱ひ所の增設、貨物ホームの擴張、倉庫の增設、シートロープの增備及その倉庫洗滌の新設、秤器の備へ付及其箇所、其他貨物取扱ひに關する施設等は亦當面の問題である。機關區の施設に付いては機關車の增備に伴ひ機關庫の擴張、機關車の配置上各機關區の存置等を要し給水所にありては其位置の變更又はタンクを大ならしむる必要はないであらうか之も調査せねばならぬ。檢車事務の多忙に伴ひ檢車區を增設すること、機關車の洗罐裝置を大にすること、灰坑裝置、給炭設備其他の施設を改善することも亦重要なる案件であらねばならぬ。保安設備に付いては列車回數增加し連結車數が增大するに伴ひ現在の保安施設では滿足することは出來なくなる、又聯動裝置に關して現在永登浦、龍山、京城の三驛のみである。今後は必ず增加せなければなるまいが其場所及費用に關しては相當の調査を要する。次に運輸の繁盛に伴れ車輛の入替も漸次頻繁たるに從つて操車場の設置を要するに至るは必然の勢である。京城若くは龍山驛に於ては京釜、京義、京仁、京元の四線に往復する車輛が集まるから其車輛の入替列車の組成をなすには京城には既に其餘地なく、龍山も亦構內狹隘であるから結局京義線又は京釜線中の京龍に近き地に之を求めなければならぬ、然らばその修補地を何れにするか、又平壤驛も他日平元線完成の曉同樣の問題に逢著するであらう而して大田にも程度の差こそあれ其必要が生ずる、此等は今より研究せなければならぬ事項であらうと思ふ。

公會私會

◇仲買臨時總會 京取市場仲買人組合にては五日後場大引後市場三階に於て臨時總會を開催し主として市場より借入金の件に付協議し尚手數料及日步引下げの件につき協議した

◇京城管內驛長會議 五日午前九時より京鐵局特別室に於て朝鮮線京城運輸事務所管內驛長會議を開催諸事務打合せ協議する處があつた

ヨシアシ

◇政治問題が日々新聞で論議されてゐる今日だから、議會では嘸にエース、ノドでいくことサ、實際質問せんが爲めに質問し議論せんが爲めの論議には困る。

◇ロ氏が紐育で吹き立てた演說は大入滿員、大當り々々、矢張りいゝところがある。

◇封書三錢を四錢に葉書一錢五厘を二錢に引上ぐ可しの議が政府部內に漸次有力となりつゝある模樣である、ツマラヌものが有力となるものだ。

◇鴨綠江へ大水力電氣會社が出來そうだ、日支合辨で日支兩國領土を照らすか。

◇政友會の改革派もアレでは骨が折れやう、だが五長老も仲々御苦勞のことだ。

◇府協議員の選擧氣分がいつものやうに緊張せぬ、とにかくしづかなことだこと。

逆行列車を追駈けて

轍が外れて二十七號列車が四谷…に向つて逆行したのを驛夫と共に夢中に追つかけたが間もなく…

東京市電の火事は放火
警視廳活動

片山潜氏上海
（東京電報）

…の兆がある…と云はれてゐる本人入露を計畫中であつた片山潜氏は密かに來り佛國租界に潛み何事か畫策してゐるやうである

…つた夫を…殺した…の殺人事件の公判は五日…

罪の子を生んで
闇から闇へ

仲間斬の車夫
悔悟の涙に咽ぶ

商業登記公告
●朝鮮銀行（變更）大正拾貳年拾月貳拾八日山口縣下關市觀音崎町七拾四番地ノ九店ヲ左ノ地ニ移轉シタリ
下關市大字觀音崎町字觀音崎町五拾四番地
右大正拾貳年拾壹月參日登記
全州地方法院 群山支廳

法人登記公告
●江西金融組合理事…ハ大正拾貳年拾月貳拾參日辭任シ同日左記ノ者就任シタリ
理事 江西郡江西面德興里貳百八拾九番地 山崎信之
右大正拾貳年拾壹月貳日登記
平壤地方法院 江西出張所

商業登記公告
●朝鮮銀行（變更）監事伊藤長次郎ハ大正拾貳年拾月貳拾九日重任シタリ
右大正拾貳年拾壹月參日登記
全州地方法院 群山支廳

地方人へ急告
震災に依る諸會社、商店、個人、損害移轉先、生死其他照會依賴一件料金貳圓郵券代用參拾錢切手
東京小石川茗荷谷町五 東京速報社

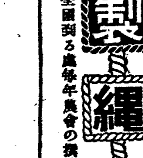
購買入札
一、セメント 壹千五百樽
右購買ス詳細ハ十一月六日以後ノ朝鮮官報ニ在リ
土木部元山出張所

株式會社 山口銀行 京城支店
京城府黃金町二丁目
電話本局八五八、八六
資本金五千萬圓
本店 大阪市

醫療器械及諸機械自家製作
裝飾金具鍍金一式
京城本町二丁目五十三番地
開正舍工作所
實業銀行本町支店橫突當
電話本局三九三六番 取次

鯨 尾羽毛 專業問屋
平井成一商店

牛乳
總督府醫院特定御用
御見舞に牛乳券が好適
平山牧場
京城東小門外 電話光化門三三一番


創業十周年の爲め說明書請求者全部へ特價及紀念品
製繩機
全國到る處每年品評會の指定…

英國製毛糸
新らしい色のよい品が澤山入荷しました
京城府明治町二丁目（郵便局前）
外國毛糸輸入元祖 米倉毛糸店
電話長本局一三四番
（京城婦人毛糸編物講習所本店內に設置毎週二回教授します）
賞品に御注文

解・雇廣告
舊名 四反田敷一
新名 高宮數一
右の者今般不都合の行爲ありて解雇仕り候に付ては爾今當店とは何等關係無之候
右廣告候也
大正十二年十一月六日
京城 株式會社 熊平商店

毛皮 各種毛皮並に牛油類 京城西小門內 電話光化門五七
募集 地方より…希望者…
電話 高價買入 …
寫眞 技士… 京城…

「京日案內」

勉强第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黑南海堂
電話長四〇五 三七七 振替京城四五六

藥

結核專門 古賀病院

天惠豐富なる 鬱陵島の海陸產物
海陸の物產年額三十萬圓に達する
眞野鬱陵島々司語る

【大邱】鬱陵島本年の蠶繭は非常に優秀の成績を示し昨年あたり迄は年產額僅に四五百石の繭を出でなかつたが本年は其倍額を突破して約一千石に達し價格も亦高く約九萬圓の賣上げを見た事は蕞爾たる一小島としては非常の盛況である、この調子を以てすれば本島の蠶業は益々增加向上する事を疑はれぬ殊に山野至る處に山桑の野蓄たるものがあるから之に多少の人工を加ふれば現在の山桑を以てして本年收繭量の二倍即ち二千石を收繭する事は敢て難事ではないと信じてゐる、

之に鑑みて 島當局は本年の一千石を基準として毎年二割宛を增加し五ケ年の後には二千石の理想を實現する計畫を立てゝ居る、最も鮮人をして蠶業をなさしむる上にては其蠶室の建築が問題に上るのであるが、鬱陵島蠶業會の所有山林二百五十町步の立木を無償配布して特に蠶室を建設する者に便宜を與へる事に決して居る鬱陵島で蠶業をなす上に於て第一の天惠とも云ふべき事は桑の葉を廉價に手に入れ得る事である、本年の如きも十貫匁が七十錢から一圓位に買ふ事が出來る

一石の繭を 上簇せしむる迄に要する桑の葉代は僅に五六圓にて足り尚克く九十圓以上の收入を得ると云ふ事は他地方に於て殆ど見る事の出來ぬ點である、次は鬱陵島の生命とせられた烏賊漁業であるが烏賊は去る大正七年以來其の廻游を異にし一時鬱陵島の水產界は殆ど全滅の悲境を示して居たが本年は亦茲數年間其の例を見ざる程烏賊の回游が多く去る九月下旬頃よりボツ〳〵漁獲があるが來る十一月中までは水揚げを見るであらう、漁船一隻で一夜にして二百四五十圓の

收入がある と稱して居るので烏賊は天候さへ順調であれば烏賊即ち鰑の收獲丈けでもあわよくば七萬圓少くとも六萬圓位の水揚げを見るは易々たる事であらうと信ずる、何しろ鬱陵島は一千五百戶、人口一萬足らずの小島であるから烏賊の七萬圓は非常の高大なる天の賜ものであると云ふ事が出來よう、本年水產技術員の更迭によりて始めて發見せられたる海藻の一種は其用途は糊に使用するものであるが海蘿以上の優良である事が判明し盛んに採取を奬勵した處が是も一萬二千圓から水揚げを得たのは

意外の儲け ものであつた鬱陵島は世人の周知する如く、欅の產地であり、全島鬱蒼たる欅の生育に適して居るので、島に於ては明年攝政宮殿下御成婚の記念として全島一千五百戶に對し一戶宛三十本の欅苗木を無償配付し之れを十ケ年間禁伐の條件で植付けさする事に決定し既に其苗木も約五萬本方御手配をして居る、本島に於ける欅の栽培は內地欅よりも朝鮮の在來欅が氣候風土地質に適當して居る且病蟲害が尠い樣であるから在來欅を獎勵する計畫である今度關東地方の

大震災に對 して島內の各戶に命じて玉蜀黍の殼皮を以て日本酒の酵母を造らしめて一萬三千尼を送つた處、非常に好評であつた相である、其他鬱陵島の山野には至る處柔英の木が多いので之を伐して木耳の栽培を獎勵する計畫であるが、其成績如何は今より樂觀することは出來ぬけれども相當有望であると思ふて居る、近年本島の木耳產額は一萬圓內外であるが其の販路は上海方面であつて販路は自ら求めずして無限である要するに鬱陵島は天與の樂天地であり、本年の如く

海の幸山の幸 が多く臨陸の物產が二三十萬圓にも達せんとするのは非常に天惠の豐富な所であると云はねばならぬ

廣梁灣鹽田復舊
本年中には全部竣成

廣梁灣專賣局鹽田は過般の水害及び海嘯の被害箇所修理工事中のところ第一、二、三區とも既に復舊工事を完了したので第四區は非常に難工事であるが本年中には全部竣工を見る筈である本年は水害の爲め鹽產額例年に比し非常なる減少にて昨年の七千五百萬斤に比し僅に三千七百萬斤である從つて價格は一斤一圓十錢位のものが現在一圓二十五錢にまで昂騰を示した（鎭南浦）

產米改良の急務
【光州】朝鮮に於ける產米改良は現下の急務であるが榮山浦產米改良組合にては倉庫を建設して其目的を貫徹すべく道より一千五百圓の補助を得て着々其工を急ぎつゝあるが之れが竣成と共に道內にては產米改良の氣風を生じ光州郡、羅州郡、潭陽郡、康津郡、長興郡內に於いても數ケ所の產米組合を設立計畫中であると

慶北義城 聯合品評會
非常な盛況

【義城特電】慶北義城外四郡聯合農產物產品評會開會式は五日午前十一時より第一會場たる義城普通學校々庭に於て擧行した。出品人來賓一同着席するや君ケ代の合唱、開會辭、郡守の式辭、和田知事代理齋藤內務部長の告辭等あり、來賓總代よりは大工原水原模範場長其他の祝辭ありて後各方面よりの祝電を朗讀し次いで出品人總代の謝辭ありて褒賞授與後閉會し終つて各館の參觀をなし會場に於ては祝賀會を開き各種の餘興ありて午後三時頃散會したが同日は恰も市日に當りたる爲め觀覽者頗る多く無慮三千名に達し非常なる盛況を呈した

安取仲取組合の 手數料割戾しの內容
鎭平銀千兩賣買毎に付き金五錢
計算區域內に終了の建玉は半額

【安東縣】安取仲買組合より安取に對する手數料割戾しの要望は既報の通り去る四日午前十時より公會堂に於て組合總會を開き種々協議する所あつたが席上常に取引所側の感觸を纏れる所謂御用黨とも見るべき一、二組合員側より『當時逸早く其の內容並に經緯を報道した本紙の記事につき』未だ完全な手續きに及ばないのに新聞紙に依つて內容までも摘發さるゝは本要望の主旨を貫徹せしむる上に於て取引所理事者側に對する感情も如何との說まで出で結局秘密會として協議を進捗し大體の具體案と請願書を草して五日迄には理事者の手許にまで提出する段取りを打合せ散會した決議の內容に就ては知るに由なきも探聞する所によれば要望の要旨は

一、鎭平銀千兩賣買毎に金五錢宛の割戾しを爲す事
二、計算區域內に於て轉賣買を終了したる建玉に對しては其賣買手數料の半額を割戾する事

の二條件らしいが四日總會の形勢より察すれば一部取引所御用黨員の一部折衷說に幾分氣勢を殺がれたらしく一面安取理事者側では組合員中に腹心の者もある爲めか夫れかあらぬか本問題に關しては寧ろ一笑に附せんとする態度にあれば仲介組合としては此際熱望の結束を固めない限りは其初志の貫徹までには前途尚幾多の曲折を見るであらうと觀測されて居る

清津體育協會
近く組織さる

【淸津】今春來の懸案となつて居た淸津體育協會の組織は、今回道主催の土產展覽會を機とし咸北大野球戰を行ひたるにオール淸津軍の優勝旗を獲得したるを機會に問題が白熱し來り今や木村府尹をはじめ府內の重なる官民悉く贊成の意を表し居るを以て發起人側では是非とも本月中に組織を了したいと目下極力奔走中である、創立と同時に府立大運動場の計畫も實現する運びであるから明春からの北鮮運動界の活躍は定めて花々しからう

元山高女落成式
【元山】總工費十八萬七千四百餘圓を以て昨年九月九日起工、去る八月十日竣工した元山高等女學校では其落成式を菊の香り高き十一月三日午前十時から盛大に擧行した、內鮮官民男女有志多數の來賓着席するや鈴木同校教頭開式の辭を述べ、君ケ代合唱の後石原府尹式辭を朗讀し工事の報告に次いで李知事の告辭を山本道屬代讀し、本間道評議會員、岡崎學議代表、西田元山府協議會員、在元山教職者總代、西田元中校長、公立普通學校學務委員美根張、同評議會員金源甫、私立保光學校長ホツト氏等の祝辭朗讀に亞いで、浦木府內務課長各地からの祝電を披露し、終つて山口校長起つて感激の辭を振はしつゝ元山高女校組合が其の財政狀態難ならざるにも拘らず、巨費を投じて此の壯麗なる校舍を新築したのは一に元山府民が教育に熱心なる賜に外ならずとの意味の謝辭を述べ生徒の落成式の歌合唱ありて鈴木教頭閉會を宣して式を閉ぢ、少憩の後同校生徒の音樂演奏ありて同校生徒及全國高等女學校生徒の成績品展覽會を參觀し、終りに生徒の手製に成る壽司と菓子とに舌皷を打ち和氣靄々たる盛況裡に午後二時散會した

晩秋の陽德へ（6）
意味深長な 阿部學務の腹藝
體軀は偉大—ぢや無いが 一種の魅力の持主である

平壤支局 小西生

二十一日は日曜であるが日曜も祭日もない警察署では今日も朝から巡閲だ。勝藤特使と旅券に夜を更かし他愛なく無駄口叩いて、喧噪ぎ廻る一行の議員もお勤めとなると嚴格なもの、まだ寢たばかりの夜も明けぬ裡から警部の氣早連中は起き出して今日の巡閲の準備に掛る、お蔭で朝寢坊で有名な吾輩も今日ばかりは七時に起きた、早速溫泉に浸つてまだ充血してゐる眼を醒ます爲に湯槽に行くと昨夜來のランプまでが眠さうに灯つてゐる、藤原部長も阿部學務もやつて來た、阿部君曰く今日は日曜でもあり暫らく位は悠然しても宜いヨと皮肉くると、イヤ然う溫泉なんかに泊り込んで居ると一向巡閲氣分になんかならぬけれど、此では與へられた日程に依つて一生懸命なもんだ、ナアオイと丸い眼をしてブルリと體を洗ふ、そしてサッサと湯から上り朝飯もそこ〳〵に宿を出るのは朝霧罩むる八時頃、君達は緩り仕給へと藤原部長は警官一行と共に九龍淵を探つ後で阿部君と予は前夜續きの將棋に取り懸る。十時頃になると新邑公會堂に於いて講演會を開催するから是非一席の講演がして欲しいと郡廳から使者が立つ、快諾した阿部君も矢張り負ける事は嫌いと見え、午後一時からならまだ時間もある、もう一局と督戰を促して又復棋盤を挑む。

折柄阿部課長として初度視察なるが故にか湯邑に居る校長先生達が三人阿部學務課長の爲めに敬意を表しに來た、新戰若蹴よく努めたけれど阿部課長には遂に戰利あらず中食の膳部が運ばれたのを動機に將棋は廢した、湯に這入つて來て飯を食べて講演會出席の準備にかゝる、準備と云つても仰々しく敢て茲に書き立てる程の事ではない朝からの寢卷姿を洋服に着替へる迄の準備である、宿から新邑迄は二十六町もあるので時間にも餘裕を見ればならぬ。

由來阿部學務課長は寡言寡默腹藝驅が偉大でこそなけれ、何處となく大マカな、紳士として末頼母しい人格者で極く親しみ深い一種の力を持つて居る。恰度宿屋の娘が膳部を引きに來た宿の娘か、別室で中食を濟ました先刻の先生達がこの中餐を供されたのですと披露に及ぶと、夫れは怪しからぬ、何處だつて中食時には膳を注文する、そんなつまらぬ所に心を配る馬鹿げた事があるものか、古い時代遲れの御馳走政策を今日やるやうな先生なら退させるよと言つて呉れと平氣な顏をして居る。

この阿部君の一言には吾輩も感服した、僕ませるやうな、そして心情には感謝するやうな、情實を排斥するやうな……結局、彼れの自然の心を傷けたやうなつけぬやうな。お總を小言で擲ち上げた味ふべき腹藝であらうではないか。

未曾有の接戰を演じた 第八回南鮮庭球大會
各試合とも波瀾曲折して大番狂はせ
大田中學田中組優勝す

【大田】我社大田支局主催第八回南鮮庭球大會は既報の通り去る四日大田鐵道コートに於て開催した本來は九月下旬擧行の筈であつたが關東地方の大地震で延期し爲に稍時機を失したのは遺憾であつたが夫れでも今回は波瀾曲折の大番狂はせのあつた緊張した試合は恐らく全鮮の大會でも餘り觀る事の出來ない壯觀であつた、出場選手は全州から三上君が出るといふので大分怖れて見合せた向もあつたやうだが其變り珍らしくも龍山の滿鐵及び仁川からの參加あり最初から興味津々たる試合の續行でファンの熱狂は絕頂に達しチョッコン度を外した觀はあつた事ほど左樣に彼我共に熱狂した大接戰であつた此日空霽れず絕好の庭球日和中學校の應援團は數流の應援旗を押し立て、隊伍堂々と繰込み一般觀衆や女學生はコートの四圍に寸隙も餘さず取り圍む、停車場前の大廣場からは修養團の手に依つて『京城日報社支局主催南鮮庭球大會を祝す』と記した大氣球がフワーリと擧がる、實に大田の天地は今日の試合で沸き返る如き盛況午前十時體育協會本部立見及び本社長開催特派員正副審判の下に宣戰は布告された、戰蹟は左の通りである

第一回戰

大田 宋・成 棄權 大邱 駒井・永野
大田 馬場・鈴木 三 ○ 水原 取頭・赤岡
大田 田中・花田 棄權 大邱 牧元・渡部
大田 佐藤・淸水 棄權 水原 武井・神宮司
大田 大島・金森 三 ○ 水原 北川・中原
大田 濱田・案西 棄權 淸州
大田 荒川・藤原 三 二 全州 指山・朴
大田 藤井・田中 三 二 全州 三上・朴

此の試合は前回の優勝者三上君と大田小學軍との顔合せでテンで問題にされて居なかつたが、藤井組は全鮮少年庭球大會にも準決勝戰迄漕付け同士討の結果捷を中學校軍に譲つた程の手腕を持つて居るので丁度大象に八日鼠が取付いた如な機敏な活動に流石の大象も本當の力を出す迄に至らず有耶無耶の裡に自力で却つて八日鼠の爲めに背負投げを喰つたのは呆氣なかつた

大田 鹽治・尹 ○ 三 龍山 湯山・古賀
大田 井上・入江 ○ 三 仁川 高橋・佐瀨
大田 入江・岡田 一 三 龍山 中川・佐賀
大田 十川・久保 一 三 龍山 富田・古屋
仁川 孫・八木 棄權 水原 小林・倉
沃川 洪・李 棄權 淸州

第二回戰

龍山 湯山・古賀 一 三 仁川 高橋・佐瀨

龍山滿鐵の御大湯山全鮮屈指の名前衞古賀組と仁川軍の大將高橋組の此の試合は孰れも今日の優勝候補者同士で準決勝戰の觀があつたが仁川軍の正確な球に比較して龍山軍ミス續出し一對三で惜しくも破れた

龍山 富田・古屋 二 三 仁川 孫・八木
大田 田中・花田 三 一 龍山 中川・佐賀

大田中學の主將田中組と龍山軍の猛將中川組との此の試合は龍山軍がサーブに倒れば勝と相場が決つて居たが田中の活躍は驚く計りで却つて受太刀となり二セットを先取され一セットを得て四回戰で大接戰を演じたが田中の正確な球に見事極つて龍山軍は茲に枕を並べて憤死した

大田 宋・成 一 三 沃川 洪・李
大田 濱田・案西 一 三 大田 藤井・田中
大田 大島・金森 三 一 大田 佐藤・淸水
不戰二勝大田馬場鈴木組同荒川藤原組

第三回戰

仁川 孫・八木 二 三 大田 田中・花田
大田 藤井・田中 一 三 大田 馬場・鈴木
大田 荒川・藤原 ○ 三 大田 大島・金森
沃川 洪・李 ○ 三 仁川 高橋・佐瀨

第四回戰

大田 馬場・鈴木 二 三 仁川 高橋・佐瀨

大田と仁川の大將同士の試合で之が最後の準決勝戰、大田の馬場後衞は南鮮庭球大會の第二、三四回と三回連勝した強者だ夫れ以來二年間南鮮大會から勇退して居たが其の返咲きといふので多大の興味を以て迎へられた流石巧妙なモーションに驚く對手の虛を衝いてゲームカウント二對一第四回戰でワンスリーとなり勝敗は將に決せんとした處を仁川軍佐瀨前衞の奮鬪で盛返へし絕好のチャンスを逸して結局二對三となり第五回で大田軍尾大振はずして敗る

決勝戰

大田 大島・金森 ○ 三 大田 田中・花田
仁川 高橋・佐瀨 一 三 大田 田中・花田

仁川軍は名だたる古强者大田軍は新進氣銳の若武者である、玄人筋の目からは仁川の勝を豫想されて居たが田中の美事な強球のバックにフォアーに又ロブ拾ふのとで自由自在の活躍は全然佐瀨君も手の施しやう無く遂に一對三で慘敗したのは惜かつた斯くて第八回南鮮庭球大會は前記の如く大盛況裡に終りを告げ榮ある優勝旗は四回目に武運芽出度大田軍の手に歸した熱狂せる數百の應援團は優勝旗を先頭に校歌勇ましく選手を擁んで引き揚げた、時に午後四時

大邱農業學校落成式
【大邱】既報の如く大邱公立農業學校の落成式は三日午前十一時より同校講堂にて擧行生徒職員來賓入場國歌の唱和、藍島校長の勅語奉讀、及式辭、和田知事の告示、來賓として佐藤、加藤東拓大邱支店長、地元總代水崎林太郎氏及卒業生總代金鐘任氏の祝辭、校長の答辭、校歌の合唱引續き教諭內藤臨次郎氏十ケ年勤續謝恩式に移り卒業生及在校生總代御時合氏の謝辭ありて記念品を贈呈し職島校長職員總代として祝辭を述べ和田大邱中學校長の祝辭にて一同退散各來賓は教室其他を參觀し同校生徒催品の試食會あり餘興として餅撒き學生相撲及び地元鮮人の踊等あり非常の盛會を極めた

火花を散らした 元山の北鮮武道大會
劍道は元山警察署の渡邊氏 柔道は元中の烏山君優勝す

【元山】元山尙武會主催北鮮武道大會は既報の通り四日午前十時から元山小學校大講堂で勇ましく擧行された、開會前から多數の來賓及一般參觀者場に溢れて戰はざるに先づ一種の殺氣漲るを覺えた。先づ柔道部では小學校、中學校、商業學校、地方青年混合の幼年部紅白試合あり最後に主將同士の取組となり結局白軍の勝となつた。劍道部も先づ幼年部個人三本勝負に初まり勇ましい勝負を見せて柔道部紅白試合と共に正午終了食後再開、上會長尙武會の組織及本會擧行に就て挨拶を述べ西田常三郎氏祝辭を述べて試合に入る、柔道部にあつては個人三本勝負試合に入り、劍道部は青壯年部三本勝負試合に入り各地から馳せ參じた腕に覺えの勇士の面々練磨の秘術をつくして勇敢壯烈なる勝負を續け午後三時終り次で元山側對外來者の紅白仕合は初め元山側聊か旗色振はざりしも主將東拓金子氏奮鬪して元山側の勝となる。終つて愈々高點仕合に入る。此の時柔道部又三本勝負を終つて高點仕合に入り兩部共何れも粒選りの猛者揃ひの事とて劍道部に竹刀火を吐けば柔道部に鐵腕風を生じて凄じきまでの猛鬪演じられ結局最後の優勝者として日本刀受賞を得たる勇士は劍道部にあつて元山警察署の渡邊金四郎、柔道部にあつて元山中學の烏山秀雄の兩氏であつた。夫れより柔道部では有段者猪子島、中村兩氏の柔道の形及び京城警察官講習所柔道師範岡野四段の稽古仕合あり、劍道部では大石久兵衞（裁判所）對小林春樹（滿鐵）細川德市（元山有志）對二段日比生忠平（元山中學）深川巖（元山中學）對四段伊藤龜藏（京城）四段辻兆（咸興）對四段伊藤龜藏（京城）五段山崎金次郎（咸北）對四段飯持鋒平（元山警察署）の模範試合があつた終つて賞品を授與し閉會したのは午後六時過ぎであつた。當日の入賞者は左の如し

▲劍道部 一等元山警察署渡邊金四郎二等元山郵便局米田憲一三等元山警察署立山喜三郎四等京城大內弘五等滿鐵元山工務所木下甚一郎
▲柔道部 一等元山中學校生徒烏山秀雄二等右同料秋雄三等元山郵便局野正人四等元山有志大矢武吉五等大同平松周六

木浦高女に猩紅熱
【光州】木浦高等女學校では去る一日同校生徒佐藤テル子（一〇）及同校使丁娘井上ミヨ（一七）が罹病したので診斷の結果猩紅熱と決定し直に隔離病舍に收容した尙羅州郡山浦面代濟人田中繁太郎（一七）も同病に罹り隔離した

大邱種痘日割
【大邱】大邱警察署管內各駐在所では左の日割を以て種痘を施行する由

玄風二日より六日間▲求禮八日より六日間▲瑜伽十四日より六日間▲論工二日より六日間▲玉浦八日より六日間▲花園十四日より六日間▲月背二日より五日間▲嘉昌七日より七日間▲壽城十四日より六日間▲東村二日より五日間▲公山七日より七日間▲城北二日より六日間▲達西八日より六日間▲城西二日より六日間▲多斯八日より六日間▲河濱十四日より六日間

籾賣買手數料協定
【木浦】木浦穀物市場の籾賣買手數料一石四錢は從來買方のみ負擔であつたが今回組合員總會で之を賣買双方各二錢宛負擔する事とし來る十日から實行する事に決した

普通學校長會議
三日大田郡論山普通學校長會議を江景普通學校新校舍に於て開催し大田中學校長大田女學校長論山郡守等も臨席した（江景）

郡庶務課長會議
忠南道では五日より道評議會場にて郡庶務課長會議を開催した（公州）

代表委員上道
群山府米穀共進會は二十五週年記念共進會を明年五月群山に開催する爲官民有力者數次會同協議したが結局腹案を攜へ宗府尹、大槻、齋藤十郎、森菊五郎、樋口虎三、野邑安之助等四氏を代表委員として來る全北知事に懇談する事となつて四日上道した（群山）

演武場落成式
【平澤】平澤警察署にて建設中の平澤警察演武場は此程落成したるを以て、三日午前十時より道場に於て落成式を擧行し武道大會を開催した、定刻修祓式に亞で馬野警察部長以下玉串を捧げ終りて三吉警務課長介氏建設委員を代表して會計の報告をなし、馬野部長及龍山憲兵分隊長、堀郡守並に石黑水原署長、來賓代表として各祝詞を述べ菅野平澤署長の答辭にて正午式を了り直に構內廣場の宴席に入り獻を盡すと共に、道場にては京畿道管內各署より來會したる劍士、柔道の選手を加へ八十餘名の武道試合あり民間側より西村在鄕軍人會長並に德川殿邸支配人淺野保光兩氏の柔道飛入試合あり盛況裡に午後六時閉會した入賞者は左の通りである

▲劍道部 一等鐵路署佐川二等安城署佐々木三等坡州署川島
▲柔道部 一等西大門署吉田二等平澤署滿田三等平澤署小西

鴨江水電事業有望
南滿電氣界の一大發見
二班の調査隊現地に向ふ

【安東縣】近時鴨綠江下流一帶の發展と共に上流に於ける水力電氣事業の好望に著目する者多く既に當地滿鐵電燈營業所に於ても前年來之が實査につき着々其步を進めつゝあるが之より先在奉天の工學士栗原某氏の如きは既に六年の久しきに亘り單身上流深く分け入つて殆ど獻身的に實地踏査の結果雄大なる落差を發見し約十萬キロの發電可能なる事を確めたので親友たる奉天省顧問町野武馬大佐と協議の上今回町野氏の名義を以て奉天省より認可を受け愈々第二回の根本的踏査を行ふことゝなつたので滿鐵本社と打合せの上調査隊二班を組織したが第一班三十名は去る三十一日安東地方事務所三浦氏道案內として水路遡江し第二班十數名は當地電燈營業所阿部十六氏の東道で去る一日陸路を取り何れも約四十日位の豫定で出發したが此の調査終了の結果は目下不振狀態にある滿洲電氣界に一大光明を與ふると共に又對岸鮮內への送電を可能ならしめ所謂北鮮乾燥一帶に於ける電氣工業界に大福音を齎すであらうと觀測されて居る

仁川高女運動會
【仁川】仁川高等女學校秋季大運動會は既報の通り四日午前十時から同校々庭で開催、曇天にかゝはらず定刻前より立錐の餘地なき有樣で意外の盛會であつた、プログラム中主なるものを列記すると變化競爭、キックボール、城落し、走高飛、走幅飛、百米徒步競爭等でその記錄は左の通りである

走高飛中野フミ（一米一五）加來キヨ（一米一〇）
走幅飛大田トヨ（三米三六）山本トヨ（三米一七）中本ミサヲ（三米一四）
百米徒步競爭一等大田トヨ（十六秒五分の二）二等關口貞子、三等島崎榮子

修養團講演
修養團公州支部及大田支部の發會式に臨席の爲め來鮮した本府附牧野參事及び本道地方改良囑託樋口虎之助兩氏は本道よりの派遣として二日三日の兩日禮山普通學校に於て學校生徒の爲めに精神修養談を試み更に同日午後四時半より天安座に於いて一般の爲めに講演し四日午前十時より天安普校で公普小學校兩生徒の爲めに講演あり正午大田支部に向つた天安有志は更に六日同氏の京城に向ふ途中來天を乞ひ午後三時より天安座で精神講演を乞ふ筈（天安）

傳道音樂會開催
平壤基督教聯合會にては米田知事、渡邊內務部長、宮館府尹等の後援の下に四日午後八時より公會堂に於て傳道音樂會を開催したが出演者は米國に於て有名な宣教師ビーダウォルフ氏及び世界的音樂家として名聲を博して居るロードヘーブル兄弟ミス、サツクロミスへーの五氏の外ピアニスト石川誠一氏並に鮮人コーラス隊の出演もあつた（平壤）

鎭南浦小學學藝會
鎭南浦公立小學校にては來る十七日午前九時より校堂に於て兒童學藝會を開催し父兄、來賓等をも招待する筈である（鎭南浦）

地方集會
▲共進會と協贊會の慰勞宴 水產共進會開期中の勞を犒ふため去る二日夜協贊會では在釜新聞通信記者約二十名を料亭加茂川に招待盛んなる慰勞をなすと同時に四日の日曜を期し協贊會の爲めに盡力した內鮮有志六百餘名を同日午前十一時大正公園に招待慰勞園遊會を開いた尙共進會でも同日午後六時から芳千閣に直接事務に當つた共進會及協贊會の事務員約八十名を招待し一大慰勞宴を張つた（釜山）
▲宮坂氏送別會 仁川府內務課長宮坂軍郎氏は今般高陽郡庶務課長に轉勤近く赴任に決定したので有志は氏の先途を祝福する意味にて五日午後五時半から仁川本町中華樓で送別會を催した（仁川）

地方人事
▲兒玉關東長官 夫人令孃田中秘書官同伴二日來連ヤマトホテルへ一泊三日大連商業學堂の開校式に臨席（大連）
▲大藏公望男（滿鐵理事）三日白川軍司令官招待宴出席の爲旅大往復（大連）
▲平島達夫氏（滿鐵秘書役）同上（大連）
▲關野博士 古物調査の爲め二日來邱四日慶州へ（大邱）
▲秦慶北內務部長 襄城の重要物產品評會開會式列席の爲め四日襄城へ（大邱）
▲森田武雄氏（關東廳事務官）大連民政署財務課長たりし岐部與平氏が地方課長に轉じたので其後任として二日來連各方面を訪新任の挨拶を爲す（大連）
▲世良氏母堂訃 大邱商業會議所議員及大邱土木組合役員世良朝吉氏母堂マツ子刀自は豫ねて病氣の處三日午前三時死亡享年七十六歲（大邱）

金丸氏の講演
國民協會相談役金丸氏は二日午後二時から新義州公會堂に於て內鮮融和に關する講演をなしたが傍聽者は八分通り鮮人で總數五百餘名に達した（新義州）

教育視察團
普蘭店民政支署管內普通學堂長中國民十名指導員內地人二名の教育視察團は四日午後一時五十分着の筈

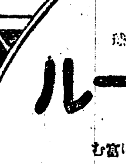
平北北鎭より
▲實彈射擊會 平北雲山郡北鎭警察署では例年の通り去る二十七日警察官の射擊會を開催し地方有志及在留歐米人の參加もあり成績優秀者に對しては北鎭談話會の寄贈に係る賞品を授與し頗る盛會であつた、因に談話會は地方の發展及內鮮人の親睦を計る目的で本年二月紀元節を卜して生れたるものなるが着々其實を擧げて居る
▲殉職者年祭 二十八日（日曜）には當地警察署武德殿に於て警察官の不逞漢の襲擊中に殉死せるもの及常務に執務中病死せるものゝ爲めに例年の通り招魂祭を營んだ地方有力者參列の裡に署員の讀經あり遺族、署員其他參列者一同の燒香等も嚴肅に行はれ終つて茶菓の饗應があつた
▲天長節祝日 當郡未曾有の大慘害に顧みて本年は例年の催しを廢し北鎭親和會秋季總會を兼ね午後一時より小學校內に內鮮人家族集り先づ會衆一同君が代を合唱し次いで飯島會長開會の辭に加へて親和會半期間の經過、了解尾道路改修工事補助金下附の件、流江鐵道期成運動に就き說明する所あり次いで荒木小學校長の祝辭說明共進會視察談と所感及久保田森林主事の東京大震災に一命を拾ひ得たる實驗談は共に會衆に多大の感動を與へ之より各家庭有志婦人連の琴の彈奏あり大喝采裡に五時散會した

鞄―靴―洋

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴 特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠方の御方には型錄送付可仕候
學生鞄
一ボックス德用靴賣出し一足金二圓八十錢均一
地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候
京釜線大田春日町一
製造販賣 朝鮮革具合資會社
電話一七二番 振替京城九八七番

各種 貴金屬 金銀 白金地金 金屬美術品 銀器製作
德力出張所
京城明治町一丁目
電話一五七二番 振替京城四三二

時計並貴金屬
仁川本町
糸岐商店
電話長三七〇番



Ⓐ
京城日報社主催
全鮮庭球大會・全鮮女學生庭球大會
全國選手權大會・全國中等學校大會（其他）成ある庭球大會使用球
角一軟球テニスボール
（特長）
正規の大さと（直徑二吋小）と重量を具し打ち心地よく殊に耐久力に富む
大阪浦江
角一ゴム合資會社
京城出張所
京城南大門通二丁目

童話

燒栗地獄（下）

巖谷小波 堅山坦畫

ポケット猿の見た物と云ふのは、斷崖との間にある石炭の塊の事でした。

其所にはなる程、と大勢の坑夫がしきりに石炭を掘つて居るのですが、ポケット猿は其所へ來ますと、

『モシ／＼、濟みませんがその鑿で、一寸この石を叩いて下さいな』

と、先猿の石炭を出しますから、坑夫の一人はそれを見て、

『何だ、そりやア石炭ぢやないか。こんな物叩いて何にするんだ？』

『火が出してほしいんです』

『ナニ火が欲しい。石炭は只叩いたつて、火が出るものぢや無いんだよ』

『そんなら何うすりやいゝんです？』

『火が欲しけりやさアこれを分けてやらう。この火をその石炭に移してそれからいくらでも起すがいゝ』

と、坑夫は好い人で、自分の持つてゐたマッチをくれました。

ポケット猿はそれを貰ひましたが、こんな物は初めてゝすから、

『これで何うして火が出來るんです？』

と、聞きますと、

『そりやアかうすりやア直ぐ火が出る』

と、一本擦つて見せました。

ポケット猿は驚いて、

『こりや驚いた。石と鐵とで叩き合はせなけりや、火は出ないもんだと思つてたら、木と紙を擦つた許りで、こんなに立派に火が出るのですか』

『昔は石と鐵で出たが、今ぢやアみんなこの木を使ふんだ。さアこれでやつてごらん』

『どうも難有うございます。やつぱり人間さんは親切なものだ』

と、しきりに禮を云ひながら、喜んで持つて歸つて、今の通りマッチを擦りましたら、うまく火が出ました。そこでその火を本にして、枯枝をあつめて焚火をはじめて、好い工合に燃た所で、栗を入れて

燒いて食べますのに、その甘い事く、眞赤な頰術が落ちさうです。で、ポケット猿は、はじめて二つ三つ宛入れて、燒けるのを食べて居ましたら、しまひには乘氣になつて、先猿から澤山拾ひためた栗を、皆火の中へ入れました。それもよく氣をつけて、火のゆるい所へ入れて、ゆつくり燒けばよかつたのに、得意になつて火の中央へ、皆入れたからたまりません。しばらくするとその栗が皆一時に彈けました。

ポケット猿はまた先刻から、腹が張つて來たのと、暖かで溫まつて來たので、うと／＼居眠りをして居た所へ、だしぬけにポカン／＼とつゞけさまに栗が彈けましたから猿は驚いて飛びあがりますと、今度は今飛び揚がつた火が、頭の上から降りかゝりました。

『マア、大變だ／＼！』と、逃げ出す中には頭の毛が、チリ／＼チリ／＼燃えて來て、熱くて／＼たまりません。

『助けてくれエ／＼！』と、地の上を轉がりまはつて、苦しがつて居ります。が、何しろ火がついて居るのですから、誰も傍へよりつく事が出來ず、木の上に居た他の猿達も、只キャッ／＼と騷ぐ許りです。

此の時又先きの手長猿は、岩の上からこれを見まして、

『小僧め、あんまり付け上がつたもんで、たうとう罰が當つたな』

と、云ひながら、長い手をグイと伸ばして、傍の瀧にあつた滴水を掬つては、ポケット猿にかけてやりますと、やつと火が消えましたが、今まで雪と見だけ赤かつたポケット猿は、今では滿身眞赤に火傷をして、苦しさうにウン／＼唸つて居ります。

手長猿はその背を撫でて、

『どうした。しつかりしろ！』

『ありがたう、おかげでやつと助かりました』

『もう大丈夫だから安心しろ！だが栗は甘かつたかな？』

『甘いと思つたら酷い目に會ひました』

『ハヽヽそれでお前も解つたらう。拾ふ時にあんまり樂だつたから、喰べる時さういふ苦しみをしたんだ』

かういはれてポケット猿は、はじめて悟つた樣に、

『よし、今度から栗を取る時は私が一番身が輕いから、手長さんにも屆かない位な高い枝まで上りましやう』

と、いつて栗の木を見あげ、その間に今燒けた栗は、皆手長猿に拾はれるのも、もう惜いとは思ひませんでした』（完）

婦人は此際着物を節約せよ
男子は禁酒を斷行せよ
日本酒の消費年七億五千萬圓

この度の震火災によつて燒出された婦人は個人的にはまことに氣の毒なことでありますがそれによつて正い物質生活と人格の

改造 が始められて行くといふ點に於てはかへつて幸福といはなければなりません、いふまでもなく婦人は着物に對して一種特別の執着と趣味を持つて居るものであります、着物は婦人にとつては其生命といつてもよい位大切なものであります、ところが婦人は着のみ着のまゝで燒出されたといふことによつていまゝでの無駄の多い

生活 を改善して行かなければならないといふ氣持になつてしまひました、これまでの樣に流行に囚はれて有り餘るまで着物を簞笥の中にしまつておいて毎日の樣に取替て居たことがいかにも馬鹿らしく考へられる樣になりました、そしてこれからはその時の必要に應じてつくつて行くといふ傾向がまのあたりに現はれる樣になりました、大體すべての物がなくなつてしまつた場合には金持ほど身輕になつた樣に感じるものです、いま

羅災 をうけた婦人がこの樣な氣持になつて着物の贅澤を止めて簡易生活の有難味を感じる機會と經驗を得たことは一面からいふと非常な幸ひであります、それに較べると燒出されなかつた婦人はその點については人情としてそれほどの徹發心が起らないのは無理からぬことであります、しかしこの

機會 に於て親族の人とか親しい人とかの中に罹災を受けた人があつたならば自分の物を分けてやつていはゆる相互扶助の精神を發揮して欲しいと思ひます、以上は婦人に對する希望でありますがこの際男子は是非禁酒を斷行してもらひたいものと思ひます、アメリカは平時に於いてすら

禁酒 を斷行しました、ロシアも戰時には禁酒令をしきました我國民も日本の東京を建設し併せて人格を改造しなければならない、此非常の時に於いて禁酒を斷行する位の覺悟がなければうそです、それが出來なければせめて宴會の席上の飲酒を止めを事です、國民が酒を飲む總額は一年間に殆ど七億五千萬圓の

巨額 に達して居ります、此計算の基礎は米一石から一石五升の酒が出來ますが一石の小賣値段を一圓と見積つてのことです、これにビール、ブドー酒、ウイスキー等を加へるとおそらく十億を越ゆるに違ひありません、從つてこの際禁酒を斷行して醸造に金を費すことをやむれば公債などを募らなくても四五年の間には

帝都 の回復が出來る筈であります、無論お互に租税の延期や免除などにたよらないでこの際二倍三倍の租税を負擔する位の覺悟がなければ駄目です、罹災は受けても生活をひきしめて行きさへすれば租税などを仕拂はれないことはないのであります、要するに自分一人の節約もひいては國家經濟に

影響 を及ぼすものであるといふことをいつも頭において贅澤品などを買ふことは一切遠慮して簡易生活をおくつてゆくことが一等大切です

空な保險契約 加入に注意を拂へ
某當事者談

保險を契約するに際し被保險者の注意すべき事項に就き某當事者は左の如く語る◇今度の震災に就て火災保險は保險金支拂ひの義務があるとかないとか大分問題になつた即ち會社側は保險約款に今回の如き天災に對しては支拂責任のないことを明示してあるから今更問題でないと拒絶する被保險者に加擔する側では保險約款といふものは保險會社が勝手に自分の都合のよい事を書き並べて保險證券の裏面に刷り込んだものであるから法律上効力のないものだと主張した◇それ以來此保險會社の約款といふものに對して一般に多少注意を拂ふやうになつたがこれは最も大切なことで例の家屋貸借の契約書に刷込んだ事項とは全く其効果を異にするものであるから保險に加入する者は火災保險と生命保險とを問はず必ず先づ會社の定款約款を精細に吟味した上で契約しないと兎角後日に至つて大か小かの問題が起り易い斯かる問題を惹起するは保險思想を普及させる上に大なる障碍となるは勿論當事者の迷惑も一通りでない◇從來被保險者が約款不知の爲め相互に無益な時間と手數とを費したことは決して少々ではないこれは只單なる個人の事として看過すればそれだけの事のやうであるが社會上からいふと決して輕く簡單に取扱ふべき問題ではない抑も此の保險約款なるものは他日當事者の權利義務を主張する根基となるべきものであるから被保險者は其の點を十分心得て置かなければならない◇一體保險勸誘員といふものは自己の成績を擧げるに汲々として時に無責任な説明をして勸誘する者も尠くない今參考の爲め生命保險に對する一二の例を示すと一、保險會社には被保險者に對して貸付金をする制度があるところがそれは解約拂戻金の範圍内に於て保險證券を擔保に貸付をするのであるから千圓の保險契約に對して二回や三回保險料を拂込んだのでは只の十圓も借りることは出來ない然るに懇殊勸誘員は田舍者の無智に乘じて千圓の保險證券を持つて來れば只一回分の保險料を拂込んだ丈でも五六百圓の金は貸付けるといふ風に説明する者がある◇これは成程とうつかり乘込んだら大變な間違ひで一回や二回拂込んでもそれは勸誘員及び診査醫に支拂ふ報酬と其他の營業費に費されるから被保險者の爲めの積立金といふものはないのであるだから解約しても拂戻金といふものはないものに證券を擔保に金を貸せる筈がないだから普通ならばそんな事を信ずる者はないのであるがヒョッとすると錯誤に落入つて欺されるのである

郷土藝術

振興の爲めに
若き地方の人々よ その力を致せ（二）
楠田敏郎

では其藝術をどうしたら早く我等の手に取り戻すかと言ふ問題へ當然行き當らねばならない。私は何の躊躇するところなく『それには郷土藝術の振興を圖ればよい』と斷言するばかりだ。考へて見給へ、東京集中主義の藝術でなかつたら東京が滅亡に瀕したからといつて今更のやうに私達はこの説を爲す必要がなかつたのではないか。

郷土藝術は大阪にも相當の根底を持つてゐる美術方面も京都大阪にそれ／＼郷土藝術として育ちつゝあるが東京が矢張りその中心となつて働いてゐるのでひどく壓されてゐた感がある。

しかるに文藝にいたつては大阪にも京都にもすこしも育つたものがない否その芽さへ發生しつゝ居ないと言ひ得る。

東京に亞ぐものは大阪である、其處に、東京に比すべき程の藝術と、その集團があり、その運動が起つて居たならば、私達は決して藝術も滅亡すると言つて騷がなかつたであらう。

全日本に數多の都市がある。して、いろんな人達が、いろんな生活を營んでゐる、その人達の思想、經驗、慾求、信念、その總ては育つその生活が違ふと同じやうに、異はねばならぬと思ふ、さすれば濃厚な郷土色を持つた郷土藝術が、育つべき筈ではないであらうか。

一頃、農民文學を起さうと言ふやうな運動を企てた人があつた、まだ、或地方には既に農民藝術が實際のものとなり、その作品が東京で展覽された樣なこともあつた農民の生活に農民文學が必要だとするならば何を考慮するところもなく、その地方地方の人々の手に郷土文藝が起るべきであることを疑はない。

交通が不便であつたり、設備に乏しかつたり、學問が今日の如く普及してゐなかつたりした時代であるなれば郷土文藝の振興と云ふやうなことは言ふべくして行はれなかつたかも知れない、だが、今日は、もうそうした時代ではなくなつてゐる。

地方に在つて土に親しみ、徹底な氣持で生活してゐる諸君、藝術に依つて其生活を豐富なものとし、思想を清新なものとし、人格の統治をなさんとする諸君、私は諸君に呼びかけて郷土藝術振興の爲めに働かれんことを望まうと思ふ、そうすることに依てのみ我等は已の生きてゐることに意義を感じ勇氣づけられるのだと思ふから。

そう言ふ私自身も今度の災害によつて受けた神の試練に堪へてこの偉大な心をその儘に持ち、郷士に還らうとしてゐる、そして郷土藝術の爲めに、とぼしいけれど其全力を傾倒しやうと考へてゐる

家庭 覺帳

フライドチッキン 鷄肉麵麭揚げ

蒸燒肉又は煮肉の冷たく成つたもの、又は牛肉でも宜しう御座います。是を適度の大きさに截つて鹽胡椒を振り、メリケン粉を着け、次に玉子をほぐして附け、麵麭粉を附けて、煮立つた脂肪にて揚げ器に盛つて玉菜酢の樣なものを添へて出します

かへり途
吉川三郎畫 新海絲哉唄

「畷の森に日がくれた
かへりの途はさびしいな。」

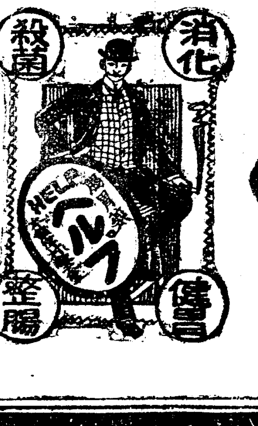
「お山の頂上にでた月が
破れ草履に照つてゐた。」

「畑でフクロが二度ないて
夜風に枯れ葉が散つてゐた。」

「ながい畷に日がくれた
かへりの途はさびしいな。」

腸胃加答兒特効藥

ヘルプ



ヘルプ 責任効能

▲食滯 ▲食傷 ▲水あたり ▲時候あたり ▲冷込 ▲冷腹 ▲消化不良等より起る
●下痢腹痛 ●吐瀉 ●濇り腹 ●腸瓦斯を止め ●腸加答兒 ●胃加答兒を治す

定價 三拾錢、旅行用ポケット型五拾錢 徳用一圓、三圓、六圓

ヘルプ 消熱散 本舗 津村敬天堂
本店假營業所 東京府下上目黑（玉川電車大阪上）電話青山二四七〇
大阪支店 大阪市堺筋大寶寺町 電話南二一五番

恐るべき惡疫流行！
下痢、腹痛、濇り腹に 油斷してはならぬ
今直ぐ腸胃の健全を計れ

營業開始

今回の災害に就ては、早速御見舞を辱ふし御厚情奉謝上候、弊堂營業所工場等類燒全滅の結果、災害後の衞生上最も必要とさせるヘルプの供給を一時停止し、愛用各位の御期待に背き候事幾重にも御申譯無之候、爾來弊堂は一大犧牲を拂ひ、製劑配給に努力仕候結果漸く整頓、平常の如く發賣仕候間、何分倍前の御同情御用命の程願上候

山邑酒造株式會社京城支店 電話本局 八一三 四四八 四五〇 九四七番
サクラ正宗

贊化病院
京城明治町一丁目 電話二四番
內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限る 施療す
醫學博士 古城憲治

李王職御用 鐵道病院御用
模範 全乳
太正獸醫肥塲主 東亞牧場（電話二五番）

ヴイタミン主劑
人類最高の營養素 體質改造劑
精力素（せいりよくそ）
健康素の分析比較 精力素 三八、五〇％ 鷄卵 一一、〇〇％ 牛乳 〇、七四％

容量	定價
一ケ月分入	貳圓
二ケ月分入	金參圓八拾錢

（說明書進呈）
大阪市外玉出町（假本部） 國民體力改造同志會 振替大阪一〇七六七番 電話天下茶屋三四七番
（前東京芝公園）
代理店 大阪市東區平野町 丹平商會分店
○全國藥店にあり若し品切れの節は發賣元又は代理店迄御申込みあれ

代理部は他に絶對類似の出來ない一大特色を有つて居ります
代理部の洋服の奉仕には必ず皆樣方の御滿足が伴ひます

服廣背（アルパカ總裏付）

番號	品名	價格
A1	紺サージ	46·50
A2	黑サージ	49·00
A3	紺サージ	49·00
A4	紺サージ	53·00
D1	色入スコッチ	50·00
D2	同	44·00
D3	同	50·00
D4	紺メルトン	38·00
（釦詰各八圓下り）		

バーオ（アルパカ總裏付）

番號	品名	價格
B1	ラクダー	42·00
B2	同	47·50
B3	同	47·50
B4	同	59·50
B5	玉絨	45·00
B6	同	49·00
B7	ラクダ	36·50
B8	同	36·50
（朱子裏八圓増シ）		

ピント（アルパカ總裏付）

番號	品名	價格
C1	ラクダメルトン	38·00
C2	同	32·00
C3	同	39·00
C4	同	46·50
朱子裏十二圓増		
將校マント（頭巾黑付）		
E1	紺メルトン	18·00
E2	絨	18·00
E3	黑絨	21·5
E4	同	21·50
三尺以上五寸毎に壹割増		

見本實費として郵券拾錢同封御申越次第獨特の寸法取圖解及見本送附す

合資會社 京城日報社代理部
電話光化門四六〇、六三〇番 振替京城三〇三〇番

值段ハ最廉 型ハ最新式 親切ハ十二分ニ 仕立ハ最善

最新 冬服定價

……死刑を求刑……者は死刑を求刑した判決言渡しは來る十四日（大阪電報）

……何事か畫策中……（上海三日發電）……

國母陛下 横濱行啓
傷病者御慰問

皇后陛下には五日午前九時東京驛御發御横濱市に成らせられ安河内知事、松原内務部長、森田警察部長、渡邊市長、徳川濟生會長其他官民の奉迎裡に社會館に行啓御先著の閑院宮殿下と御對面御物語りあり、市長其他より狀況に關する説明を聞召され多數傷病者を御慰問せらる濟生會病院に成らせられ次いで赤十字社事務所に成らせられ御發後亞米利加の同情により設立された病院を始め聯合協會其他に行啓親しく傷病者を御慰問あり午後三時四十五分櫻木町驛發車午後四時四十五分東京驛着宮城に還啓あらせられた（東京電報）

日本の通信事業は 世界で第三位
米人は擧つて震災に同情
山本遞信局監理課長談

約一ヶ年半に亘る歐米視察を遂げて五日夕歸任した遞信局監理課長山本直太郎氏は途中まで出迎へたる記者に對し左の如く語る

日本を出たのが昨秋の八月始めで恰度十六ヶ月目で先月日本へ歸著しました、十六個月と言へば可なり長い月日ですけれど通信事業を專門的に視察する特別任務を帶びて各國を **詳細に視察** するとなれば是位の時日では充分で無い唯急ぎ足の旅行をして來たと言ふに過ぎないのです然し出來得る限りの力を盡して各國の通信事業を調査して見ましたから何れ書類を整理してから具體的に意見を發表する機會もあるだらうと思ひます何と言つても通信事業の設備の一番完備して居り且機械其他の進歩して居るのは矢つ張り米國です米國の物質文明の進歩には唯驚嘆の外ありません米國の重なる都會では電話交換には些しも交換手を用ゐず **自働的交換** の働きを作す機械を使つて居ります其外種々の通信機械に於て採つて學ぶべきものが多々あるのですが何と言つても先立つものは金であつて米國のやうな金滿國で始めて是位の設備も出來るのだと思ふと國家の進歩の上から見て誠に羨望に堪へない次第である、次に通信事業の完備してゐるのは英國である英國は既に大戰の創痍から次第に回復して今日は殆ど戰前と相違の無い程度にまで復活してゐる、新しい **物質的文明** の程度に於いて米國には稍劣るけれど矢張り古い歷史を持つた國だけに地盤がどつしりとして居て國民は堅實なる發達の道程を進んでゐる、其他の國は別に通信事業に於いて日本よりも進歩してゐると思つたのは無かつた、日本は世界の第三位にあると言つても善過ではあるまい、獨逸の如きは擧國一致して復活の道を進んでゐるが何と言つてもマークの下落は驚くべき程だから一般國民の生活は甚だ窮れむべきものがある、私が昨年獨逸へ入つた時は英貨一ポンドが百五十萬マーク位であつたのが今日では **何千萬馬克** 迄に下落してゐるのだから獨逸國民の困難は想像するに餘りある、それでもルール占領以前迄は未だ可なりの狀態を持續して居り、資本家階級は早くからマークを外國銀行に預入してポンド勘定にしてゐたから外國から購入する物資や原料は總て此のポンド勘定で決濟する方法を執つてゐたので甚だしい影響は受なかつたやうだが先般ルールがフランスに占領されてからは石炭や鐵の樣な物資の唯一供給地を斷たれたのであるから資本家も國民も一般に非常なる打擊を蒙つて困憊の極度に陷つたやうである大戰當時 **中立を維持** したスペインやスイスのやうな小國は戰爭中に莫大な金が國内に流れ込んだゝめ一時は非常に好景氣を呈したが戰爭が終了してからは夫れに反して國民は贅澤となり物價は暴騰しつゝ次第に英國や米國邊りの工業國に其富を吸收されて行つて今日では以前の貧乏國に成下り一旦暴騰した物價は容易に低落せず、且贅澤に馴れた國民の習慣も迅速には改められないので今日では非常に困難の地位に陷つてゐるやうである **東京大震災** の報は紐育で聞きましたが米國民の日本に對する同情の熱烈であるのを目擊して實に感激に堪へなかつた、米國民が國を擧つて日本の災害に同情した熱烈な行動は恐らく長く感銘したい所だと思ひます、今日の視察の結果將朝鮮の通信事業にも種々改良を加ふべき點あるを發見してゐますが是が具體的意見の發表は他日の機會に讓りたいと思ひます云々

青森市の大火
四十三戸全燒
損害二百萬圓

四日午前三時青森市安方町伊藤運送店より發火し目貫の場所四十三戸を全燒した損害は約二百萬圓の見込で原因は右運送店の失火である（青森電報）

箸を持つたハイフエツツ氏　左は伴奏のアクロン氏

東京强震
損害はない模樣

五日朝五時四十五分東京地方に復た强震あり掛時計は止まり人々は戸外に逃げ出したが損害はない模樣である。

氣象臺發表 五日朝の東京地震につき中央氣象臺の發表する所に依ると發震時は午前五時四十五分三十八秒最初は身體に感ぜぬ微動六秒續いて水平動の震幅四分七厘を示し稍々强い弱震程度のもので震動繼續時間は六分間位で大した損害はあるまい震源地は正確ではないが東京を離る十二里位で甲府前橋宇都宮等は弱震であつた（東京電報）

地震博士
依然危篤

震災の大森博士病床には夫人親戚の人々が詰め切つてゐるが夫人は『三日夕刻から少々熱も下りましたので稍安靜になり食事も少しづゝ取つてゐますが依然危險狀態です』と憂はしい氣に語つた（東京電報）

朝鮮の婦人達は 醫者を信任せぬ
總督府醫院產科婦人科部長 高楠博士談

總督府醫院產科婦人科部長として赴任した醫學博士高楠榮氏は目下朝鮮ホテルに滯在中である、博士は東京帝國大學文科教授文學博士高楠順次郎氏の令息で志賀院長が赤十字救護班長として震災の東都に救援中恰も氏は外遊を終えて歸朝し久慈前產科婦人科部長の後を引受ることになつたのである博士は往訪の記者を引いて語る『内地では如何なる山間僻邑へ行つても現在では一名や二名の醫專卒業の醫學家がある、朝鮮の現在如何を顧みれば毎年京城醫專を卒業する生徒が全鮮各道に配置されてゐるが未だ朝鮮の衛生狀態は内地のそれよりも遙かに遲れてゐることは爭はれない

十年前内地の田舍ではさうであつたが婦人科に限らず原因不明の爲め死亡した人が可なりに多かつた、朝鮮でも今日未だ產科婦人科に入院してゐる朝鮮の姙婦が出產間際には自宅に歸つて出產を濟す人があると言ふことだ、これなどは朝鮮在來の慣習ならず知らず一種の醫師不信任の表示である、總て事は病者誠意の照應にあるが就中醫師の博士がさうである、如何に田舍へ行つて肩書を示して脈を取らうとしても先づ最初から信任を繋ぐものではない、先づ何よりも實際に効果を表示することだ、そこになると自分等の專攻してゐる婦人科の手術などは奏効が的確であるそれ丈け朝鮮の婦人達にも理解して貰ふ時期も從つて早いかと思つてゐる

自分は云ふ醫學專門學校の卒業生が毎年全鮮各道に或は公醫として或は開業醫として醫務の事に從就中鮮人學生諸君が開業の醫之等の諸君から一部頑迷なる思想に囚はれて明日をも知れぬ危篤に瀕しながら木根草皮を崩用して根本的手術を排したりする樣な人々に適確に奏効の事實を示し尚自分の手に終えない患者は總督府醫院に送つて貰ふやうにしたならば現在の鮮人の死亡率就中嬰兒、幼兒の死亡率を遙かに輕減することは左して難事ではないと思ふ、醫師はその技術の的確で治療の正確であらねばならぬ事は勿論だが患者の醫師に對する絶對の信認が必要である、私も依を受けて朝鮮に來た以上自己の最善を盡して努力して見たいと思ふ（寫眞は高楠博士）

日本料理に舌皷
京喜久のハイフエツツ氏
三味線も彈いて見た

『あらゆる事に趣味を持ち、それに通ずる……その時私の藝術は、より以上のものとなるであらう』とハイフエッツは云つてゐる、然しその事は決して凡人には許されない事で彼が天才としての總い白能がそれを語らしめ、それを決意せしめてゐるのである然し彼は一つ／＼の行動は實に此の言葉を立派に裏書してゐる、彼が一つ／＼記憶して行く日本語の選び方の正確なこと發音の正しいと、それに又二十四歳と云ふ若年さで何事につけても堂々たること、何一つ隱れた性格者として又聰明な頭の持主として騷ぐことはないのである五日の午後に音樂同好會から招かれて氏と伴奏者アクロン氏とは共に料亭京喜久に行つた、其席には高橋醫學博士、坪内第一高女校長、大塚氏などが待つてゐた、愈々膳が運ばれて箸を取ることになると二人はこゝで生れて始めての經驗に臨つた、すると氏は二分と經たないで實に美事な箸の扱ひ方を體得して了つた、さうして藝妓を大塚氏に『有難う』と三日前に覺えたばかりの言葉で禮を云つた然し伴奏者のアクロン氏は此處でも伴奏者として別種の樂を奏でたそれは彼が下手な手付で遂に成功せず一同を笑はせたからである、藝妓一郎が『アンデ〈』ど頻りに氣を揉んだが遂に其効がなかつた、話が代つて三味が出る、聞いてみたハイフエッツ氏は日本の音樂の五階梯だといふ、頷いてみる。ヴアイオリンを彈くやうに五本の指を使ふので一郎から二本除かれて大笑ひとなる、始めて味ふ日本料理は大層氣に入つたらしい其うちに箸を真つてみたハイフエッツ氏は『私に木を食はすのか』と云つて又一座を笑はせた、斯くて一行は非常な興味を感じたらしく種々な質問を繰返したが、やがて二人の藝妓の何れが好きかと云ふことになつて氏は三十婆さんの太郎を選んだので太郎大悦びで握手を申込んでサンキユウ！多分氏は太郎の怜悧らしい眼と生氣ある皮膚とを選んだのであらう、會後一行は官邸に齋藤總督を訪れ昌慶苑、パコダ公園、景福宮とを見物して廻つたが景福宮は非常に氣に入つたらしかつた

滿場の聽衆 陶然として妙音に醉ふ
五日夜公會堂で開かれた
ハイフエツツ氏の演奏會

樂界の鬼才、世界の名手ハイフエツツ氏が待ち憧れた京城府民の前でステーヂを踏むの日、五日は定刻一時間前より聽衆は續々と押掛けて十分前頃からザット滿員と云ふ盛況を呈し何うなることかと同好會の役員連中は氣遣はした程であつた。斯くて定刻となるや、主催京城音樂同好會を代表して會長高橋醫學士の開會の辭あり、プログラム一番に移る（ステーヂには櫻楓會及び白揚會よりの花環が飾られ、ハイフエッツ氏は燕尾服で現れ滿場の拍手は好意の激情を示す）一、イ、ラレゴマエストーソ、アレグロ 先づ第一に偉大な藝術の境へ聽衆を誘ひ入れて滿場靜まり返つた次いで、ロ、ラルゲットーアレグロ、コンブリオは氏が天賦の才を見せて、響き渡る妙音は聽衆を醒めて天國と地獄を一音一音は奏者の意氣を聽者に傳へ此の一曲を以て早くも千餘の聽衆は醉ひ果う氣た如くになり世にも稀なるその演奏が終つた時聽衆は醒めた樣に拍手を送つて呼んだ『お、素的な……』と然し如何に善いと云ふことを口にする者の無いのはその演奏に何等なる缺陷があらうとも聽衆の感興には充分の、いや過ぎた力であつたであらうから―斯くて烈しいアンコールには一曲毎に繰返されながら進んで最後のプログラム四、をチゴイネルワイゼン―サラサテに變更したのみで完了されたる演奏會を終つたハイフエツツ氏の

一行は神戸へ
即夜京城出發

一行は直にホテルに引返し少憩の後十一時三十分發列車で南行神戸に向つたが驛には音樂同好會の人々が多數見送つた

仁川の小火 四日午前五時五十分頃仁川花町一丁目五〇支那人飲食店王以恩方から發火したが直ちに消し止めた原因は爐の不始末からである（仁川）

警官の短劍問題
朝鮮でも考慮中
然し當分實現は困難
と國友警務課長は語る

警察官の佩劍を短劍に改めると云ふ問題は内地でも相當論議され攻究された問題であるが朝鮮に於いても當局は充分考慮して居る樣である、之に關し國友警務課長は語る、

警察官の短劍問題は至極贊成である朝鮮の警察官は銃器を攜帶するから佩劍は短劍で結構だ、然し約二萬本を要するので假りに一本十圓と見ても二十萬圓の經費を要する事になるから今明年度内は到底駄目だらう、それに警察官に對する施設としては被服の充實問題もあり警察官舍も五ヶ年計畫で既に著手して居るので短劍問題も當分は實現が困難だらう。

面事務所へ 二人組强盜
五百餘圓を奪ふ

最近府内外に强盜が頻出するので其筋では不眠不休で犯人の捜索に努めて居るが未だ犯人の就縛を見るに至らぬ矢先又復龍仁郡水餘面事務所に二人組强盜が押入……

本社後援 庭球大會
忠南青陽で開催
禮山郡勝つ

本社及毎日申報後援の下に昨年第一回を擧行した忠南庭球大會の第三回優勝旗爭奪戰は四日午前十時から青陽郡で行はれた、參加團體は青陽六、禮山三、洪城三、扶餘一合せて十三組で折惡くも秋雨粛々と降り續く中に多數の觀覽者から送る拍手を浴びて戰の火蓋を切る、第二回に於て優勝した洪城郡は再び榮冠を獲んものと技能の限りを盡し禮山郡は榮冠を先頭に大に氣勢を擧げた斯くて決勝戰に入り禮山の大將張、王組と青陽朴、金組が對戰する青陽軍善く戰ひ屢々禮山軍の心膽を寒からしめたが戰ひ時に利あらず最後の月桂冠は零對三で遂に禮山軍の頭に落ち本社寄贈の優勝旗は高留の如き拍手の裡に青陽郡守の手から禮山軍の手に授與された（青陽特電）

映寫幕

小染と欣也（黄金館）若き日の戯れに許嫁の女を忘れて藝妓小染の純愛に溺れてゐた欣也は母のために心ならずも許嫁の千賀子と結婚した、愛を失うた小染は欣也を忘れかねて箱根の宿で毒を呷り自殺したそして欣也も其の跡を追うて靜かに更け行く箱根の夜に死を求め得た、栗田すみ子、岩田祐吉主演、六日から上映

乃木將軍幼年時代（大正館）文部省が推薦した軍神乃木大將の生立ちを六日から上映する、教育者及び兒童の見落し出來ぬ五卷の純教育映畫劇、尚外に實寫『胡蝶すみれ』五卷、人情活劇『血に狂ふ吹雪』六卷あり入場料特に四十錢階下二十錢

妓生引致さる

府内水下洞五四番地妓生金貞仁（二三）は四日午後一時頃自宅で阿片煙を吸飲する處を本町署巡査に發見され阿片煙吸飲の廉で本署へ連行取調べを受けて居る

鐘路校同窓會

鐘路小學校では古い卒業生の希望により十一日（日曜）午前十一時より男子同窓會を開催する當時卒業生は奮つて出席して頂きたいと會費は八十錢希望者は九日までに學校係宛申込むこと

東京相撲 春場所は
名古屋で興行

東京相撲協會は來年五月迄には國技館を復活する事になつたが春場所は名古屋で興行する事になつた（東京電報）

宗一殺しの公判
十五十六日

平井、本多、鴨志田の豫審終結後官選辯護士七瀨辯護士にて公判日取も未定であつたが四日漸く決定したので公判は十五、十六の兩日に決定した（東京電報）

金鵄勳章のお陰で
三年の執行猶豫

平壤府若松町代書業須田新藏は曩に横領罪で平壤署の取調べを受けた當時一杯機嫌で訊問調書を破棄して係官と大立廻りをやつた事は既報の通りであるが其の後一件書類は檢事局に送致され審議中の處三十日公判あり横領罪は證據不充分の廉に依り不起訴處分になつたが公文書破棄罪は成立して懲役八ケ月に處せられた、然し本人は日露戰役の功に依り金鵄勳章を下賜されて居る身分であると云ふので三年間刑の執行を猶豫されることになつた（平壤）

平壤より京城へ
長途飛行試乘の記（五）
矢橋生

人世悠々

◆平壤の上空を一周してゐるまに、三機一隊の編隊となり、瑞鵬隊長の一隊は自分より左上に翼を翔かせつゝ機首を南に向け一氣に京城さして驀進した。秋光に映えて兩翼の日の丸が鮮紅である。私の同乘してゐる飛行機は三機一隊の先登である。振り返ると二機が左右の上空に機首を揃へて同じ高さに快翔してゐる。私の飛行機と線を引いて結びつけたなら正三角形となる。高度は二千米突。風は追手である。帽子も手にしてゐる地圖も吹き飛ばされさうだ。地圖を膝手と握つては地圖と地勢とを見比べる。河も山も鐵道線路も、地圖の通りに脚下に擴がつてゆく

◆黄州を右斜下に見る頃から脚下に白雲が幾層もなしてむら／＼と湧いて來た。忽ちにして山も丘も家も雲に蔽はれた眼を放てば、前も後も雲深く漠々として絶えず湧いて來る。丁度米原を過ぎるやうだ。空は蒼く晴れて日光は下の雲を斜向から照らしてゐる。雲底下界では想像しても及ばぬ光景である。

◆時折、雲に包まれたと思ふ、わが飛行機は雲を横ぎつてゐるのである。雲の中に入ると飛行機は右に傾き左に傾く動搖する。ブランコに乘つてゐる快さである。雲の中で、ぐつと急に下つた操縱の城寺少尉に聞くと『大した突風ではない』と答へた。

◆雲線を通過して京義線路を下に見る頃から、漸次脚下の雲は晴れて來た。八百十六米突の滅惡山は群小の山を膝下に踏まへて、ひれ伏してゐる。この邊一帶の山は禿であるだけに何等の風情がないやうである、曲折した永成江は水銀を流したやうに白く輝き、その川尻は網縮と霞んで、水や空、空や水なる、蒼茫と碧の色に融つてゐる。ところ／＼に散在してゐる鮮人部落は豌豆でも蒔したやうで頭の如く動めく人である。プロペラーの音に驚いて天空を仰いでゐるのであらう。

◆開城を過ぎるとまもなく漢江は眼下に展開して來た。時計を見ると正に四時。折から稍西に傾いた日の光を浴びて、下流は白く輝き上流は青く澄み切つてゐる。北漢山はいづく？と頭を左に回らせば、雲の中から嶺だけを出して聳いてゐる。下から仰ぐ北漢山の威容は更にない。上空から見る山だらけの溝山も鯨を伏せて並べたやうだ。併し漢江の美しさは例へやうもない。殊に漢江の少女の瞳のやうである。雲を見おろし河を眺め、晴れ渡る大空を仰ぐと人世悠々の感が湧く私はこの壯觀を見ずには居られない。

たん咳に 苦む人に

◆呼吸器病と痰咳

呼吸器が健全であるといふ事は吾々の日常生活に於て第一の要件である。と云ふ譯は呼吸器の健全な人達には殆んど病的の痰咳がないからである。氣管支加答兒、肋膜炎、肺炎、肺結核、喉頭加答兒、百日咳、喘息などの呼吸器病に罹つた人や平素から呼吸器の弱い人はすぐに痰が出たり咳をしたりする、殊に流行性感冒に罹ると咳が之れに伴ふものであるから若し病的の痰が出たり、咳が出たりする時には決して捨て於いては不可ない激しい痰や咳は、病の外病人を早く衰弱させるものであるから油斷は最も大敵である。

◆痰咳の出る譯は

痰は一種の排泄物で、それが咽喉に溜まると押し出す作用をするのが咳である。痰や咳は健康な人でも出るが然し健康な人には何等の苦痛を與へない。故に痰咳を世間の人が輕視する原因をなしたのである。痰咳も輕い裡に服藥すれば直ぐ治るが、それが兎角等閑に流れ、終には慢性になり又はそれが爲めに餘病を惹起すので少しでも痰咳が出れば直ぐ服藥せねばならぬ。

◆呼吸器散の偉効

服藥するには藥の選擇が最も肝腎である。それには「呼吸器散」が最も優秀で現代藥物療法中鎭咳袪痰劑として此右に出る藥はない。「呼吸器散」は丹平製藥舗で專門の藥學士諸氏が嚴密なる監査の下に特効藥のみ配伍したもので絶對に安全で信用して服藥するとが出來る。本劑はかぜ、喉頭、百日咳又は息苦しく咽痛み咳の爲め夜分眠られぬ人、痰喀切れ難き人等が本劑を服用せば如何程難疾のタンセキも直ちに治癒し、夜分安眠が出來る不思議な効果がある。價は二十錢より一圓迄種々ある

◆又熱の伴ふ場合

若し痰咳に熱が伴ふ場合は呼吸器散を服用する傍ら蛇印アンチピリン丸、七才以下の子供にはオイシンを適用するがよい。其効は早く理想的の解熱劑で、それも二十錢より一圓迄種々ある本舗は大阪堀江町丹平商會藥房で全國各藥店にある、是非家庭に御用意あれ。

演藝案内

團活特約 毎日晝夜 **大正館** 當る六日より奉仕的大興行 ▲實寫 山上の氷湖 ▲ゴールドウイン社提供 ▲正喜劇 胡蝶すみれ 全五卷 ▲トム、ムーア主演 ペイントウ ▲人情活劇 血に狂ふ吹雪 全六卷 ▲松竹キネマ 文部省推薦 乃木將軍幼年時代 ……

▲新派……我帝國の臣たるもの殊に我小國民の指導者教育家諸彦の是非御清鑑を希ふ ●教育映畫公開に付本興行中特に（階上四十錢）（階下二十錢）

本町二丁目 日活直營 **喜樂館** 電話九九七番 當る三十一日より特別大提供 ▲實寫 蟲のいろ／＼ 一卷 ▲ニコ／＼活劇 ゴタクサホテル 一卷 ▲京都撮影所 尾上松之助大正演劇傑作 鬼小島彌太郎 五卷 ▲戰國の如き戰國時代にわけて阿修羅の狂へる者と正義の勇者との爭 ▲超人チヤールスハッチスン猛演 豪傑ハッチ 四卷 ▲向島超特作 霧の港 五卷 船乘 勝大……森英治郎氏 老水夫仙吉……山本嘉一氏

松竹キネマ直營 毎日晝夜 **黄金館** 六日より メトロ映畫 正喜劇 ワッフル燒 全六卷 ▲メイ、アリスン孃主演 ▲原名（男は皆同じもの？）▲ワーナーブラザーズ映畫 グレース、ダモンド孃主演 ▲大活劇 死の渦卷 全六卷 ▲連續 英雄キッド 豫告編 ▲休憩 勸進帳 指導者 高田耕平 ▲松竹キネマ大力作品 岩田祐吉 栗島すみ子共演 紅燈情話 小染と欣也 全五卷

マキノ映畫 毎日晝夜 **中央館** ▲マキノキネマ特作 輝きの孤兒 全五卷 ▲牧野省三總指揮 ▲大冒險大活劇 大魔王 十三編 四卷 ▲マキノキネマ超特作映畫 幡隨院と權八 全六卷

明治町 電話二六〇 **浪花館** 現代的浪曲の人氣者 英天風一行 ……

龍山 **開盛座** 當る十一月五日より開演 新派劇 フクベ會一行 ……毎日午後六時開演

岩田祐吉 栗島すみ子 松竹共營 **黄金館** ワッフル燒 ……

市川幡谷の長兵衛 片岡市太郎の權八（和洋大合奏）……料金普通

六日より特選映畫公開 連續冒險大活劇 英雄キッド ……正喜劇 ワッフル燒……

てんかん病

コヽモヒキツケは永年の病も自宅でヒミツにナオス事を人助に無代で敎ゆ切手三錢送れ 名古屋市中區南小川町 救生館

旅館

旅中の慰安は旅館にあり旅館の快感は衛生的設備家庭的待遇にあり特に閑靜なり御來阪の節は一度御投宿の程御待ち申居候 田舍より四つ橋方面行電車に乘れば六ッ目江戸橋停留場下車西へ一丁半東江小學校西隣に御座候 大阪西區江戸堀南通二丁目十番地 いづもや旅館 電話長土佐堀九八二番

ぜんそく

如何程永年の難疾も治す家傳藥あり廣く分與す困難者申込次第贈呈す 播磨明石郡玉津村 日輪寺

毛糸店 **エンゼル** 京城南大門通二（丁字屋隣）

金剛しるこ

野球の科學的研究（中）

生理學から觀たスピードと 數學的に割出した冒險法

生理學 も亦近代的野球に於いては大いに重要なものである、選手は健康で身體上何等の缺陷もないやうにしなければならぬ、そして敏捷とスピードが保持されねばならぬ、其を投手に取れば攝生の節制を誤つたりして身體が肥り過ぎるが故に發して置いたりしてよい狀態にないものは、長く活躍がない、こうした投手に對する戰術はバント（通常誤球と訛してゐる、バットを振らずに球を當てるもの、バンドと云ふは誤り）で弱らすのが良策である。

投手は 打球を取らうと飛び込んだが最後、肥過ぎてゐるやうなものは顛倒し呼吸がはづんで來て全く彼は身心混亂してしまふのであつて審判官は投手の更代を宣するといふ段取になる、このバント戰術は『油戰』のレーモンドに於いて屢々用ひられて效を奏した、フイル、ドグラスも亦バントを取るのは困難であるといふことを云つてゐる、昨年グランド勝にピッチヤーをしてゐたアレンワザーロンはアメリカンリーグにこのバントで全くしてやられた、彼は

肉体的 には強健で申分なしであるが、ボールを取らうとグラウンドに急に屈むことによつて眩倒し、能く一壘に暴投して失敗したものだ、アメリカンリーグの各選手は皆彼の缺點を知つてゐるのでその結果彼が出ると何時でも彼をバントで惱ましたものだ

バント戰術は亦左利きの投手を弱らすに用ゐられる、左利きの者は右手でやるよりも何うしても早く疲勞する、といふのは左手を使ふは體躯の心臟のある部分を動かすことゝなるからである、此れは心臟のあたりの筋肉に非常な緊張を齎らすことになる一層投手を弱らす爲めに打者は

捕手と 一壘手との間に右のファウル線に沿つてバントの鈍いゴロを續けざまに送るとするとこれは何うしても投手が取らなければならぬことになり左方に傾いて左側の筋肉を極度に緊張さして之を取る、こんな風に追ひ廻されたらどんな投手でも左利きのものはもう參つて終ふより外はないのである

ベース走者の狀態や速度は、野球生理の他の重要な問題である、選手はヒツトに際して一壘に出き、又は二壘へ投球された場合によく安全であるに足るだけのスピードを持つ様にするには彼は最も健康な狀態におかれてなければならぬ

競技者 が一秒のほんのちよつとでも遲れるといふならば彼は所謂『一足のろ』となつて大野球團からは除かれて終ふことになる。一時は野球界のスターの一人として目されてゐたフレッド・マーケルも彼がスピードを失つて『一足のろ』となつた時に落伍して終つた、又心と筋肉との不斷の共働が絶對的必要である、ベーブルースが打擊に成功するのは彼が準備した時には精神と筋肉の働きが全く一致してゐるが爲めである、次に野球は數學に根據を置いてゐる、幾何學的の線に沿ふて置かれ、その各壘點は注意して定められてある、だから競技者は敵手と同じやうに危險な場所に皆位置を占めてゐるものである壘と壘の間の距離を九十呎としたのは、打つたり又は投げられた球の速度とベース走者の平均速度との比例を根據として

數學的 に割り出されたものである、特別に作つた機械で測つて見ると投げた球の速度は一時間百二十哩即ち一秒に百七十六呎の速度であるといふことが決定される、次に打たれたものは低球は屢々一秒二百廿呎の速度に達する、跳球はこれよりも遲く、のろい遲球は一時間六十五哩位の速度である飛球の速度は決定することが出來ない、これらの速度を速い走者の平均速度に比較して見ると凡ての場合競技者には不利なやうに見える、が一つの拔道がある、それはボールを受止めるに時間を要することだ

京日文苑 投稿歡迎

選者 短歌『朝鮮の歌』尾上柴舟選 俳句『枯野』內藤鳴雪選 川柳『悔』井上劍花坊選
締切 十一月十日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙 用紙葉書、雅號住所氏名明記 京城日報社『京日文苑』宛の事 其他 各地會報歡迎

歡迎句會（湖南吟社）

再び來螺氏を圍んで（一〇、二〇）

不眠の郷に灯細めぬ秋の雨 來螺
秋の雨外風呂までの蠟燭灯 不倒
蔦紅葉石磴荒れて古碑の文字 不倒
驛馬追ふて市商人や秋雨す
動かせば動く岩なり蔦紅葉
蔦紅葉樓上にある大太鼓 原人
秋雨や寢る時いつも狂ふ時計
森の奧にとゞく陽ありぬ蔦紅葉 暗光
樹蔦々渡る小舟や秋の雨
絡みたる朽木に枯れ蔦紅葉 淡夢
秋雨に光る窓邊の八つ手哉
此頃やよくある山雨蔦紅葉 麥雨
提げ灯に光る小石や秋の雨
蔦もみぢ濃く彩りて石の門 桃雨
羽蒲團やゝ秋雨の濕り哉
秋雨の鷄に虫餌や掌

枯野句會（京城・安宮居）

大演習
漂風の夕吹き荒れて蔦紅葉 『滿月』を出て次螺氏と語り歩りく
降るそれ秋雨傘やさし寄りし 風骨
秋雨や落ち跡ある、厨の灯
蔦紅葉探韓觸れて風に落つ
大演習 月の稻田を兵續く 楓畝
來し兵に子等も馴れて大演習 柴中
大演習の酒保の宿や垂れ提灯 蕪城
はつきりと山の人見ゆ大演習 吸紅
大演習の隊に從ひ歩みけり 宏堂
大演習の兵に心や鳴子引く 有年
山かけて大演習の兵馬通れり町の中 紫光
大演習祖父に勝位の勳ゆかな 古稀 崎楓

木馬吟社（仁川、綠日報）

聖節や長閑旗に三年生 絹村
木庫に知らぬ朝雨ありに鳥 同
夜學見と坐を別々に夜寒哉 交旅
野に網張りて待つ間の夜哉 同
汽車に見る天長節の山家哉 ヒロシ
秋霽すんで轢入れも座敷哉 同
新そばの湯釜灯に白き厨哉 薄雲
蒸打ちし灯に響きあり夜長哉 同
木庫や風防包ふ宵の脳 鬆白
新搾麥や庭に山なす菜大根 同
土手の枯盛切て蓬や小鳥網 文雄
木庫や小草絶えざる外厠 同
來客に夜寒の鍋や歩るき鳥 晨夫
聖節に菊鉢洗ふ日和かな 同
貸鍋ご講湯の入や畑にあし 想仙
木庫や母屋明けられ茶會にて 同

新刊紹介

▲科學知識（十月震災號）今回の大震災を一小册子で書す事は出來ないので記事も今村博士の調査日記の外は多く概念に止め口繪の如きも帝都のもの及參考材料に止め地方の分は大號で詳細報道するとの事である本誌は交通機關全滅の際東奔西走多大の努力を爲ふ事が出來る（本號六十錢東京市外上駒込神裏坂二五三科學知識普及會）

▲宗教と思想（十一月）創刊號から豫期以上に諸方面に歡迎されたので本號に於ては益異彩を放ち權威ある中外論壇諸名家の論叢として愧ない堂々たる者である（六十錢京都市東山、中外出版株式會社）

▲文藝俱樂部（十月增刊號）伯知の齋藤傳鬼、臥龍の塙團五郎左衞門などの武勇物語りを初め五一の舞妓心中、孤泉の鐵漿溝のうらなどの人情話もあり其他捕物、奇談震災記事と繪を載せ特に古今人情合せの特別讀物大附錄がある（本號八十錢東京日本橋區本石町三ノ一六博文館）

讀者らん

▲南米倉町から旭町の方へおかへりになるお裁縫通ひのお嬢樣のお話し「いくらよい先生でもやはりお金持の方には諂ひますのネ」私の居たのに氣がついたのか四五人の連の方も皆一緒にだまりました。私は自分の心に思つてゐる事を云つて戴いた樣な氣持がして感謝をしたう御座いました（旭町の女中）▲兎の子を分けて下さる方有りませんか（京城花園町一九、山本）▲梶島二郎著初等數學問題集『代數』お讓り下さる方はありませんか定價位にて（旭町一ノ七一大石方新撰）▲籠耕に御雇ひ下さい自宅にても亦通ひにても宜敷くあります（府內明治町七六杉原樣方三五男）▲中等英語一ヶ年分、マンドリン御讓り下さる方は左記まで御願ひします（咸北米乙上村）▲此の度發刊せられる雜文藝雜誌自然社の發行所はどこですか（エスゼイ）▲二十四番有鷄頭二連銃三頂止め式三十附屬品共不用に付格安讓る（安東縣五ノ二內山）▲東京震災の避難者十五歲內地人男子にて給仕志願者あり保證人あり御雇下さい（京城府人事相談所）▲熊谷文學博士編漢文新編三、四、五の參考書御讓り下さる方は無きや（府內黃金町四ノ一七四江口健六）▲早稻田大學講義錄全部揃ひ古物讓り受たし（京城本町二ノ百八田中時計店內山路譽吉）▲今春以來見ず知らずの職業に救はれ御世話になつて居ますが今度御家の都合に依り當家を出なければならない樣になりました御情深い御方よ醫生にでも御雇用して下さいませんか、御子供樣の御相手致します但無報酬にて充分です委細は明治町二丁目七十六番地磯野信夫樣に依賴して居ます（高工ノ一苦學生）

本日小說休載

雁次郎と仁左衞門が三十年振に一日から大阪の中座で握手劇を始めた爲め其伊賀越道中雙六の沼津街道千本松の場より右の雁次郎の呉服屋重兵衞仁左衞門の雲助平作及平作の娘およね千代之助の池添孫八

諸株喰合尻

五日前場引け
一〇外四名 ▲同先一、九七〇提供一三〇賣り方、白井二三〇、新田九八〇、白川大一〇外一店 ▲大新三、九〇〇不足三一、賣り方 ...
[illegible]

大新逐日步增

大新は今朝の暴騰に喰合增加し同時に株不足三千…

東京コール
限外 貸出 ... 據保 ...

大阪コール（五日大阪電報）
二錢五厘より六厘 二錢四厘より六厘

綿絲立會開始（大阪電報）
久しく休會中なりし綿絲は五日より立會ひを開始したが外電は…

後場立會中止（東京電報）
…

一部小豆受託停止
…

不動産競賣公告

京城地方法院

競賣期日十一月十七日午前十時
競落期日十一月十九日午前十時
左ノ不動産ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス入札保證金ハ申出價ノ十分ノ一トス

抱川郡蒼水面伍佳里二百番地
一、畓一千三百二十八坪 最低競賣價額金百三十圓
同郡同面新興里二二番地
一、田千七百八十三坪 最低競賣價額金百二十圓
同所二六七番地
一、田四百八十三坪 最低競賣價額金四十圓
同所二八〇番地
一、田五百十八坪 最低競賣價額金二十圓
同所三三三番地
一、畓五百六十坪 最低競賣價額金二十圓
揚州郡白石面…里三〇四番地
一、木造草葺平家建本家 一棟 此建坪十三坪四合四勺 最低競賣價額金六十圓
債務者 金尚心 申立人 金雨均
漣川郡官仁面炭谷里三七八番地
一、畓百四十一坪 最低競賣價額金二十八圓
同所三七九番地
一、田二千七百十一坪 最低競賣價額金百四十圓
債務者 李啓植 申立人 尹建容
漣川郡々南面三五里三八番地
一、垈二百十六坪 最低競賣價額金四十圓
同所三三一七番地
一、田千百十二坪 最低競賣價額金百十圓
同所五〇一番地
一、畓三百五十四坪 最低競賣價額金四十圓
同所五一〇番地
一、畓十四坪 最低競賣價額金七十圓
債務者 任百憲 申立人 株式會社韓一銀行
同郡郡廳面路盆里四百九十番地ノ一
一、田三十坪 最低競賣價額金二圓六十錢
同郡同面金相里四五三番地ノ一
一、田十四坪 最低競賣價額金二圓二十錢
同所四百六十一番地ノ一
一、田千三百四十六坪 最低競賣價額金一圓
楊州郡蘆海面陶農里三一六番地
債務者 外一名 申立人 金雨均
[illegible]

京城府長沙洞六十一番地
一、垈四拾七坪 右地上 最低競賣價額金七百五十二圓
債務者 濟一 申立人 高外一名
京城府太平通一丁目七十八番地
一、垈三拾坪 最低競賣價額金二百圓
債務者 竹弟 申立人 殖産銀行
京城府大島町二十五番地
一、木造瓦葺平家建本家 一棟 此建坪八坪一合五勺 最低競賣價額金二百八十五圓
京城府元町一丁目十九番地
一、田四百一坪
京城府黃金町二丁目百四番地
一、垈四拾四坪 右地上
一、木造瓦葺平家建本家 一棟 建坪二十三坪七合 最低競賣價額金八百五十圓

京城府明治町一丁目百一番地
一、垈四十四坪 最低競賣價額金八百八十圓
京城府旭町二丁目九番地
一、木造瓦葺平家建本家 一棟
京城府元町一丁目十八番地
最低競賣價額金九十圓
京城府蓬萊町三丁目百三番地ノ二
一、木造瓦葺平家建本家 一棟
[illegible]

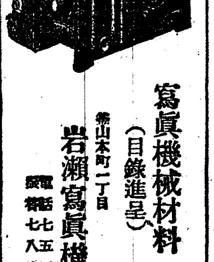
本社の寶庫安全金庫の火災區域にありたるものは合計壹百三十三個にして各使用者に就て遂げたる精細なる調査の結果を表示すれば左の如し

一、內容の完全なりしもの 九十九個
一、內容の一部燒損せしもの 參 個
一、火災中開放狀態にありしもの 六 個
一、內容の全燒せしもの 拾 三 個
一、火災中開放狀態若くば的確なる報告に接せざるもの 拾 貳 個

以上は實に東京並に橫濱に於ける火災中に於ける火災中にありし他の金庫の成績の凡てに付て世人に恐知せしむることは常然にして或る特殊情態の下に在りし結果によるものゝ如きは平均の成績として認むべきに非ざるべし不幸にして今回の火災區域中に在りし實業家諸氏にして火災中に在りし我が寶庫安全金庫の成績を現場に於て認められし人々は本社に與ふるに安全金庫の多數の註文を以てせられたり嘗し世界優秀の金庫なることを確證したればなり從來我間屢々中傷的報告をなすものありたるが全然矛盾せる事實無根のものなり

茲に揭げたる記錄は實に本社の寶庫安全金庫が保安物として優良なることを確實に證明せしこと已に一點の疑を容るゝ餘地なし況んや古今未曾有の慘火に際し其の損害の少なかりし成績は其の實質の優秀を確證して餘りありと謂ふべし

セーフキャビネット會社總代理店
アンドリユース エンドチヨージ
合名會社寶庫部
京城黃金町二丁目日本生命ビルジング內 電話本局三八五九番



寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀨寫眞機店
京城本町二丁目 電話七五五番 振替七八八番

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
株式會社 漢城銀行
京城府南大門通二丁目十四番地 電話長光化門八一番 振替口座京城二一〇五番
頭取 韓相龍
支店所在地 水原・平壤・大田・開城・京城南大門・釜山 東京・大阪・京城東大門・大邱
出張所在地 東幕・平壤大和町・京城西大門・京城本町

御料理
安東縣
由良之助
電話二元九 五九二番

產科婦人科 外科花柳病科
仁川濱町 入院隨意
鶴田醫院 電話七三四番

御料理
安東縣
太陽樓
電話七三番

价川輕便鐵道
大正十二年七月一日改正
天恵に偉大なる蔘業原料を有する蘇鐵を召せ
平和蘇鐵蔘園
京城府黃金町 電話本局一一三〇番 振替一三〇三〇番

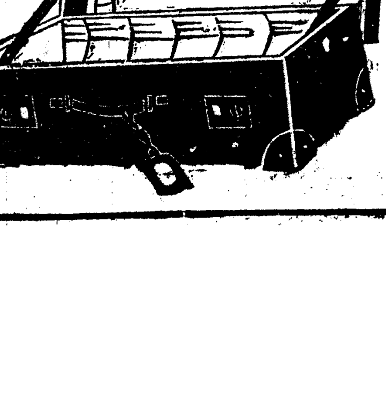
[illegible]

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
定期預金又は定期積金の方法に依る貯蓄金の外一般銀行業務並貯蓄銀行業務を取扱申候
京城府南大門通二丁目 電話本局一四六〇 振替口座京城一〇三九番
頭取 有賀光豐

支店及派出所
[illegible]

各時計卸商
貴金屬製作卸販
創業明治二十八年
京城黃金町二丁目
喜多金光堂
電話長光化門一〇二五番 振替京城一〇二七番

鞄は高木



鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替
京城府本町二丁目
高木鞄店
電話二一三四番 二五四番

エルネマン會社製

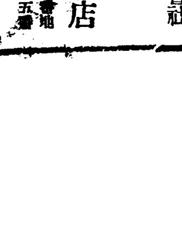
ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます

ミニアチュアクラップ ツロペンクラップ ペロクラップ
各種ポケットヘツプ在庫

目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

ロールフヰルム フヰルムパック 普通、整色乾板 現像藥品 閃光粉 寫眞機械各材料
直輸出入商
奉天浪速通六
木村洋行
電話三三四番 振替大連一二二番
小賣部 岡田本店
支店 大連、哈爾賓

天下の銘釀
醇良
無比



賀茂鶴
釀造元 賀茂鶴酒造株式會社
朝鮮發賣元
河野又一本店
京城府堅志洞 電話光化門三四五番

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價　一ヶ月金一圓二十錢　三ヶ月金三圓四十錢　六ヶ月同六圓五十錢　一ヶ年同十二圓
廣告料　五號活字一行金一圓二十錢
發行兼編輯人　泥谷良次郞
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門（長）三〇〇番　振替京城三〇〇番

賠償會議は無用
佛が輕減せねばと米の痛心

【華盛頓三日發電】確なる筋で傳へられる處に依ると佛國首相ポアンカレー氏が賠償會議に關し種々の條件を加へんとするに付き米國各省は痛心の色がある國務長官ヒューズ氏は若しポアンカレー氏が賠償支拂額を決して輕減せずと主張せば會議は全然無用であると僞すと述べたと

獨皇太子の歸國期は十二月

【伯林三日發電】獨皇太子は和蘭より出たと傳ぜられる報に依ると獨逸皇太子はクリスマス前に獨逸に歸るであらうと

ババリアの最後通牒

【伯林三日發電】ババリアは伯林政府に對し最後の通牒を發しババリアは反動的軍政官の設定を布告するか或は既に動員した軍隊を國境に向け進發せしむべしと斷言した

支那人誤殺事件に
北京政府愈腰を入れる

【北京三日發電】在日支那人誤殺事件に關し特別調査委員を設くる件を閣議で決定した追て正式に日本政府に抗議する筈

御成婚記念事業
中止されることなく多少は變更しても全國的社會事業遂行

【東京電報】宮内省では東宮殿下御成婚に關し各種記念事業を計畫し豫算百五十萬圓を計上既に具體案も略成立して居たが今回の大震災で御成婚延期となつた爲め自然中止の形になつて居たか右事業に關しては省内にも種々議論されて居るが全然御取止めになる樣な事はなく只時期が如何なるかの問題であつて御成婚と同時に此の事業が行はれるか或は帝都復興を待つて總て記念事業を完成するかと云ふ事になるのであるが多少の變更はあるとしても成る可く全國的の關係を持つ社會事業を實現する事に變りはないと云ふ

現内閣の新事業
普選と帝都復興以外は陳腐の感があるが第一に實行主義

【東京電報】五大臣會議に於て決定した現内閣の政綱政策は山本首相の手許に於て整理し其草案は二日の閣議に於て各大臣の手許に配付し豫算閣議終了後更めて審議することとなつてゐるが其内容は實現に亘つて居るが從來内閣の政綱として來た範圍は出てゐない、即ち官紀振肅思想の善導行政財政の整理地方行政の刷新產業の振興等極めて平凡なるもので其内普選の斷行と帝都復興事業の遂行が先づ事新しいのであるが只政綱ばかりで實行に躊躇する如き弊を避けて實行本位として人心を新にするとが其骨子となつてゐる者で殊に項目を羅列せずして全文中に其意味を含ましたものであると

日露交涉の要目
豫備交涉は拔き

【東京電報】某政府大官談として傳へらるゝ日露交涉の要點は次の如くで今回若し交涉を開始するとせば豫備交涉等の形式に依らず直に實質的の交涉に入る意嚮を有するものであると

一、薩哈連島の撤兵
二、露國側が舊債務を履行する事
三、帝政時代及び其後の權利契約を繼續する事
四、尼港事件の責任は露國側が之を負ふ事
五、勞農露國の承認等

來年度豫算は十二億圓臺
繼續事業は五割乃至二割繰延
井上藏相語る

【東京電報】大正十三年度豫算に付いては歳出は既に各省共其減額を得て居るから歳入に付いて各大臣共其の減少程度を良く承知して居ないから引續き除き今や大體終了の筈である來年度の繼續事業費は二億六千六百萬圓で之に對し五割乃至二割以上の繰延を爲さんとの方針である來年度豫算は十三億九千萬圓より少くも一億三千萬圓以上を減少するが大藏省は歳入の減收を併せ等來年度の歳入減は租稅收入一億五千萬圓官業收入等にて三千萬圓合計一億八千萬圓の減收となり之を基礎として豫算を編成するのである公債財源の一部打切り來年度豫算は十二億四千乃至八千萬圓に削減せらるゝ筈である

郵便料金引上說起る

【東京電報】來年度豫算は目下閣議に於て審議中であるが震災の爲め來年度に於て租稅收入勤業收入其他を合せて二億二千萬圓餘の歳入減となつてゐる一方に復舊復興の經費は頗る多額に上る爲め一切の新規事業の中止既定繼續費の五割乃至八割の繰延を始め極度の財政緊縮を計つてゐる然も尚多額の財源に不足を見る可き豫定で之が補塡に苦心を極めて居る結果此の際止むを得ずんば郵便料金即ち封書三錢を四錢に葉書一錢五厘を二錢に引上ぐ可しとの議が政府部内に起り漸次有力となりつゝある模樣である

鮮領土事業の繰延難
藏相財源物色に努む

【東京電報】特別會計に屬する來年度豫算は大藏省に於て編成中であるが特に新領土關係のものに就ては公債計畫の打切りより特別會計に於て大正十二年度一億九百卅萬圓大正十三年度一億七百八十萬七千圓の財源の補塡に苦しんで居る模樣であるが新領土の公債支辨事業は大部分は鐵道改良及び建設費に充當されるもので繰延困難なる事情があるから井上藏相は出來得る限り此の方面の財源を他に求める意嚮である朝鮮に關する分は一般會計より補充金大正十二年度一千五百十二萬三千圓事業公債定額同年度二千萬圓十三年度二千萬圓となつて居る

來年度總督府豫算
まだシッカリした事は分らぬ
事業進捗上支障あるまい

【東京電報】總督府來年度豫算に對しては種々の臆測が行はれて居る模樣であるが只問題は震災に依ると未だ總督府並に財務當局に對しても何等信ずべき入電を見ぬとの事で之に依れば何れ朝鮮豫算の決定は十日以後となるであらうと云はれて居る。而して内地に於ける豫算閣議は二日より開始されて居る模樣であるが當時に於ける大藏大臣の意嚮により何れ各省とも其の趣旨に基き更に豫算が編成せらるゝであらうと云はれて居るが、其結果一般會計は大體に於て決定を見るに至つても更に朝鮮の如き特別會計に於ては其努力如何によつては收容の増減が出來る事となつて居るので、何れ總監も出來得るだけの努力を拂はれる事と思ふが、大體に於て十一河川整理の如き大事業は一時繰延の已むなきに至つても鐵道事業であるとか其他大切なる事業に於ては決して變更又は繰延等を行はるゝ事なく順調に進むものと推測せられて居る。又總督府としても充分それだけの覺悟は持つて居ると云はれて居るので、果して來年度豫算の總額が幾許に落着くかは今豫斷を許さぬ所とするも、必ず事業進捗上には差支ない結果を見るであらうと云ふ事が最近最も有力な說となつて居る模樣である

水運施設の改善
產業開發上急を要する
道路及鐵道と並行せしめよ

現在朝鮮に於て鐵道や港灣施設と同樣に必要であるのは水運施設の改善である朝鮮の地勢は縱貫山脈が東に偏して居る關係から西海岸に注ぐ大河は概ね勾配が緩漫であり且水深が深い上に潮汐の影響も大きく舟楫の便が甚だ多いのである就中漢江、大同江、鴨綠江、洛東江等は利用の顯著なるものである而して河川の航行の可能である區域は九百二十餘里右の中外洋航路船舶が航行する區域は百三十餘里程ある往時道路も鐵道も無かつた時代には唯一の**交通上**缺く可からざるものであつた其後交通機關の發達に隨伴してこの水運の便は一時蹴しく之が顧みられなかつたのであつたが更に鐵道々路の普及發達と共に益々之を利用するの必要が迫つて來るのである水運には水運獨特の長所を有して居るのである從つて他の交通機關の施設と並行して之れが改良發達を計らねばならぬ右に就き當局者は語る今朝鮮に於て水運施設上改善を要する主要なるものは鴨綠江には最近新義州附近で滿洲方面への商船が遡江するやうになり又同江は日本側でも支那側でも盛んに之を利用して居るのであるが處々に岩石が突起して航行に頗る**危險を**感ぜしむること少くない之を整理して航行の安全を圖ることは當面必要の問題である又新義州迄は四百噸位の汽船が遡航することが出來るが何分にも屢が多くて之が爲め陸上と兩方にて不便を感ぜしめられるのである之れに對しても施設が是非必要である又大同江は保山浦までは千噸級の汽船が容易に往復することが出來るが夫から上流は淺瀬が各所に點在してゐるので平壤までは五十噸級の船を限度としてゐる現狀である又其上流は本川も支流も共に僅七噸位の船しか上下することが出來ないのである處で平壤より上流の地は無盡藏の田の集地であり**農產物**も亦多いのであるから相當の施設を爲せばこれに相當の大きさを有する汽船その他の船の出入が可能になれば從來其他の運賃上に非常な影響を招來することゝなり併せて一層と經濟の發達を容易になる結果を實現するのである而して其施設としては大體に於て淺瀬ある個所の河の一側に航路を浚設し閘門に依りて上流の水位を保たしむるのも一方法であらう次に漢江に於ては京城附近及び東部面附近に淺瀬區域があるが是等は相當の航路を新設する要がある夫から加平郡内の下流に瀬の夥多で船行が困難である此所には洪水量の調節を兼て貯水するの要がある又殊に**洛東江**の如きは流域が廣大で肥沃の地であるから沙下流に運河を造ることにすればこの航運は非常に有利なものとなるのである如上以外の河川にしても夫々適當の計畫の下に航路を改善することに於ては蓋し產業開發上多大なる利益を得るのである水運に對する施設は今日までは天然其儘を利用してゐたのであるが今度はこれが改善施設を大に行はねばならぬのである。

火保借入金の償還と配當
政府對策講究中

【東京電報】火災保險金支拂に關する關西側の態度は六日の委員會で正式に決定を見る筈であるが一般支拂に關しては政府より十年乃至五年の長期で一億五千萬圓を借入れ以て資金に充當する結果各會社は全資產に數倍する負擔を生ずることとなるが現行商法の規定は利益金の配當は借入金の還附が濟む迄之を爲す事を得せしめないので之を待つ時は二十年或は三十年の長期間配當不能となり株主の良く堪へ得る處でないので此の際特殊の對策を講ずる必要に迫られ農商務省は鋭意之を講究中である

一割支拂決定か

【大阪電報】先月以來東京側と協議中であつた關西側火保協會社は愈々一割を支拂する意味で既に支拂を決定した模樣で六日の會合を終ると同時に各氏も歸東する筈であるが關西側から同時に上京して政府の意嚮を充分に質す事にした由

西日本の普選大會
次回の總選擧に實施方決議

【大阪電報】西日本普選大聯合會は四日午後七時より大阪中之島中央公會堂で開會日野國明氏座長となり「普選が次期議會を通過せねば其實現は更に數年後となることを覺悟せねばならぬ、吾等は次期議會に之が通過を期すると共に選擧區の擴大を希望す」との意味の決議を可決し十時半散會したが當日は末廣博士、今井嘉幸博士等も參會し盛會であつた

一、次期議會に於て普選案を通過せしめ次回の總選擧より之が實施を期す
一、普選通過と共に選擧區の擴大に努力す

震災後の材木需給
營林廠長　野手耐氏談

用務を兼ねて内地出張中の野手營林廠長は今回の關東震災後に於ける名古屋木材市場の近況に就き此程野手營林廠長に報告があつたが右につき同廠長は左の如く語る（新義州）名古屋の木材市場は關東地方の震災地に近接し震災と共に運搬交通至便であつて在荷木材は一時多量となり結果九月中旬震災救護事務局より**三萬石の注文**を受けたるを初めとして東京市役所より亦愛知縣廳を經て更に三萬石の注文あり其他京濱地方の木材商よりの注文日々に殺到し爲めに木材界は著しき活氣を呈しつゝあるが而し之等入荷材は主として北洋材即ちトドマツ、エゾマツの類で其の用途は勿論バラック建築用に屬し材種は並四分板、六分板、樽板及二寸五分角、三寸角等の小丸類で大部分を占め目下市内に於ける各製材工場は殆ど晝夜兼行で作業を繼續し一晝夜一萬石以上の原木を消化しつゝある盛況である而して第一回發注者たる東京市役所の注文材は見積入札の形式に依つて取引を決定したるも之に對し高價なりとの批難ありし爲め價格の點で時價は時價に比し著しく一回救護事務局納めの認定材價は四割乃至五割の高値を唱へ…

工場消化材は一晝夜一萬石の多量に上るを以て現在の工場能率を繼續するとせば今後三ヶ月にして殆ど在荷の全部を消化すべく他地方より原木の入荷に俟たざれば明年の入荷期迄に實材を支ふる事絕對に不可能なる狀況となり居る相である。

然し今後年内の入荷量は十萬石を北洋材は最早年内の航行終期も迫り北洋材に於ける原木の在荷は北洋材七十萬石、米材其他約三十萬石なるも其價格は目下同市場に於て現今曖昧なる相場を見越して騰貴の兆を呈したといふ、然るに此程一萬石に達する入荷があつたと見込まれつゝあるもの

判檢事會議

京城地方法院では六日より九日まで管内七箇所の支廳の判檢事の會議を開く由なるが會議終了後開城少年刑務所を觀察すべしと

副共殘務整理

副業品共進會の殘務整理は其後係員關係者盡力して著々急ぎつゝあり賣品引渡しも漸く五日を以て終了に至つたので後は返還品の整理となる譯だがこれも遲くも十日頃を以て全部完了の筈だと

仁取を京城に移轉は許可せぬ
西村殖產局長語る

最近又復朝鮮取引所令の發令が遠からずあるかのやうに新聞紙上に傳へられて居るが當局の手許は未だ其處までには運んで居ない最も本令に就ての調査に着手したのは四五年前からであるのは事實であるが然し取引所令は各種の方面から慎重なる調査と研究とを要する譯なので單純にさう手輕に發令すると云ふ事は行かぬ世上では當局は豫算緊縮の結果漸く大藏省の緩和の一對策として取引所令を新設するかの如く傳ふる者があるが**取引所稅**を徵收せんが爲めに取引所令を發布するが如きは本末を顛倒したことは出來得べきものでない左樣な馬鹿氣た話があるものか目下の處取引所令に對しては他に緊急を要する狀態にもあるので其儘にしてある樣なものである仁川米豆取引所本社の京城移轉問題が再燃して新聞紙上にも散見する樣だが取引所の當事者から本問題に對して何等聞き及んだことはない成程株主間に左樣な問題を生んでゐるかも知らぬ或は株主總會を召集して總會の決議に依り本社移轉の**定欵變更**の申請を爲すとは行れば行るとは出來るが他の會社とは其創立に就ても大に事情を異にし居る同取引所のとであるから本社移轉の如き問題は定欵變更の申請前に當局の諒解を得ずに總會の決議で御座るなどゝ騷ぐことのあらうとは思つて居らぬ又本社移轉の定欵變更申請をして來たにしても之れに對して許可するかどうかは自から別問題である或は同取引所の支店設置をして其處で取引行爲を營むとか何とかの話もあるとかのことだが當局としては何にも知らぬ然し本社移轉なり**支店設置**を申請して來ても許可はしない此程天日氏其他有志で鮮米協會と云ふのが出來大に鮮米の關東移出を行ふとのことだが誠に時宜に適したことで此の企畫の趣旨には大賛成である然らば當局として鮮米協會に對し如何なる援助を爲すかと言へば有吉總監とも御話をした上でなければ今日言明する事は出來ない云々

辭令

任朝鮮總督府道慈惠醫院醫官　叙高等官七等　平安北道在勤を命ず　金衡翼
依願免本官（二日附）　總督府道理事官　安井重喜
總督府道理事官　高木國則
江原道在勤を命ず
同
補開城警察署長　鈴木貫

新司令官歡迎會

【奉天四日發電】新任關東軍司令官白川中將は五日來奉の豫定であるが船津總領事は同日午後六時より領事館に司令官及張作霖氏張學良旅長、張交涉署長等を招待し歡迎會を開くと

三省鑛務署新設

【奉天四日發電】張作霖氏は東三省實業の振興策として鑛業の開發に意を注ぎ最近三省鑛務署の新設を計畫したが其内容は基本金一千五百萬元とし督辦一名を任命し實業廳と連絡を取り工場、宿舍等を建設し以て鑛業の發展を策せんとするものである

請願郵便所新設

平安南道瑞興金頑璹氏は通信施設請願令に基き郵便所設置に伴ふ維持費を負擔し同地に郵便所の開設を願中であつたが十一日遞信局では郵便所設置に内定し近く官報を以て告示さるゝ筈

奉直戰は當分あるまい
外交團も近く大總統承認か
張氏名譽顧問　町野大佐語る

張作霖氏の名譽顧問として奉天に滯在せる陸軍步兵大佐町野武馬氏は總督府への要務を帶び二日夜入城五日朝出發歸奉したが往訪の記者に左の如く語る近來國境方面に不逞鮮人が跋扈するといふことであるがこれは今度總督府を訪問して初めて聞いた事で彼方では殆ど耳にしなかつたが實際跋扈して居るならば今後は相當の手配をしてこれを防ぐことにしたいと思ふ今度曹錕氏が大總統に就任した事に就ては張氏の方では從來の方針を變更する意志ないのである張氏は東三省總司令として獨立して居る譯で張作霖氏が南方黑龍江省方面で騎兵大隊の集團演習と東南で騎兵大隊の秋季演習をやらかしたところがこれを直隸側では**中央總攻擊**の下準備と早合點して大に恐れ曹錕氏の幕僚は十三師團を動かし臨戰準備をした、こちらでも止むを得ず萬一に備へる準備をやりかけたが元來が從來同樣保護安民を旨として居るので先方も漸く早合點であつたといふことに氣がついて今では双方落ち着いたやうな次第である一體中央には金がないから到底容易に兵を動かす事は出來まいから奉直間は當分無事平穩であらうと觀測されてゐる曹錕氏の**大總統就任**は選擧に違法な點があるので外交團がこれを認めるとか認めないとか言つて居るさうだが選擧に違法な點があらうがあるまいがそれは内部の事で兎に角大總統に選ばれて就任した以上最早外交團の問題ではあるまい從つてこれも近く落着するに相違ない今は奉天も至極無事だから來月に入つたら東京へ歸つて當分休養したいと考へて居る

人事消息

▲出張命令（三日附）　東萊高等普通學校長　津田信　慶尙南道金海郡へ出張を命ず
▲菊池軍司令官　四日午後十時五十五分龍山發慶山鐵方面初度巡視の途に上る
▲山本直太郞氏（遞信事務官）歐米出張中の處五日夕歸任
▲中原少將（新任朝鮮軍經理部長）家族同伴五日朝着釜東萊一泊の上六日朝北行の筈（釜山特電）
▲多木粂次郞氏（代議士）五日夕入城
▲福島莊平氏（平壤商業會議所會頭）五日朝入城朝鮮ホテルへ
▲町野武馬氏（張作霖氏顧問步兵大佐）五日朝退城
▲木村重同氏（帝國炭業會社支配人）四日夕退城
▲秋本茂氏（京南鐵道專務）五日朝退城
▲青山繁氏（全州專賣支局製造課長）四日夕入城不知火へ
▲奧田爾太郞氏（京城地方法院判事）四日夕入城山本へ
▲早田龍藏氏（同上檢事）同上
▲片山義勝氏（鮮銀理事）四日夕入城天眞樓へ
▲永野清氏（江原道內務部長）五日朝入城天眞樓へ
▲兒玉關東長官　六日金州民政署及管內の初巡視を行ふ筈（旅順）
▲ハイフェット氏外三名（音樂家）四日午後九時四分釜山著列車にて奉天より入城朝鮮ホテルに投宿
▲芳賀營林廠事務官　四日午後十時二十分發列車にて新義州へ
▲松宮幹治氏（奉天每日新聞社長）鴨綠江水力電氣公司問題に就き入城六日夜歸奉の豫定

茶話

▲近頃イヤナ事件つたら甘粕事件程陰影あるイヤナ事件はありやしない▲あの事件が暴露當の發表や新犯人の出現で果して如何なる感想を社會に投ずるだらう▲この事件のことを五人の殺人鬼事件だとさへ呼ぶものが出來て來た▲吾等はこんな事件を檢討したくも見たくも聞きたくもないのだ▲一日も早くこんな事件を社會から去るべきである▲話は違ふが縱手腕では岩淵と云ふ女學校長がトシと呼ぶ人妻と手に手を取つて蹤がくれしたさうだ▲ソレで目下教育界の大問題となつてゐるとのことだが教育界ばかりではない社會上の大問題だ▲女生徒は不良少年が眼を光らす人妻は女學校長がそゝのかす▲開いた口がふさがらずとはこのことか要するに教育界も立て直しで更始一新でゆけ▲明年度豫算閣議は二日から開催して未だ結了しない▲尤も右は一般會計豫算で特別會計豫算はまだゝが▲大藏案に激してもエライ意氣込みで何割天引とテンから出てゐるから頼母しいやら心臟を寒からしむるやら▲ソウ無茶な事を大藏省だつてすまいからと樂觀もよしあしか▲處で明年度の朝鮮總督府事業は緊急缺く可からざるものゝみで繰延難であるのは言ふまでもないところ▲井上藏相も事業公債は打切るとしても新領地のこの補塡は別途で講究するとある▲どうか講究のみに止めず是非共實現を翹望する

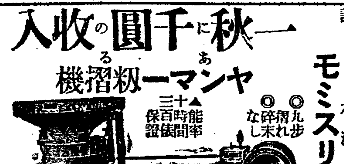
氣象日報（五日）

五日朝高氣壓は滿鮮地方に擴張しつゝあるも其傾斜緩漫にして天津附近には小低氣壓あり、全鮮概ね晴天なるも北部には曇天の所あり六日京城は曇るも後晴れるべし

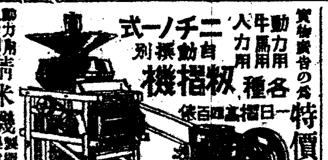
天氣豫報（六日）

曇後晴

	攝氏	華氏
五日正午	一六度九	六二度四
四日最低	七度四	四五度三

一秋に千圓の收入
特許ヤンマー石油發動機でモミスリ
女子供でも使える
ヤンマー籾摺機

◎九步摺れ　◎碎米なし
▲能率三十時間保證
朝鮮總督府獎勵指定品
巡廻作業用最適・移動運搬自由
製造發賣　山岡發動機工作所
大阪梅田　東北
電話北長一〇六二・一四六・一八〇
九州支店　福岡市下祇園町一五

少女
華の新巻愈々出來
大震畫報　◆大震の教訓　◆大地震叢談　◆讀者遭難記
少女小說　◆愛の曲馬團　◆ピリカの夢　◆三日月の哲
少女哀話　◆恩愛の目覺　◆三人の姉妹　◆烈女の最後
震災小說　◆戰きの曲　少女探偵
童話　◆友えらび　◆心の實
都の安否（極彩色版畫）
大懸賞發表
定價一部金廿錢（月二回五日廿日發行）
時事新報社
震災實記（安倍主幹）

二チノー式自動籾摺機
各種　牛馬用　動力用　人力用
實物廣告の爲一日摺高四百俵
特價提供

人力用　動力用　精米機
製造元　大阪築港
朝鮮總代理　日本農機

一、貳百五拾「ヤロボールトアンペヤー」發電機（附屬品共）試驗濟
右賣却ス詳細ハ當部會計課ニ問合セラレタシ
大正十二年十一月　日
海軍燃料廠平壤鑛業部

最新刊
悲壯慘絕　大震大火遭難哀話　一、三〇
鳩山秀夫著　日本民法總論（上）　一、八〇
穗積重遠著　新恩給法釋義　二、八〇
矢野仁一著　現代支那研究　參、〇〇
關一著　住宅問題と都市計畫　四、五〇
三田正一著　化學精義　參、八〇
京城　大阪屋號書店　電話本局六八四・二〇八六

宅地分讓
市内東西軒町奬忠壇公園入口
新道路（十間幅）に近く頗る便利
總坪數貳千參百坪
一區壹百坪內外
一坪金貳拾貳圓より貳拾五圓
京城本町二丁目
龜屋商店
電本二七七・電本四七六

製帽用水壓型讓渡
●新式にて型數種附
●御希望の方は御照會ありたし
統營　原田商店

モーニング特價提供
丁子屋へ此の度び英國と佛蘭西から良い禮服地が澤山入荷致しました幸ひ關稅を免除されましたのと爲替相場の變動で元價が格別御安く御座います此際弊店では平素の御愛顧に酬ゆる爲め左の特價で奉仕致す事と致しました、新年の御禮服として又來春の御慶典禮服用としての御禮服に絕好の機會と存じます
●モーニング上衣チョッキ縞コールズボン三揃代八十四圓也
地質　上衣チョッキ　英國製黑無地メルトンと同黑ぐ子メルトン
ズボン　佛蘭西製縞コール地
▲フロックコートは右確定價より十圓引▲
▲ズボン御不用の向は右定價より二十圓引▲
●豫約期間　十一月中
●御引渡期日　十二月中旬より年內中
●御手附金　御注文と同時に三割申受
●市內は　御一報次第店員參上
●地方は　見本及寸法用紙贈呈

京城南大門通
株式會社　丁子屋洋服店
電話本局　一二二・二二九〇・一三〇番
振替口座京城二八八番

競技成績
◇槍投　一等時田（高工）三十四米四〇、二等秋野（高農）四等米（京師）
◇走高跳　一等青山（高工）一
◇千六百米メドレリレー　一等高工、二等高農、三等京師

競技	高工	高農	京師
得點	八	一	二

ホスジャンプ　八〇三

すでに勝敗の數定まつたものと思はれたが高工は相當のジャンプに見事に破つた

阿片密輸入

…知して五日朝…したが管外に…

第廿師團秋季機動演習 (秋山特派員發)

東軍頑强に抵抗を試む

飛行機は爆彈を投下して 西軍の行動を妨害したが遂に擊退さる

四日早朝より京仁沿線に開始された第二十師團假設敵演習の兩軍に與へられた想定の大要は次の如くである

西軍

京城占領の任務を有する第二十師團は仁川沿岸を守備せる優勢なる敵の步騎兵を驅逐し十一月三日まで全軍の仁川上陸を完了し仁川府を中心に宿營中である三日正午以來敵兵（東軍）は京城方面より續々永登浦附近に到着し其の步騎兵約五百は九芝里及長爵里の附近に停止し西軍の東進を阻止しつゝあり西軍飛行隊根據を朱安驛田附近に設備中

東軍

仁川に上陸せる敵に對し京城を擁護すべき任務を有する東軍混成第五十旅團は永登浦附近に陣地を占領し後續兵團の來着を待つに決し十一月三日仁川沿岸を守備せる步騎兵約六百は九芝里及長爵里附近に於て敵と接觸を保持し旅團の主力は三日午後四時頃より沙村、牛臥後里の線に防禦陣地を構成中なり後續第五十師團の半數は十一月五日夕永登浦附近に著する豫定

兩軍の兵力

西軍 第二十師團實員
東軍 混成第五十旅團長川邊中佐騎兵第五十聯隊第一中隊野砲兵百聯隊第一大隊工兵第百大隊

第一日午後の情況

京仁街道を東進中の本隊前衛が午前十時頃素砂西方三千米突松內村附近に進出する頃機關銃を有する敵步兵二ケ中隊を驅逐し午後二時梧柳洞驛南方の高地を占領し陣地を占領せる敵の砲兵及び機關銃を有する四ケ中隊の敵兵に對し攻擊を開始したが東軍頑强に抵抗を試みつゝあるを以て前衛本隊より步兵一ケ大隊及砲兵の一部を增加し遂に敵軍を驅退した、此時東軍飛行機よりは盛んに師團の行動を妨害し西軍砲兵陣地に爆彈投下を二回決行し可なりの損害を與へた西軍は梧柳洞南北高地の敵を追擊しつゝ午後四時漸く永登浦西方一里半の已省、五金里の線に進出し得た

敵陣地の配備要圖

と空中寫眞を飛行機から投下

此戰に第二十師團獨立飛行隊の飛行機より師團長宛敵陣地の配備要圖及空中寫眞を投下した、此報告は師團の爲め最も有利なものである

この報告に依ると敵は永登浦西方沙村附近新吉里を經て牛臥里附近に亘り堅固なる陣地を占領し居る事を知つた菅野師團長は日沒迄此地に停止し先づ前衛をして日沒までに京釜線東側加里峰里、九老里に亘る間を占領せしめ五日の攻擊のため敵陣地及地形の偵察を命じ師團の主力を梧柳洞附近一帶の地區に露營せしめて夜を徹するに決した

西軍の配備變更

右命令に依り日沒までに加里峰里九老里の線を占領した西軍は茲に配備を變更し、己省より東北方新吉里に延長せる線を軍の中央とし右翼隊に渡邊少將の率ゆる第四十旅團を基幹として騎兵一分隊、砲兵一小隊を配屬し祠堂里西北より九老里九老二里の洞川の線に展開し攻擊陣地を構成し砲兵陣地を九老二里西方に主力を又谷村東側に西門戰を布き左翼隊は步兵第三十九旅團を基幹とし武川少將指揮し右翼の攻擊陣地に接續し九老里北方高地北端を經て鐵道線路を中に安養川の合流點に亘り攻擊陣地を構成し獨立野戰重砲兵中隊は各砲兵陣地に配屬し豫備隊として第七十七聯隊の一ケ大隊、第八十聯隊の一ケ大隊、工兵第二十大隊を九老里西側地區に集結して攻擊命令を待つ

東軍「假設」は四日夜來牛頭皮里、番大方里、道林里及門村西側高地に堅固なる防禦陣地を構成し砲兵は番大方里北方谷地と爺谷附近及沙村北側永登浦刑務所北端の三ケ所に砲列を布き西軍の攻擊に備へ一部は主力の前面遠芝牧里の線に展開せしめて夜に入つた

斥候の衝突

暗夜の靜寂を破る

西軍の戰線一里の後方梧柳洞に露營中の菅野師團長は午前三時三十分露營地を出發し師團司令部を九老里の高地に置き戰機の來るを待ちつゝ、兩軍は北面流域水田に彼我の戰線三百米突に近接し兩軍の斥候線一里半に亘り暗夜に斥候の衝突が起り時々嵐の前の靜寂を破る

五日の拂曉戰

西軍は無二無三に銃火を送り 遂に沙村の高地を占領

五日午前五時三十分師團長は前面の敵に對して攻擊命令を下した九老二里とある西軍砲兵根據地よりは全火力を敵陣地に送り谷村の砲兵陣地よりは番大方里に重砲は敵砲兵陣地に十二糎榴彈を浴せ掛け機關銃小銃火は物凄きまで其れを長く引き砲聲殷々として始興平野に鳴り轟り天明に及んで戰鬪は益々激甚の度を加へ來る

此時西軍左翼隊は敵の右翼に向け無二無三銃火を送り敵の砲兵の沈默をせしめ此機に乘じて一齊に敵陣地に突擊した敵は此銳鋒に堪へ兼ね遂に沙村の高地は西軍の占領する所となりこれに比して兩軍右翼隊は敵の主力の正面にあり且つ昨日の降雨のため水田の泥濘深くして行動意の如くならず敵陣地よりの猛烈なる射擊を受け一時多大の損害を受けたが師團長は總豫備隊の出擊を命じ自ら陣頭に立つて士氣を鼓舞し戰鬪の末牛臥後里方面の敵を驅逐し右翼を敵の側面に出でしめ番大方里の主力を挾擊せんとし突擊し新吉里西端の第一線を占領し進んで敵主力に向け突貫せんとする此時午前七時四十分演習中止の命令下り師團假設敵演習の終末を告げた

第二十師團觀兵式 (菅野師團長の閱兵)

壯烈な觀兵式

師團長の閱兵と分列式

第二十師團秋季機動演習も五日午前八時永登浦附近の戰鬪で無事終了したので同日正午より汝矣島ケ原に壯觀な觀兵式が擧行された

第二十師團の步、騎、砲、工、飛行隊は午前十一時三十分汝矣島飛行場と東面して集合第四十旅團長渡邊少將、諸兵指揮官となり菅野師團長は士島侍從武官と共に同列にて入場閱兵に次ぎ壯觀な一ケ師團の分列式が行はれた

當日飛行機は飛行しなかつた觀兵式後となつたので參加しなかつた觀兵式を終つた菅野師團長は午後四時から大島侍從武官及び演習に參加した各隊將校及從軍記者を龍山偕行社に招待し盛大な祝宴を催した

飛行機の活躍

此拂曉戰に兩軍の飛行機四機は戰線の上空に低く地上の戰鬪に參加した兩軍師團司令部には二回に亘り敵飛行機の爆彈投下を受けたが幸ひに大なる損害なく飛行機は危險を冒して二十分に亘り朝鮮航空界最初の空中戰鬪と地上戰鬪とに參加した

師團長の講評

演習終了後午前九時より永登浦普通學校に全師團の將校を集合せしめ菅野師團長の講評あり終つて參加各部隊は正午より擧行される觀兵式場たる汝矣島ケ原に續々集合した

好成績の夜間金庫

五日間に一萬四千五百圓 納稅の集金制度も早晚實施か

去月末五日間開設した京城府の夜間金庫は豫想以上の好成績で總計二千百五十三件で一萬四千五百五十九圓四十九錢に達した件數の割合に金高は少額であるが開設の趣旨を了解して利用さるゝ度が多くなつた事は頗る結構である、本町四丁目の五百七十六件を筆頭に府郵便の四百六十六件、鍾路四丁目の四百二十七件、西大門外の二百九十件、龍山の八十件と云ふ順序であるこれに鑑み當局者は斯う語つて居る「夜間金庫も良成績で開設期中でも一晚毎に增加して行く、一般市民の希望としては今少し期日を延期して貰ひたいと云つて居る狀態であるが吏員は疲勞した上に餘分に夜間も働くのだから左樣長期に亘つて開設する事は不可能である 夜間金庫に關して一部では其緊密を非難する向もあるが當局の出て來るまでの事だと諦めて居る、又納稅の集金制度に就ては都市の經濟的だとは思つて居るが多大の經費を要するので未だ實施の運びに至らないが將來此制度は採用さるゝだらうと豫測されて居る

ハイフエツツ氏の 罪のない茶目振り

「銅像」と「どうぞ」の遣分けや 日本語の連發で愛嬌を振蒔く

五日京城公會堂に於て、日本での皮切りの演奏會を催すことになつたハイフエッツ氏は四日夜九時着の列車で大連より入城し、伴奏者のアイ、アクロン氏と今一人の從者を伴ふて直に朝鮮ホテルに入り三十六號室に投宿しお待ち兼ねの主催者側の音樂同好會の人々の訪問を受けた

薄ら冷たい風影が窓から透いて見える。明るい部屋では明徹な表情をしたハイフエッツ氏が笑ひこけてゐる。通譯役の高橋博士が大悅びで一枚の名刺を示してゐるのを見ると。今ハイフエッツ氏が自署したもので、それには神經質らしい、肉細な筆致で『ハイフエッツ氏』と自分の署名に氏をつけてゐるのであるその騷ぎが濟むとハイフエッツ氏は肘掛けの上に尻を据えて日本語の練習が始まる。數は十まで實に明確な發音でサラサラと出來、オハヨ、コンニチハ、バンザイ、アリガトゴザイマスと連發してその音樂家としての才を此處まで示し、さてはドウゾウ（銅像）とドウゾ（何うぞ）と異ひ、カキ（柿）とタルガキ（樽柿）等の比較をして質問をする等何處か秀れた頭腦が窺はれる。部屋の中は伴奏者のアクロン氏の茶目振りを加へて賑かである。

ふとハイフエッツ氏は坪內第一高女校長が袴を着けて居らぬのを見て大場勇之助氏の袴を引いて高橋氏に『こんなものは着けないでもよい人を訪問しても宜しいのか』と聞いたので始めから氣にしてゐた坪內先生は頭を掻いて大弱りをしたとも飛んだ餘興で夫から大場氏の着物を一同で見學するとに、ハオリ、袴、帶と紐に纒して行つて、大島紬と云ふ名稱まで暗記してしまつて京都か大阪で買はうと云ふとに成り『袴が地味で氣に入らないとはないか』と聞くと氏は『イヤ、灰色をしてゐるから』と藝術家として『立派な』東西亞人としての趣味を見せた。今度は坪內先生の[illegible]で明日午餐に日本料理を如何』と誘ふすると、アクロン氏が『二度とやら……もう明晚は京城と別れるのだからいゝ』と如才が無い、大場氏がハイフエッツ氏に『お金は現金にするか小切手にするか』と質すと『金はアクロンに相談してくれ、……コンミッションとしてアクロンにやることに成つてゐるでないと伴奏を全速力で片附けられると困るから』と云ふので、今度はアクロンに聞くと『金は皆私が取つて了ふ、さうしてハイフエッツの演奏がよく出來た時與へるのだ』と濟ましてゐるので遂にお話はお流れとなつて終つた。撥此の珍客を迎へる五日の京喜久の午餐會は又見物であらう。

鮮內の郵便局では 年賀郵便を廢止せぬ

特別取扱は當局にとつて便利

東電の傳ふる所に依れば來年の年賀郵便特別取扱は廢止さるゝ模樣であるが朝鮮內は如何なるか當局の意見も未だ確定はして居らぬらしいが其大體の意嚮では鮮內の取扱は中止しまいとの事である特別取扱を爲すと云ふ事は差出人の便宜よりも取扱をなす郵便局の事務の都合から來て居るのであるから之れを廢止したら却て困難はすまいか、又世の中が不景氣でも年賀郵便は減少すまいと豫想される、只カレンダーとかカタログとか年賀電報類は幾らか減るだらう併し內地で取扱ひを廢止するとなれば幾分人氣に關係するだらうし從つて差出數も案外減ずるかも知れぬと

公的義憤の爲には 命を捨てゝも辭せぬ

益永候補の凄じい意氣込み

府協議會員の候補者が鳴りを鎭めて居る際に俄然、猛然立候補の宣言を爲した勇士がある、益永十作君がそれだ、同君が起つた動機と抱負を聞けば斯うだ「私は從來屢々先輩諸君の御推擧を辱うしたが其の都度辭退して居りました、然るに今回は大に感ずる處があつて淺學非才、無資產をも省みず茲に謹んで立候補を宣言致します、過去幾多の歷史的選擧を熟觀するに實に忍び難い有樣であります、私は此の醜態を傍觀するに忍びません、私は朝鮮否京城に在住すること實は十有八年、其の間官吏たり、新聞記者たり、事業家たり、浪人たり幾多の迂餘曲折を經て現下は京城民衆の福利所と云ふ多忙な業務を執つて居るのでありまして陰に陽に聊か朝鮮統治の上に貢獻しつゝあることを確信するのであります、私は

官舍荒しの 常習犯

時計から足がつく

當時住所不定の張時昌（二二）は數日前府內若草町飲食店張某方に金時計一個を酒代に置いて行つた事から不審を抱いた本町署刑事は嚴重に所在搜索中四日晚黃金町三の一四番地某旅館に潜伏して居る處を逮捕したが此奴は府內の各官舍を荒し廻つた常習者と判明した、餘罪ある見込み

醉拂つた教師

亂暴を働いて檢束さる

府內清進洞一八二番地私立某學校教師明濟鼎（二二）は四日午後六時十分頃泥醉して瑞麟洞七九番地朴昇煥方に至つて『此處は妓生の家だから妓生を出せ』と怒鳴るので昇煥は『妓生は居ないからお歸りなさい』と温和しく扱つたが却々聞かず果ては昇煥の衣物の散々に破り亂暴を働いた廉に依り鍾路署に檢束された

野外撮影會

朝鮮寫眞研究會では五日日曜を卜し鷺梁津の月波亭を本陣として第一回野外撮影會を催したが參加會員約六十名で氣遣はれてた朝雨も快よく晴れたので午餐の豚汁に舌鼓を打つた會員は森に畑に野にめいめい好個の畫材を求めて熱心に餘念なく汝矣島の飛行機は白雲を縫うてをり〱此の撮影隊の上に現れアマチユーアの胸を躍らするなど豫想以上の成功を收めて薄暮歸京解散した、尙當日の作品は審査の上十一日龍山幼稚園講堂に陳列する由

讀書に耽る甘粕大尉

手紙は一本も出さない

代々木の陸軍衞戍刑務所に公判を待つて居る大杉榮殺しの被告甘粕は最近は至つて壯健であるが第一回の公判の宗一殺しの事實を否認して部下の內から新犯人を出して以來は懊惱煩悶して食るものも減り減つたが近頃は讀書慾が盛んとなり差入の書物を片ツ端から讀み漁り各種の書物を五六十册も讀破したと云ふ程で初めは宗教めいた物を讀み段々のんびりして來ると漱石全集も讀めば近頃では俳句集等も讀んでゐるそうだが日記をつけた事もなく只讀むことは讀むが一方で手紙等も手續が面倒な爲でもあるが一つも書いた事がないと（東京電報）

晉州丸の船內から 死體は發見されぬ

生存者が二名殖えた

四日午前二時桂丸が入港したので小官は艦長を訪問し協議したるに晉州丸の沈沒場所は三十二尋の深さあり何等施すべき途無きに依り唯死體を搜索する事に一決し桂丸は十時出動し浦河丸も同時に出動して此任務に就た鳥羽汽船及び發動機船は六日借入の見込みである尙沿岸各地にも警察官憲及び朝鮮郵船代理店にて遺憾無く手配を行つた昨夜四日迄に判明したる生存者は船員九名乘客一名、死亡船員二名乘客四名、行方不明船員十名乘客十七名である死亡者の中三名は遺族に引渡濟みとなつた其中一名は內地人である沈沒船內には死體發見されず（城津朝平技師發電）

晉州丸の 郵便物

一個も發見されぬ

城津沖にて沈沒した晉州丸に積込ありし郵便物は三十九個にして內通常郵便物三十一個、小包郵便八個なるも未だ一個も發見されず遞信局海事課より熊野技師が出張原因其他取調中であるが救助船浦河丸は引續き屍體搜索中で尙救援の爲め遞信局より驅逐艦『桂』四日午前二時到着打合せの上倉監督を乘せ午前十時現場に向ひ船體の模樣偵察の上附近十二哩四方に亘り屍體の搜索を爲す筈である、收容せる屍體の中支那人とありしは日本人船客なること判明した三日は日本人屍體一個を發見した（城津特電）

撞球教師

宿料を踏倒す

東京小石川區坂下町生れ玉突教師木村好夫（二〇）は六月上旬渡鮮して龍山管內の某旅館に宿泊して宿料不拂の儘無斷家出して所在を晦まし五日午前七時頃大田より再び入京して旭町一丁目三州旅館の女中部屋に潜伏中を本町署に檢擧されたが三州旅館にも宿料五十餘圓を支拂はず圖々しくも再び舞戻つたのには係官も呆されて居た

外國兒童の 自由畫

三越樓上に陳列

本町三越樓上に開催中の兒童自由作品研究會主催の自由畫展覽會は連日非常な盛況を呈し兒童教員は勿論父兄姉達の參觀引きもきらぬ有樣であるが東京小學兒童の出品四十數點及び獨逸、米國、チエツク、丁抹諸國兒童の作品十數枚到着したので五日から二階に陳列し一般の參觀に供して居るが外國の出品は何れも子供の作品と思はれぬ程の出來榮で參觀者を驚かせて居る

朝鮮事情 宣傳隊

五日から活動

朝鮮事情宣傳の爲め總督府にては丸山警務局長以下四隊の宣傳隊を編成し九州宣傳隊の大西調査課長の一行五名は四日朝下關著直に戶畑館に入つたが五日福岡縣廳と打合せの上宣傳講演に着手する筈である（下關電報）

金一派の主義者 懲役五ケ月

既報＝社會主義者の金若水、鄭雲海、秀珉鎬三名に係る公判の言渡は五日午後一時澤木判事（平山檢事立會）より各被告を懲役五箇月に處する旨判決があつた、各被告は何れも控訴になつて退廷した

射倖で檢擧さる

府內鍾路五の二八番地金證洙（三〇）は四日午後五時鍾路公園入口前の廣場に於て朝鮮擲柶を十錢に賣り籤引に依る射倖的行爲に依つて不正の金を詐取した廉で東大門署へ檢擧し科料三圓に處せられた

賣上高七百圓

大盛況の工補展覽會

於義洞公立工業補習學校の生徒實習製作品展覽會は時實道知事を始め府內各官衙の吏員各銀行會社員學校職員を主とし四千數百名の入場者あり陳列品千數百點の大部分は即賣されたが當日の賣上高は家具科四百圓板金科二百圓鐵工科百圓合計約七百圓の多額に上り豫期以上の好結果を收め午後四時終了した

柔道大會

高商柔道部では十一日午後〇時半より同校道場にて秋季柔道大會を開催する筈

◇『胃病知らず』好評 龍山元町二の五四『胃病知らず』本舖發賣の胃腸藥『胃病知らず』は從來の胃散とは異りジヤスターゼ分を巧みに混じてあり飲めば不思議に腹が飢き吐氣と腹痛はすぐに治り最新藥として大好評を博し行が頗るよいと

京城名物 文化まんぢう 京城本町二丁目 御用は電話本局三〇七七番

胃腸病シラズ マルスターゼ 新藥

効能 ▲服めば不思議に腹が飢く ▲吐氣と腹痛はすぐ止まる ▲腸の緩和に大妙藥
到る處の藥店にあり 品切の際は本舖へ
販賣元 京城府元町貳丁目四拾參番地 胃病シラズ本舖 電話龍山五一六番 振替京城二六二七番

謹告 拙者共儀去月二十一日龍山練兵町に於ける出火の際類燒仕候處日本火災保險株式會社は直ちに保險金の支拂をなし夫々受領仕候茲に會社が支拂迅速にして且つ確實なる事を證明廣告仕候也
十月三十日 龍山練兵町 飯沼商店 田丸屋商店 高崎商店 山田精肉店 松屋商店 宮武商店 平田商店

學生帽附屬品特賣 學生帽子製造直賣 大阪市北區 西川眞商店 南森町二番地

岡山縣人に告く
來る十一月十一日（第二日曜日）午前十時より府內奬忠壇入口甘泉亭に於て岡山縣人秋季大會開催餘興として會員の野外運動會、大福引等あり家族同伴多數御來席を願ひます會費は會員一人分金壹圓（當日御持參の事、御食事は御携帶に及ばず幹事の方にて準備あり）新たに御加入の縣人は此際至急下記に御申込み被下度候
京城黃金町二丁目 鮮滿興業株式會社內 岡山縣人會 電話本局二三八二

東京 內田製 ゴム底 靴
キチンとはまる穿心地のよい出來合が澤山有ます
材料吟味仕事に念が入つてをりますから丈夫な事は請合つてをきます、體裁頗る美！
ボツクス短靴 四圓五十錢
同 編上靴 五圓五十錢
エナメル付短靴 五圓也
同 編上靴 五圓五十錢
チヨコレート色短靴 五圓也
同 編上靴 五圓五十錢
送料箱代實費 金十五錢
京城太平通 合資會社 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 電話光化門四〇〇番 六二二番

共樂園は時代の要求に應ずべく節約を信條として廉賣實行の魁
茶 眞正宇治介 製茶販賣元 京城府黃金町一丁目五五番地 共樂園 電話本局三一〇八番 振替京城五四三五番

煖房水道衛生工事は 須賀商會京城支店 電話本局千八百三十五番

綿糸、縫糸 毛糸 スコッチ 女子技藝材料各種 名古屋市中區末廣町 糸彥合名會社 振替名古屋一〇〇五〇番

植松楚川氏著 不良少年少女に就て 四六版 美裝 定價金五圓
◎愛兒の前途に目醒めた父兄並に保護者は讀め！見よ!!醜い眞に戰慄極まる社會相の一端！
發行所 朝鮮民報京城支社出版部 京城府永樂町二丁目 電話本局三一七〇六番

銀行復舊資金貸付
日本產業銀行の小工[illegible] 深川、淺草、下谷等の工[illegible]は登記所が燒失し登記簿が判明しないので總て登記を申込んで來る工[illegible]本邦へ之等の銀行其他から援助方を懇願して來たものが多數ある[illegible]は日銀よりは相當の擔保物を所有してゐるものは相當擔保物のない者で目下日銀に救濟方を依賴して來[illegible]
東方百六十支里の地點にあり森林及び水田で有名な土地であるが同地より木材の運搬に就ては常に[illegible]箇所もある等の關係があるので今回陸軍機より與京に便利な道を布設すべく其方面に於て計畫中
午後の記錄
通信電燈發明

鐵道…設計書 …珠算競技 …自轉車乘逃げ …井戸に墜落 …墜落して死亡した

糖價前途(上)

結局供給不足か

米國調査に係る最近の砂糖需給關係は次の通りである

砂糖の一大消費國たる米國は昨年度に於ける消費高が戰前數の五百九十萬噸に上り此趨勢を以て本年に繼續されるならば需給關係に一大不權衡を來し糖價又漸次昂騰を見るべしとは初め一般に豫想せる所であつた、果して二月以降糖價は供給不足を材料として連日昂騰し瓜哇糖は十三盾臺より廿二盾七十五仙と暴騰し玖馬糖は三弗擱みより六弗五十仙と上伸し米國政府の抑壓策が實現されて需用も又頓に減少を招き糖價も遂に挫折し爾後下落の一方を辿り八月は瓜哇糖十三盾丁度玖馬糖四弗丁度と最初の安値に還元されるに至つた、七八兩月は端境期に近き理由で糖價は例年上昂すべきに今年は前記の如く却て下落步調を辿つたので一般當業界から不思議の現象として環視されてゐた、砂糖の需用は八月頃より漸く增加し此趨勢で進めば來年度の持越糖も著るしく減少すべき狀態が顯著となつて糖價は昂騰こそすれ下落すべき理由などは發見されなかつたのである、果然八月下旬より斯界は漸く活氣を帶び十月には瓜哇糖十七盾、玖馬糖六弗と恢復した、此の糖價で內地糖を採算すると二十圓擱みに當つてゐるが內地の精製糖は今猶二十八圓擱みに彷徨して居る所を觀れば內地糖價は割安と云ひ得べく、瓜玖兩糖價にして尙暴騰せんか內地糖價も結局三十圓臺に突掛けて來るものと見なければならぬ、然らば其の前途や如何、今世界の需給關係を一瞥せんに昨年度砂糖消費高と主なる國別を擧ぐると(千噸單位)

	供給高	輸出	輸入	消費
總額	一八、六六六	八、一九七	七、三二三	一七、八三一
米國	一、八六八	―	三、七三五	四、七四〇
玖馬	四、二〇〇	四、〇〇〇	―	一六〇
印度	三、五三三	一〇	一、二五〇	一、八〇〇
英國	一〇	―	一、四三四	一、三九〇
瓜哇	一、六〇六	一、七〇〇	―	一六〇
日本	三四〇	―	一三五	[illegible]

右の三國は消費國であるが印度は自給經濟に置かれてゐる、供給國は玖馬及瓜哇二島である、故に英米二國と瓜、玖二島の需給關係を見れば本年度の糖況を窺知し得られる譯である

京南資金不調

京南鐵道では本月一日より鐵山洪城間十四哩の新線運輸を開始したが五日同社秋元專務は京城に來り十二月開通豫定の洪城廣川間の資金五十萬圓の借入を申込んだが鮮銀は之に應ぜず更に大阪に借入先があると云つて殖銀の保證を求めたが之れも不調に終つたと傳へられてゐる

證券金融に就て

釘本京取社長談

自分は今度朝鮮取引所設立に關する調査の爲め第三回目の東上をする事になつたので京取としては證券金融會社の關係者に於て計畫中の證券金融會社は約三週間の東上期間を經過し歸城後に於て創立總會を催す事とし又現在市場に於て實行中の短期取引日步代引料及手數料は改正すべき點あるを認め社員をして研究せしめてゐるが之も歸鮮後何とか具體化せしめたいと考へてゐる

私鐵下旬收入

朝鮮鐵道株式會社十月下旬收入は次の如く三萬七千九百四十三圓十六錢にして前旬に比し總收入二千四十七錢一日一哩平均收入十七圓九十錢にして前旬に比し總收入二百十四圓五十錢一日一哩平均一圓九十錢の減收である

十月下旬	乘車人員	貨物發送	運輸收入
忠北線	六、六六一	八、六三〇	一六、七〇〇
全南線	七、〇五三	二二六	二、四〇〇
慶東線	一三、三六六	一、四三〇	一一、四二九
黃海線	一八、四八〇	三、九四〇	七、六七七
咸南線	二、一三二	一三八	一、二二八
合計	四四、六九〇	六、九〇九	三七、九四三

綿布商困窮

支那商の勢力

京城府內に於ける鮮人側綿布商の最近に於ける商狀を聞くに共進會開催中は相當の小賣りがあつたが昨今はバッタリ止まつて仕舞つた卸賣の方は每年舊八月前後が出盛りであるのだが本年は地方の購買力が少い爲めに一向振はず前年に比して賣上高三割減少した代金の回收も東洋物產會社の如き現金取引のものは別として多少延取引をやつて居るものは一般に困難して居る倒しろ阪地からの仕入が高くなつたのに當地の相場は依然として居る爲め引合す何れも多少の損失を損つて商賣を續けて居るらしい、併し支那商人は本國から資金を引いて大仕掛けにやつて居るからビクともしない殊に觀水洞の裕豐德の如きは全鮮に可成りの勢力を張り各地に散在する支那小賣商は勿論鮮人小賣商まで殆ど獨占の姿であり同人は資金が豐富なる…

一磅五兆馬克

【倫敦三日發電】獨逸馬克は英一磅に對し五兆馬克となつて前電に比し實に三兆馬克の激落である

仲買資金要望

去る三日仲買人組合から市場に對し一人當り五千圓ツヽの貸出し方を要望し更に今五日も右貸出し方に付き要望する所があつた其條件としては現在から今後にかけて積立つるもの〻外特に手數料の內から積立金をして之れに充つるから今日の難局を救濟せよと云ふにある市場としても遊資がある譯ではなく銀行方面の諒解を求めなければならないのであるが恐らく兎に角右の貸出には應ずるらしい模樣である

東京期米立會

【東京電報】東京期米は五日立會を開始したが人氣頗る良好で買物輻輳し三十四圓一錢に始まり新甫一限は(鈴吉、株式部、大阪筋)の買に對し地場よく買向ひ混戰裡に卅三圓四十錢と生れた

證券金融總會期

證券金融會社創立總會の件は四日の重役會に於て協議されたが既に旅行中にて調印の出來ぬものもあり釘本社長は六日東上天日古城兩重役も近く旅程に付くべきを以て…

仁取問題協議

目下問題となつてゐる仁取、京城支所設置若くは移轉問題に就て調査研究の必要があるといふので六日午後七時仁川公會堂に於て各公職者及町總代等集合有志會を開催すると

海外相場

五日著電左の如し

英米爲替 四弗四六仙八分の一 (八分の一安)
スチール 九三弗二分の一 (四分の三高)
アナゴンダ 三五弗八分の一 (不變)
倫敦銀塊 三十二片丁度
米棉 四十五錢高

日銀帳尻 (一日)
發行高 一、四四一、一六三、〇〇〇
正貨準備 一、〇六二、二三八、〇〇〇
限外發行 二五八、九二五、〇〇〇
貸出高 五八五、二八一、〇〇〇

鮮銀帳尻 (三日)
發行高 七五、〇一一、一四一、〇〇〇
正貨準備 二五、〇〇二、九、二一二六、五六〇
限外發行 [illegible]

大阪金利 (二日) 東京 大阪
無條件 …… 一八〇〇
翌日物 …… 一八〇〇
月越物 …… 二二五〇
六十日物 …… 二二五〇
普通割引步合 …… 二二五〇

商品市況

梨(强調) 朝鮮物の出廻は漸く終らんとして次第に北越方面よりの移入を見んとして從つて値段は强含みにて四貫目入一箱三圓七八十錢(早成赤)處にあるが舊十月は鮮人側の展墓にてこれが供給にされる爲め需要者(仲買側の買氣旺盛なれば强含みにて市場は品不足を告げんとして居る但しこの需要一巡後は密柑の出廻り期に入る爲め捗々しき賣行もあるまい

麥粉(混沌) 海外小康なるに內地は震災直後に高値見越にて買付けたる外國小麥引續いで入荷多く嫌氣の現物現れんとし更に小麥の關稅百斤七十七錢が免除されたる爲め製粉業者が先賣契約物にて利得する事となりたる三十八錢五厘を問屋側にては吐き出させんとするの運動ある等にて軟材料に富み朝鮮はその上に金詰の買氣薄廓の上に大手の媒合ひにて內鮮物の市場爭奪戰續けられつ〻あれば綠ダイヤ三圓四十五錢百合三圓四十錢二圓三圓四十錢と云ふも表面にては市況混沌たるものがある

仁川 鳥居仲買店 電話六三八番

雜記帳

▲米の出廻り期に入つた今日の相場では農家の採算不利となるのは當然▲一石十二三圓と云ふ採算が四圓にもなれば好都合だが大勢が好況時代のやうに二十三圓と云ふのだから致し方が無い▲併し採算上不利でも金に詰つて居る今日、農家が値の出る迄待ち耐へる事は到底不可能だから中旬以後相當出廻りを見るであらう▲鮮銀では產業獎勵の爲め今後米穀金融に充分力を入れると云つてゐるから地場銀行も思ふ樣に貸出しが出來る譯だ▲銀行が大に融通すると云ふので商人側も思ふやうに手が伸ばせるだらうが米穀の前途に就ては常分小幅持合を繼續するだらうとの觀測が多く年內は大した波瀾が無いやうだ▲米價がこんな具合だから農家に取つては甚だ有難からぬ歲だが…と云つて何時になつたら採算點迄立直るかと云ふ見込も立たぬから出來得る限り消費節約を圖つて埋合せる方は無いであらう

株式 (五日)

前場爆發

諸株一齊高

一昨後場好勢に打止め引續き大阪大新七十七圓九十錢の續騰を入れて日曜中の氣配は頗る强く一般に大新の爆發相場を氣構ると共に京取に對しては大新との値開きから當然昂騰すべしとの見解と地株は餘り期待出來ないとの見越しと二樣の觀察が行はれて居たが**今朝は大阪大新七十八圓四十錢を暴騰に跡九圓九十錢の續騰を入れて人氣忽ち沸騰大新は一氣七十九圓ドタと寄り付**之れを安値に强して六十錢八十錢と進み**遂に八十圓ドタと暴發**し二十錢より三十錢と進み**八十圓七十錢と好勢**に打止め京取は大阪高に買進み一部の狼狽頽れと强氣の買進みに**當三十二圓二十錢先三十二圓四十錢と暴騰し**仁取は**氣配益强く九十八圓ドタ仁新は三十三圓六十錢**、安取は十四圓五十錢と諸株一齊高を告げ好勢裡に大引した

長期▲京取當寄付より三圓十錢高、先三圓九十錢高▲鮮銀七十六圓五十錢
短期▲大新四圓九十錢高▲仁取二圓高▲仁新一圓八十錢高▲安取七十錢高

後場一と息

前場暴騰の氣先後場は大阪大新七十九圓三十錢の一と息を入れて人氣稍落付大新は七十九圓六十錢と大阪の同調に終り京取は一部の賣浴せに當三十圓九十錢先三十圓八十錢と下押し稍氣力薄の觀を呈し仁取は九十九圓十錢と續騰仁新は三十四圓三十錢と高値に寄り付しも一部猛烈に賣り三十三圓五十錢と押し滿取は十大圓ドタと小高く安取は十五圓四十錢の高値ありしも四圓五十錢と押し諸株一と息據に大引した

長期▲京取當一圓三十錢安、先一圓六十錢安
短期 大新一圓十錢安▲仁取一圓十錢高▲仁新十錢安▲安取保合▲滿取十六圓

興味益々加る

東京高米錦高朝鮮米國株式の好況等好材料揃ひに大新の買氣は旺盛を極め一昨大引後七十七圓九十錢の續騰を入れた氣先の今朝七十八圓四十錢の暴騰を入れて人氣忽ち沸騰買氣旺盛を極め大新は八十圓七十錢京取は當三十二圓二十錢先三十二圓四十錢と奔騰し其他の諸株もこれに伴れて諸株一齊高の好勢を呈し氣配强調を呈したが後場は大阪の一息狀態を入れたると軟派の腰の益々深く一部賣方の買浴せに京取は當三十圓九十錢先物は三十圓八十錢と下押しを告げ稍氣力の足らざる觀を呈し大新は七十九圓六十錢と大阪同調に打止めた兎に角大新は買氣尙旺盛なる氣先である丈に後場の一と息は好個の押目買ひと見られ京取は大新との値開き大なる點より震災前の相場を期待されつ〻ある丈に却つて興味を增たる撮合が吾軟派の嚙入深きと共に今後の相場に益々興味を加へたるの觀があつた

弱氣の觀測

大新株が今日の如く好勢を呈し安値から三十圓餘の値上りになつた以上京取が之れに伴れて三圓四圓の値上りとなるのは當然の事で今後と雖も大新次第で之れに伴れるのは勿論であるが今の京取株を引取つた所で結局誰れかに肩代りをしなければならない今日の金融狀態では肩代りはむつかしいそれでも金融が付けばよいが之れも大新のやうだ何れにしても大新の益々期待さる〻一面地株に對しては大なる期待はドーデあらうかと思はれる

京取小口解合

京取株に對しては今朝某仲買店から吉見筋に解合申込があり結局三十圓擱みで前場立會開始際に若干の解合が成立したと

追證と即直

今前場の暴騰に依り大新賣方は一株に付六圓合計二萬七千圓の即直を立會中に納入し京取賣り方は一株に付四圓合計一萬八千圓の追證を後場立會前に完納した

滿取賣方追證

滿取賣方は後場の昂騰に因り六日立會迄に追證納入のこと〻なつた

算定 ▲仁取九十八圓、仁新三十四圓、安取十四圓、大新八十一圓、

日步 仁阪逆五十錢、仁新十五錢、朝場五錢、拓新十錢、滿取五錢、安取七錢、大新逆九十錢

出來高 ▲長期二千五百十枚 短期四十六百八十枚 ▲累計三十萬五千二百二十一枚

前場手振

▲大新賣り方田中三百川崎五百南二百市川百二十買方洪柱二百五十定岡五百中村百閔百五十趙五十出來高千八百枚▲仁新賣り方田中百五十新田三百五十定岡百南二百買方洪柱二百中村三百閔二百五十市川百五十出來高千二百枚▲京取當手賣百五十新田二百五十南百市川二百買方吉見百五十定岡三百中村百五十出來高千三百枚▲同先賣り方白井百新田五百南百買方洪柱百田中百五十中村二百閔三百出來高千三百枚

後場手振

▲大新洪柱閔マパラ賣り吉見新田定岡市川買九百枚▲仁新洪柱田中新田賣り吉見中村買五百枚▲京取安取新田賣り南其他買四百枚▲京取新田田中賣り中村市川吉見マパラ買四百枚▲同先新田マパラ賣り田中市川マパラ買五百枚

大阪長期取引

銘柄	五日 前場寄付	三日 後場大引
大株	九八・五〇	九七・八〇
同新	七九・七〇	七七・四〇
郵船	八六・八〇	八五・三〇
同新	二九・九〇	……
商船	四五・四〇	四三・七〇
同新	一二・一〇	一一・九〇
鐘紡	二八八・五〇	二九〇・九〇
同新	二二六・二〇	二二六・〇〇
東紡	一一四・九〇	一一二・八〇
日糖	九五・五〇	九四・〇〇
大株	九九・〇〇	九九・二〇
同新	八〇・〇〇	七九・五〇
郵船	八六・四〇	八六・一〇
同新	四〇・〇〇	二九・五〇
商船	二一・九〇	二一・二〇
同新	二八七・一〇	二八七・一〇
鐘紡	二二六・五〇	二二六・五〇
東紡	一一四・五〇	一一三・九〇
日糖	九五・五〇	九四・八〇

大阪短期取引

銘柄	五日 前場寄付	大引
大新	七八・四〇	七九・四〇
鐘新	二二二・〇〇	二二三・〇〇
天取	……	……

銘柄	五日 後場寄付	大引
大新	七九・三〇	七九・七〇
鐘新	二二三・三〇	二二一・四〇
天取	……	……

安東株式

	三日後場 寄付	大引
安取 當	……	一四・二〇
先	……	一四・〇〇

	五日前場 寄付	大引
安取 當	一四・二〇	一四・六〇
先	一四・五〇	一四・九〇

鎭平銀

	三日後場 寄付	大引
當限	一・二〇一	一・二〇五
先限	一・二〇九	一・二〇三

	五日前場 寄付	大引
當限	一・二〇一	一・二〇五
先限	一・二〇九	一・二一三

現株中値出來値 (五日)

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取 寄	元・一〇	三・五〇	三・三〇	三・七〇
仁取 寄	九七・五〇	……	……	……
同新 寄	三・〇〇	……	……	……
鮮銀 寄	七五・五〇	……	……	……
新 寄	六・〇〇	……	……	……
殖銀 寄	四三・五〇	……	……	……
新 寄	一・〇〇	……	……	……
實業 寄	二・八〇	……	……	……
商銀 寄	四四・五〇	……	……	……
新 寄	元・七〇	……	……	……
漢銀 寄	三六・一〇	……	……	……
新 寄	八・五〇	……	……	……
韓銀 寄	……	……	……	……
東拓 寄	四四・五〇	……	……	……
鮮土 寄	三三・五〇	……	……	……
新 寄	三・五〇	……	……	……
朝紡 寄	……	……	……	……
滿毛 寄	三五・五〇	……	……	……
京電 寄	四四・五〇	……	……	……
新 寄	一四・〇〇	……	……	……
電興 寄	……	……	……	……
釜產 寄	一六・五〇	……	……	……
朝郵 寄	三・五〇	……	……	……
圖們 寄	……	……	……	……
京南 寄	……	……	……	……
金剛 寄	……	……	……	……
滿鐵 寄	三・〇〇	……	……	……
同新 寄	三・五〇	……	……	……
東亞 寄	九・〇〇	……	……	……
同 寄	一・六〇	……	……	……
勸信 寄	四・〇〇	……	……	……

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
朝信 寄	三・〇〇	……	……	……
穀信 寄	七・〇〇	……	……	……
滿取 寄	……	……	……	……
信託 寄	二・〇〇	……	……	……
大新 前	七九・七〇	八〇・七〇	八〇・七〇	七九・〇〇
大新 後	八〇・五〇	七九・六〇	八〇・五〇	七九・六〇
仁取 前	九七・八〇	九八・〇〇	九八・〇〇	九七・八〇
仁取 後	九八・五〇	九九・一〇	九九・一〇	九八・五〇
同新 前	三・五〇	三・六〇	三・六〇	三・五〇
同新 後	三・五〇	三・五〇	三・六〇	三・五〇
滿取 前	一六・〇〇	……	……	……
滿取 後	一六・〇〇	一六・〇〇	……	……
安取 前	一四・〇〇	一四・二〇	一四・二〇	一四・〇〇
安取 後	一四・五〇	一四・五〇	一五・四〇	一四・五〇

米況 (五日)

仁川期米

前場亂調

休日前市場の止め高に二十四圓大十錢と跳返して打止めし新筋今朝大阪寄付更に三十一圓三十九錢と三十八丁高を移し爲めに人氣は沸騰して當出來ざりしも中二十五圓〇九錢と六十九丁高に始め先二十四圓九十五錢と三十五丁高に寄付きたり
▲第二節 當出來ず大阪二節三十八錢の手堅き移りに中五圓丁度先九十七錢より八錢と五圓關門に肉迫せしが小口買方の日仕舞賣りに八十九錢と伸惱み九十錢と引
▲第三節 當出來ず大阪三節卅四錢の移りに中四圓九十一錢と採合ひ先八十六錢と下寄せしも强氣の押目買ひに九十三錢と跳返して引
▲第四節 當中出來ず大阪跡二十八錢の移りに先九十錢より七十錢と叩かれしも强氣の防戰に五錢と小戾して引
▲第五節 當出來ず大阪跡三十一圓丁度の移りに中七十錢六十九錢と採合ひ先七十錢より三四錢を持合ひしが大阪更に三十圓四十錢の急落を傳へて人氣惡化し三十錢と押し四十錢と小戾して引
▲第六節 大阪跡七十錢臺の高唱へに四錢と亂高下に引
▲第七節 大阪止め六十四錢の移りに六十八錢と跳ね六錢引に當中出來ず先二十四圓五十六錢引

東京高の牽制

今朝阪地寄界の高唱因は政府第二回の買上げ氣構へと震災後休會中の東京市場が愈々今朝より立會を開始し其の初會値段が三十三圓四十錢の高値に生れたるより之れを好機に買方が乘じたるものらしく然し阪地の三十一圓臺は買方の警戒と吹値待ちの賣物殺到し二節以降は休日前の安値を下廻り結局三十圓六十七錢處に採合ひとなりしが此點より推す時は新甫早々とて三十一圓臺は軟派の玉仕込みに伸力添はず三十圓臺は强氣の買直しに下値るといふ調子なれば眼先は百丁內外の値幅を往來し取組の增加を待つて何れにか展開するのではなからうかと

後場一服

▲第一節 當出來ず大阪後寄三十八丁安の移りに中二十四圓五十錢先二十四圓四十錢と十六丁安に寄付
▲第二節 當中出來ず先三十五錢と始めたるか大阪跡三十錢より四十錢の移りに五十錢と返し四十一錢引
▲第三節 當二十四圓八十錢中出來ず先五十錢より大阪跡四十八錢の移りに九錢と縮り八錢引
▲第四節 當中出來ず先五十九錢より六十錢と縮りたるも小口の戾り賣に五十六錢と押し七錢引
▲第五節 當中出來ず先五十七錢より五十錢と押し四の買に九錢と引
▲第六節 當中出來ず先二十四圓五十八錢引

前場公定値 後場公定値

五日前場		五日後場	
寄付	二四・九五	寄付	二四・四〇
止値	二四・五六	止値	二四・五八
高値	二四・九八	高値	二四・六〇
安値	二四・三〇	安値	二四・三五

前場公定値		後場公定値	
一節	二四・九五	一節	二四・四〇
二節	二四・九三	二節	二四・四五
三節	二四・八九	三節	二四・五三
四節	二四・七九	四節	二四・五九
五節	二四・五〇	五節	二四・五五
六節	二四・五四	六節	二四・五八
七節	二四・五六		

值段 當限 中限 先限 二四・五五
取組高 當限 先限 一萬二千九百石 二萬〇五千三百石
出來高 累計 ……石

賣買差引殘

賣方		買方	
新	二七〇〇	㋐	七四〇〇
㋥	一二六〇〇	㋙	三三〇〇
丸タ	一三〇〇	㋑	二八〇〇
㋩	一八〇〇	丸張	七〇〇
金益	一七〇〇	㋙	一〇〇〇
丸大	一五〇〇		
㋮	二二〇〇		
宿	四〇〇		
	二〇〇〇		

容易に買進むで來ず匪を透されるる丈透して居る事等から推すと從來の例に鑑みても其處に期正米共底堅い或る根ざしが深く培はれで居る樣であると觀測せる向もあつた

前途正米次第

主に他動的刺戟を以て動いて居た相場も新米出盛期の接近と共に漸く實米本意に復活されて來たが倩て正米今後の採察如何と云ふ事になると季節柄大抵な者が一と當り安いと云ふ確信を以て居るらしい成程弱氣の理想通り農家の手よりが金に窮し値段の如何に拘はらず賣出さねばならぬのであるとすれば云ふ順序になつて來るかも知れぬ位な順頭では買つても來るが此の居ければ却つて借金の云ひ譯も立ち且つ內地は作柄が惡いと云ふから先は高いに極つてると自然賣惜みを餘儀なくする事になれば全く弱氣の理想は裏切られ澁いては先賣りして居る商人の打擊となりはせぬ正米は下げ難い事になる何れにせよ夫れから先は正米次第といふ處であるが何分內地の商人までが鮮米の壓迫を懸念して此の邊のものは

人氣賣募ふ

前月來の續騰にて先限は多少人氣一變の氣味ありしも朝來の人氣は再び吹値賣直しに偏し來れる風情にて一時下長を示したる各店の俵合せも中先の兩限共に裏に鞍じたが主なる仕人關係を見ると中限は依然㋙㋐等は賣の一萬石の買建を固執し賣方は賢の三千石等で買方四店に買方十店といふ對抗にて又先限も買方は㋑の七千餘石㋑の五千三百石㋕の五千四百石賣方は賢の三千石㋑の三千二百石㋙の二千四百石㋑の五千石で買方は僅か五店內外なるに賣店は十一店に跨つて居る

仁川米豆取引所 仲買店 ㋟ 仲買人

米界餘聞

仁川市民が親よりも大切にして居る取引所を京城の連中がとんでもない處に難癖つけて根こそぎ持つて行くとか亦は取引所合の布かれるのを待つて新に設けるとか▲若しそれが事實とすると先づ一番に取引所なるもの〻性質を考へねばならぬ只空買賣のみを獎勵して總督府の稅金や取引所の手數料さへ揚がれば其れで機能を完ふし且つ重大な使命がはたせるか此の邊の考慮なしに騷ぐのは寄りに餘つて餘頭の皮を剝くと同然反つて京城や會社の爲め不利益となりはすまいか▲何處でも彼處でも所構はず取引所さへ設けたら大聞違ひで現に京取市場が好き教訓を示して居るではないか▲故に取引所なるものは慌てゝ時期を早まつたり亦其の土地に適しないとすれば本の一時的の發展で終いには經濟界を攪亂して社會人心を毒する事になるから此問題は愼重の上に愼重に研究して貰ひたいと云ふて居る有力者も大分ある

京城穀物

正米現物

天候の恢復に連れて一時出廻りたる奧地方面も多少賣萌しの氣味なきにあらざるも昨今群山市場割高の際とて沿線筋の賣物は大半同市場に吸集せらる〻傾きある上仁川は移出白米と定期渡しの米等の先約相當に成立せるより今後之れ等の受渡しに供せらる〻買附もあるべしとて手持筋は依然安値には手放さず期米の跡安移に幾分軟調の氣味は見へたるも結局新米三等合格二十八圓三十錢同四等二十八圓見込新米二十七圓五十錢處の持合ひ姿を呈した

延

天候の恢復に伴ひて納稅又は金融梗塞等の懸念を喚起され强氣筋も逡巡狼狽の分岐

仁川正米

平澤四等二十七圓五十錢城東二十五圓八十錢殺神力種七錢九厘在來種七錢六厘大豆龍山古三等十六圓長湍新十五圓六十錢白川十五圓四十錢處にて休日前に比して何れも三四十錢安の見當なるも買入見送りの爲め商談は不進捗である

大豆

長湍本月中旬渡し十五圓八十錢龍山古三四等十五圓七十錢に手合ひ行はれたるも其の他は餘り進入なく正米の伸惱み模樣と相俟ち持合ひの姿である

（前欄より）に運び來れるもの〻如く二月末限二十四圓四十錢買二十錢の買の際ありしも双方步まず結局出來不申に終つた

釜山正米

現物二十八圓八十錢十二月中限二十五圓十錢十二月末限二十五圓四十錢出來高九千石大豆十五圓三十錢

大邱正米

現物二十六圓五十錢十二月末限二十四圓五十錢より三十錢出來高一萬八千石

群山正米

現物二十九圓五十錢十二月中限二十四圓十三錢より五圓丁度十二月末限二十四圓六十五錢より五圓丁度出來高五千六百石

東京期米

	五日前場	五日後場
先寄	三三・四〇	未著
二節	二・二九	……
三節 止	二・九九	……
四節	……	……
五節	……	……
六節	……	……

大阪期米

	五日前場	五日後場
當寄	三一・八一	三〇・七二
止め	三一・〇九	三〇・七二
中寄	三一・一八	三〇・三五
止め	三〇・五〇	三〇・三五
先寄	三一・三九	三〇・二六
二節	三一・三八	三〇・一〇
三節	三一・三四	四一
四節	三〇・二九	四八
五節	一・〇〇	五〇
六節	〇・〇二	四五
七節	三〇・五四	……
八節	七三	……
九節	七四	……
十節	六四	……

仁川米豆取引所仲買人 ㋡ 高橋謙三 電話長九二 仁川府本町

兵庫期米

	五日前場	五日後場
寄付	三〇・三七	二九・三六
止め	二九・五九	二九・四二

下關期米

	五日前場	五日後場
當限	……	……
中限	……	……
先限	元・六六	元・六六

桑名期米

	五日前場 寄付	止め	五日後場 寄付	止め
當限	……	……	……	……
中限	……	……	……	……
先限	元・六七	元・六九	六六・六七	……

大阪三品

	三日前場	三日後場
寄付	三一・九〇	三〇・六〇
止め	三〇・五一	三〇・七三

	五日前場寄付	前場大引
十一月限	二三八・六〇	二三八・六〇
十二月限	二三九・一〇	二三九・四〇
一月限	二三一・五〇	二三一・五〇
二月限	二三四・五〇	二三四・五〇
三月限	二三四・五〇	二三五・〇〇
四月限	二三四・二〇	二三五・三〇
五月限	二三五・七〇	二三六・六〇

	五日後場寄付	後場大引
十一月限	二三九・三〇	二三九・一〇
十二月限	二三九・〇〇	……
一月限	二三三・一〇	二三二・一〇
二月限	二三四・五〇	二三四・〇〇
三月限	二三四・一〇	二三四・〇〇
四月限	二三四・〇〇	二三四・〇〇
五月限	二三六・〇〇	二三七・四〇

第六期決算公告

自大正拾壹年拾月壹日 至大正拾貳年九月卅日

資產之部
取引借方 …
積出品 …
銀行預金 …
製品 …
貸付金 …
振替貯金 …
假出金 …
未經過火災保險料 …
日歩勘定 …
金華社預金勘定 …
未經過利息 …
原料品 …
製產品 …
副產物 …
工場仕掛品 …
工場用具 …
荷造用品 …
消耗品 …
修繕品 …
地所 …
建物 …
機械 …
什器 …
手許有金 …
前期繰越金 …
合計 …

負債之部
資本金 …
買入先 …
未拂諸手形 …
仕拂手形 …
假受金 …
社員保信積立金 …
日本綿花勘定 …
株金 …
當期純益金 …
合計 …
當期總損益計算 …
前期繰越金 …
合計 …
差引損金 …
當期總損益金 …

後期繰越金 …
右之通り候也
大正拾貳年拾月
木浦府海岸通四丁目六番地
株式會社 朝鮮製油會社
取締役社長 喜多又藏
取締役 佐藤重治
取締役 木村健夫
取締役 牛丸喜一
前記各項ノ正確ナルコトヲ承認候也
監査役 山野龍三
監査役 本多正

京城本町一丁目 中村眼鏡店 電話二二七七番 振替京城三五六番

ツバメ印レコード オリエントレコード 和洋樂器及蓄音器
朝鮮音樂の初步は 1.2.3.より 樂器の御用に 電話光化門 123番に ドレミ
京城鍾路大通り(鍾路警察署前) 朝鮮樂器界の元祖 セヤマ樂器店 振替京城一〇七五六番

石川醫院 小兒科 內科 平壤壽町 電話六六三番

內科 小兒科 外科 花柳病 ×光線科 電氣科 松本醫院 仁川宮町 電話三四五番

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

京城永樂町二丁目 (電車永樂町停留所前) 入院隨意 酒井婦人病院 電話光三〇三番 酒井一郎

朝鮮信託株式會社 ●營業科目 ●營業案內進呈 京城明治町電話本局二一五九番 仁川本町電話一三二番

京城府旭町一丁目(電話本局六九二番病院用 同四三六九番病院長用) 內科 小兒科 院長 醫學士 小林千壽 入院隨意(普通病室)(隔離室) 小林病院

拾貳封度レール用 レール諸機械商 チルド車輪 在庫豐富 京城府太平通二丁目九五 電話本局二五一九番 藤野商會

產婦人科 小兒科 京城永樂町二丁目交番所前 長電話本局一六三四番 女醫遠山醫院

本店 平壤 電話三七四・七三・一三三八番 振替京城七九七番 株式會社 大同銀行 頭取 橫山直稙
鎭南浦 三和町 電話三六〇番 振替京城四一五八番 鎭南浦支店
鷄里 平壤府鷄里 電話八六二番 鷄里出張所
載寧 黃海道載寧 振替京城七五五番 載寧支店

外科 內科 皮膚花柳病科 エッキス光線及電氣科 (普通及隔離室)入院隨意 京城府旭町二丁目四 院長 島崎龍 電話 病院本局二三七〇 院長本局三六九二 島崎病院

驚クベキ特效藥 酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人性ノ原因ハ血管硬化ノ變性カ又ハ發達不充分乃至ハ血管壁ガ有害作用ノ物質ニ因ル…
腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巢の病、丸の病、慢性痲病、慢性淋病、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病
セード氏病
其外種々ナル名稱ニ因テ顯ハル、モ要スルニ皆ナ血管線ノ故障ニ歸スルノデアリマス…
價格 七日分一圓 十五日分二圓 卅二日分四圓 …
酸素丸本舖 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四三五番

內科一般 入院隨意 長谷川內科醫院 電話龍山五〇四番 元松村病院跡 院長醫學士 長谷川與一郎

通俗太閤記

二百八十六回

松林伯知講演 加藤由太郎速記

忠『御身は大切なる二人の兄君を討たれて居る、御身が討取つてこそ立派な仇討でござるから此の首級は進上いたす、お受取り下さい』六『左様でございますか、夫では誠に相濟みませんが、折角の思召でござるから遠慮なく頂戴をいたす』と六郎次郎喜んで十郎左衛門の首を押し戴いて名乘りを揚げ、御本陣へ來つて徳川家康の前に首實檢に備へた、家康は暫らく首と六郎次郎との顔を見比べて居たが家『六郎、これは北國名代の御殿十郎左衛門の首級、其方が討取つたのか』と仰しやつた、其方が討取つたのか、渡石は名將、敵と雖も驚坂六郎次郎位に討たれる首級ではないといふことは御存じ、六『イエ本多平八郎忠勝、斯々の次第にて私に與へましてございます』と云つたのは正直な男でございます、家康公は驚坂六郎次郎の正直に感じ入り、天晴れなりと御感状を下し賜はりました、これは正直の徳でございます、處が此の戰場では人の功を奪ふとか乃至は人の功を貰ふことがある、これが後に知れると却々喧しいものでございます、然る處に間宮十郎左衛門の粋頂戴十郎三郎直元、五尺二寸の太刀を取つて暴れ廻り、如何にもして徳川家康を討取りたいと血眼になつて乘込んで來る、家康公のお旗本から青木十郎左衛門と云ふ人が鑓を取直して進んで來る、何は兎もあれ家康公の御旗本には豪傑が控へて居ります、お互に鑓と太刀を以て打合つて居りましたが、青木十郎左衛門のために十郎三郎直元において遂に討取られて家康公の軍勢はドッと一度に鐵砲を放つ、

勝鬨を作つて朝倉の軍勢は備へが崩れ立つた、家康公はお喜びなさること一方ならず、然に淺井朝倉の總軍も殿軍が勝利になつた、信長公に於ては是等戰ひのために討つた首を段々と虎御前山の御本陣に參ります、それを首實檢に及ぶ、今頻りに首實檢をいたして居る處へ血塗れになつて生首を提げて乘込んで來たるものがある、信長公は御床机に掛つて之を御覽なされ、信『アレ〳〵彼の者は敵方に相違ないぞ討てッ』といふ御意、其内に信長公の御馬前近くに乘込み來て突然旗本の二三人を斬つて落しますが、皆一時に鐵砲の筒口を揃へて彼の者を狙つて居る、竹中久作夫に進み、半『アイヤ其許は何人なれば大將の御馬前にて狼藉をいたさるゝや何れ味方にてはあるべからず、早く名を名乘られよ、何人であるか』此時首を提げて居りました彼の豪傑は最早敵はずと見て取りましたか、乾度久作を見て○『オウ吾は淺井備前守長政の臣下に鬼ありと聞えを取つたる者、今日の負け戰に主君の恨みを晴し率らんと心得て信長殿の首を得ん意で此處まで來つた、汝は如何なる者か』久『オヽ我は竹中久作なり』○『オヽ名も知らぬ若者、アヽ是非に及ばん』と左の手に提げて居りました首を信長公へ擲んで投げ付ける、信長公はヒラリ身を躱

か擲らん鐵砲の中から欽は眼より落ちました、信長公は喜び玉ひ其者の首を召して段々御覽になります、是等始めとして段々に首實檢をして行くが困ることには並んで居る數百の首の内で顔を見知らないのが數らもある、信『コリヤ生捕し者を召連れ參れ』○『畏り率る』と生捕つてある者を引出して來る、中に安養寺三郎左衛門と云ふ者が生捕れて居つた、信『オウ其方は安養寺三郎左衛門ではなかりしか』三『ハッ、御機嫌宜しく……面目次第もござりません』信『イヤイヤ、勝つ負けるは戰場の習ひ、汝は我妹を長政に縁せしめ、我と淺井とを親戚となしたる媒介せし者、久方振りであつたるぞ』

新柄ネクタイ新荷着 柄自慢 明治町通り 富屋

天下一品 京染 京城本町三 にや

江戸前 蒲焼 川長

精良ハム入 ハムパン 一包十錢 明治町 木村屋

名菓 松の雪 貴生堂製菓 明治屋 發賣元

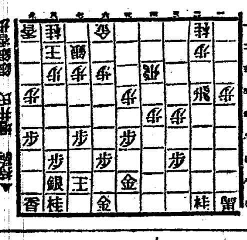
京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話二三四〇番

將棋新手合（四）

於東京府下小台熱海樓 前田孝太郎三段披露會

▲三段 増井武雄(東京) 香落△初段 古川松源(東京)

圖は前號指了迄の局面 △持駒 古川氏 角金歩歩



△二二飛ナル▲四六歩△三四角▲四二香△四三角▲同香△四二歩(ヌ)▲二八歩△四一飛▲五一銀△四三飛ナル▲二九馬△二一龍(ル)▲五六馬△五七金打(ヲ)▲三四角△五四龍▲六五銀(以下次號)

將呂木七段講評

△(ヌ)四二歩打ち弱し四一飛五二銀同龍二四金七一銀九三玉九五歩にて必勝なり

△(ル)二一飛は緩し五三香五二桂二一龍にて優勢なり

△(ヲ)五七金は面白からず此處銀に七七銀に上る方よろし

十一月七日

舊暦（九月二十九日）▲水曜 ▲四緑 ▲甲申 ▲先勝 ▲開 ▲箕宿

▲四緑▲大望を企てまじき日 自重して常の事に從ふて利 坤と北が吉

▼五黄▲勞して益少き日 他人の世話事は失敗に終る 北と艮と西が吉

▼六白▲肉身の間柄にも爭ひを生じ易い 注目が安全 南と艮と西が吉

▼七赤▲外に出ると動もすれば損する日 居商売は利有 南と東と西が吉

▼八白▲足下の見えぬ事がある 約束事は見合するが宜い 東と西が吉

▼九紫▲日頃の願ひ事は大抵成就する日 大に進んで吉 丙と壬が吉

▼一白▲勇氣に充ち瑞氣堂に溢る日 すべて大吉 待人來る 西と丙が吉

▼二黒▲邪道に踏み入易く油斷のならぬ日 六取引見合せ 北と南が吉

▼三碧▲景氣づく日 目上の引立を受けて出世の端緒を得 坤と北が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時三十分

五日 朝、徳壽丸 夜、昌慶丸

六日 朝、景福丸 夜、徳壽丸

七日 朝、昌慶丸 夜、景福丸

專門學校陸上競技

前科五犯の賊

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番

資本金 八千萬圓 拂込濟資本金 五千萬圓 積立金 壹千百四萬圓
朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉
本店 京城南大門通 振替貯金口座京城三三三番
預金、貸出、爲替、其他一般銀行業務並朝鮮、滿洲及支那ニ於テ日本銀行代理店事務ヲ取扱申候
支店出張所所在地 内地 東京 大阪 神戸 下關 朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦 清津 會寧 滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 安東縣 鐵嶺 開原 四平街 長春 吉林 哈爾賓 傅家甸 支那 上海 青島 天津 濟南 露領 浦潮斯徳 米國 紐育 其他内外重要ノ地ニ爲替取引先有之候

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町（新道路中通り） 若草町電一五五六 ●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中

官製食卓塩 發賣元 京城 富田商會
地方特約 釜山 あづまや 木浦 仁川 中村嘉 群山 鎭南浦 赤岩本店
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店

つやゝかに薫る黒髪！

金鶴香油

伽羅焚き浸めし緑の黒髪は昔のこと、現代は金鶴香油、金鶴ポマードによつて、より以上文化的美髪も心のまゝです。殊に本品は植物性を以て名高き流行品で、大方の紳士淑女の御愛用を賜うて居ります…

煉香油 金鶴ポマード

金鶴化粧品・鄕の花石鹸・本舗 野村外吉商店

（製品寫眞）

りん病 ばい毒

定價 [illegible]

百圓進呈

本劑りん病藥の主藥は治淋劑にして、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥にして世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す若し分析の結果前述の事實に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

●あらゆる治療法を講ずるも效なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。

●花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

●本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

關西・發賣元・關東
大阪三休橋北詰 / 東京日本橋通四
有田ドラッグ專賣所

●朝鮮 京城 南大門外 黄金町 鍾路四丁目 龍山練兵町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水町 大邱郭弓町 甘浦港町 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營 象二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

洋銑鋼鐵道用品 材料其他工業諸器械 附屬品商 角野商店 釜山本町

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 京城 電話光化門 八四 八五 八六 八七
釜山支店 電話 八一・四六
○元山支店 電話 一六〇・二四
●仁川出張所 電話 三五一・二
●京城代理店 電話 二七〇

●元山代理店 吉田運輸會社
釜山 丸十一月十八日 大阪行
京畿 丸十一月十四日 下關行
新義州丸 日 元山・釜山經由

○釜山代理店 大池迴漕部
櫻島丸十一月十六日 橫濱行
ひよどり丸十一月十二日 大阪行
會寧丸十一月廿一日 下關行
ひよどり丸十一月十四日 鎭南浦行
會寧丸十一月十九日 北鮮行
釜山丸十一月十一日 浦鹽行
慶興丸十一月七日 江原道行
濟州丸十一月八日 濟州島行
昌原丸十一月七日 木浦行

○木浦代理店 南鮮合名會社
櫻島丸十一月十五日 橫濱行
ひよどり丸十一月十日 大阪行
昌原丸十一月八日 釜山行
慶興丸十一月七日 濟州島行
全州丸十一月十一日 多島海行
全州丸十一月七日 仁川行
ひよどり丸十一月廿二日 鎭南浦行
江原丸十一月九日 濟州島大廻行

○仁川取扱店 郡山港部
櫻島丸十一月十三日 橫濱行
ひよどり丸十一月八日 大阪行
全州丸十一月廿五日 鎭南浦行
耳州丸 江原道行
黎能丸十一月十日 鎭南浦行
江原丸十一月十二日 濟州島芝罘大連行
平安丸十一月十九日 安東大連 青島行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）
○天智丸十一月 日午後三時出
◎宮島丸十一月 日午後三時出
○大信丸十一月 日午後三時出
●南浦安東縣行
△東晃丸 月 日午後三時出
△第七原田丸 月 日午後三時出

元山出帆
●城津清津行
新高丸十一月 日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
北鮮丸十一月 日午後四時出帆

大連出帆
●上海福州漢口廣東 直行（但し○印は青島寄港）
湖北丸十一月 日午前三時出
盛京丸十一月 日午後二時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月十三回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行同一回◎印一等御取扱△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一式・式一〇・五五
切符發賣取扱所 京城内國通運會社支店電話七〇番 仁川京城通り旅館 電話一六番 事務仲次仁川本町郡田組電一八四 荷扱仁川港町郡田組電話四二二番

三菱商事會社 仁川出入
住吉 尾道廣島經由大阪直航
長浦丸 十一月 日入 月 日出
三瓶山丸 月 日入 月 日出
大黑山丸 月 日入 月 日出
長浦丸 月 日入 月 日出
三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番 一八〇番

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙一部金七錢 一ヶ月前金一圓二十錢 參ヶ月同 六ヶ月同 壹ヶ年同 郵券代用割增
廣告料 五號活字一行金一円 特別同 同同
發行兼編輯人 渡谷良次郞
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門(長)二〇三番 振替京城三〇〇番

支那統治の將來（下）

殊に現代の支那人間には確に曾つたやうに北と南との間に人情の相違はあるけれども、民族的の區別を見る事は出來ない、例へば伊太利人が歐洲に在りては截然他の獨逸人、スラヴ人と相違せる歷史習慣を有してゐるが、斯かることは支那本部では見ることは出來ない。然らば政治上の理想に關して南北甚だしい區別があるかと言へば、進歩保守の多少の相違はあるが、根本的の相違ありとは言ふを得ない。共和民國必ずしも北方に不可で無く、立憲君主政體亦必ずしも南方人の排斥する所でない。或は南方人が排滿を唱へたのは、滿朝顛覆に足らずと思惟したが爲である。即ち政體上徹底した理想の無い事が、南北其人情氣風の相違よりすれば容易に分離すべくして竟に永久に分離し能はざる所以である。更に國家統一に利せんとする一事は、近時支那人民、殊に政治家の間に愛國心の勃興しつゝある事である。支那政治家は世界各國の政治家と同じく、名利を追求するの野心盛んな事は言を俟たざるも、此外別に何物か彼等の活動の基礎たるものありとすれば、夫は黨派心にあらずして愛國心である。光緒帝の晩年、康有爲一派が變法自強を唱導して以來、國勢の衰微を慨して革新を希望するの聲は年と共に高調して來たのである。共和民國と云ひ、滿朝復辟論と云ひ立憲帝制と云ひ、其起りを尋ぬれば如何にすれば積弱の國勢を一轉して大國の面目を挽回すべきやと言ふに歸す。此傾向は言ふ迄も無く國家統一に取りては頗る有利であつて、統治分離に不利なるものである。然らば支那統治の前途必ずしも分離の危險無きやと云ふに、必ずしも然らず。余輩が既に指摘した如く、支那政界の一大缺點は中心勢力の存在せざる點である。如何なる國でも其始めて統一されんとするや、必ず是が中心勢力と稱すべき政治團がある。一大中心力の下に智勇辯力の士を網羅し背後に強大精鋭の兵力を擁して何時にても緩急に應ぜんとするもの、是である。例せば日本政界に於ける薩長藩閥、伊太利統一後に於けるサルディニアの勢力、獨逸帝國に於ける普魯西國の勢力の如き是である。支那に於て此中心的勢力の存在せざる事が、支那現在の紛爭を速かに解決し得ない理由の一である。かの絶大の威望を有したりと見られた袁世凱にしても竟に能く此の中心勢力たるを得なかつた。又南方派の孫逸仙黨に於ても孫逸仙等の力を以てするも竟に國家の中心勢力を維持する能はずして、支那は今日の南北分離の狀態を持續してゐる有樣である。支那統治の將來眞に憂ふべきの至りである。（完エジア語）

災害の齎す思想の影響

文學博士　幣原坦

今回の大震災は上下階級の別なく、總ゆる階級に向つて、精神上將又物質上にも一大鐵槌を加へ爲めに動もすれば人心の安定を缺き、諸種の流言蜚語は各所に行はれ、且不穩なる行爲さへ敢行された事が新聞紙上にも屢々報道せらるゝの遺憾なる結果を生ずるに至つた、即ち變災と殆ど同時の災害地區に於いては、戰々恟々として猛火を潜つて辛くも一命丈けを取止め樣と逃避してゐる最中、既に强盜掠奪が各所に行はれて居る、一方社會主義者、無政府主義者等が主義の宣傳に努めたと言ふ風說さへも起り、紊亂した秩序は一層紊亂を重ね、安寧保持困難を來すに至り、戒嚴令施行に迄至つたけれど、今回の震災の影響を享けて別に思想上に影響を及ぼす樣な事はないと思ふ。假令一部分的の惡影響があつても今回の震災は、資產家も無産者も同樣に殆ど無一物に化し、唯今後の活路を何に依つて求むべきかの一念を有するのみである。成る程前述の如き慘虐的の惡行爲が行はれたとは云へ、夫れは單に其場合適かに狹行したる突發的行爲と見るべきもので、何等深き根底を有した結果を思想上に及ぼす樣なものではない、のみならず災害後の罹災者は難しき建設に向つて邁進し、帝都再興の實行に着手しつゝあるから、主義の宣傳もなければ思想上にも影響する所は無いと信ずる。震災の影響は精神的にも、物質的にも非常に大なるものであるが、又一面から觀ればブルジョアとプロレタリアの垣は撤去され、兩者の間に介在してゐた惡感情は一掃され、相互に只建設の一路を辿つて勇往邁進するの意氣が表示されるに至つた事は喜ぶ可き事で、之が爲に反つて人心を一統し、諸種の惡傾向を一掃する事を得るであらう、唯今後は帝都の再興、新しき建設に向つて一意努力せられねばならぬと思ふ。

戒嚴令の本質

法學博士　蜷川新

關東地方の戒嚴令が永引くに連れ、其戒嚴なるに堪へ兼ねた一部に於て、今回の戒嚴は正式のものでないとか或は略式であるとか種々の言論を爲すものがあるが、戒嚴に二樣の區別ある譯なく、今回の戒嚴も憲法第八條に基いて布告された正式なものである事は今更言ふ迄も無い事である、殊に戒嚴として關東戒嚴司令部も存置されて居るのに、斯の如き議があるのは寧ろ不可思議に堪へぬ處で其戒嚴令には戒嚴司令官たるの絶對的權限が明記されて居るのである。然らば何が故に這回の戒嚴令に疑義が挾まれたかと言ふに、其論者は今度の戒嚴令には臨戰地帶と言ふものが無いとか、或は敵から圍まれて居らず一の合圍地と言ふものが無いとか言ふのであるが、夫は戒嚴と言ふものゝ本質を知らぬから起る誤解である。戒嚴と言ふ文字は支那式の古い文句であつて歐洲の立法令では斯かる文字を使用せずして戰爭狀態と言ふ字句を充當して居る。故に一度法規が公布されれば譬へ彈は飛ばずとも鐵と血で圍まれずとも論ずる處でない、更に行政的には、文官や警察を戒嚴司令官の下に置き專ら政治を行つて秩序を嚴に維持するのが本旨である。今回の戒嚴も戒嚴令の二箇條を適用したのは之が爲であつて、此本規本來の目的より言へばそッ謂ゆる自由を制限して嚴格なる秩序維持を爲すべきである。然るに戒嚴令發布の原因が地震に基く秩序維持であつて、外敵の侵入でもなければ內亂の勃發でも無いが爲に戒嚴の適用か頗る寛大となつたのである。此狀態を見て今度の戒嚴は正式の戒嚴に非ずとか、或は政治の世の中に風變な所置を爲したのは不都合だとか勝手な事を言ふ者があるが、之等は戒嚴令の性質を誤解する者か然らざれば戒嚴法規の嚴格なる適用によつて辛い思ひをせる者が斯かる勝手な事を言ふものと見ざるを得ない、私は戒嚴法規は嚴格なれ、戒嚴法規に正明も必要無いと見るのが正しい議論だと思ふのである、戒嚴令のお蔭で吾くなつた人民が漸く安堵するを得たのは事實である、此の事實を早速忘れて戒嚴を輕く見たり、戒嚴を嫌ひのものと見たり、勝手な議論をするのは餘りに不眞面目なる說と言はざるを得ない」

山東鐵道沿線主要都市開放交涉行惱む

日本の關係頗る重大

北京電報に依ると山東鐵道沿線主要都市開放に關する日支兩國間の交涉は全く停頓狀態に陷つたと云ふことである、元來青島を基點として濟南に至る主要地を縫して居る山東鐵道は本年春日本から支那に還附され之と同時に此鐵道の沿線に介在してゐる主要都市八ヶ所を開放して外國人の雜居地となす事は昨年の日支山東懸案細目協定で決定した所である、青島始め山東鐵道沿線の各地からは青島還附と共に多數の日本人が引揚げて了つたけれど日本の將來の發達關係から見て山東沿線主要都市の開放は頗る重大なる問題であるから日本政府は其後芳澤駐支公使に命じて再三右八都市の迅速開放を支那政府に要求せしめた結果支那政府に於ても公使の要求を是認し內務部から直に本件を山東省長に通附し新埠地開放方を命令したが省長は右に對し新埠の開設には多大の費用を要するが山東省には目下其資金無く且新埠地指定地方の商民も反對してゐるから當分の開設は不可能である旨を回答したさうである日本側では先づ沿線主要地たる坊子、張店、博山の三地方だけでも速開せよと迫つてゐるが支那側では濰縣、張店を先開せんとする意嚮を有してゐるので交涉は一層困難の模樣である、日本側では開埠に際しては特に多くの資金を要しない便法を用ゐて實施せん事を勸告してゐるが支那側では之に贊成せず兩國の意見全く相容れない狀態であるから當分の間到底開埠地開放の實現を見る事能はざるだらうと云はれてゐる

鮮鐵未開業線と遂行經費

國有朝鮮鐵道の既定未開業線は大正十二年十月迄工事着手百十哩一にして之が遂行經費四億六千萬圓及既成線改良及車輛增備費五千萬圓であるが詳細次ぎの如し

未開業線

區間	哩數	着手年 大正	竣成年 大正
▲成鏡線南部			
退潮、三湖	八一	十一年	十三年
三湖、景浦	二九	十年	十三年
新浦、陽化	三八	十一年	十三年
陽化、俗厚	八八	十二年	十四年
▲同　中部			
日新、龍臺	四五	十一年	十三年
龍臺、端川	九八	十二年	十三年
城津、業億	四六	十一年	十三年
業億、芝山	六四	十一年	十三年
芝山、吉州	七三	十一年	十三年
▲同　北部			
朱乙、會文	〇五	十一年	十三年
會文、小南	三一	十一年	十三年
▲鏡海線			
鏡海方面	七、三	十年	十四年
邑原方面	五、〇	未定	未定
合計	一一〇、一		

既定計畫遂行に要する大正十一年度以降所要額
一億六千萬圓（鏡海線一三哩 成鏡線三七六哩）
（建設及改良費一億八百萬圓）
內五千二百萬圓　平元線建設費（一三三哩）
近き將來に於て敷設を要するもの
一億二千萬圓　京釜京義複線敷設費（六〇二哩）
一億一千萬圓　東海岸線建設費（元山釜山間四〇一哩）
七千萬圓　京城江陵線建設（一九四哩）
計三億萬圓
合計四億六千萬圓
外年產額約五千萬圓既成線改良及車輛增備の爲め所用

秋の深愁

三ッ尻秋村

風鈴の音こそしきれ秋の夜の夜寒にさめて物思ふころ
いくとせの愁ひねづらひいつしかに報いられきと見しは夢かや
いくたびか消えなんとせし露の身をかくながらふる事も誰がため
十月も二十日となれどたより來ず物思はせて夕暮りする
旅の身の心わびしきわれなりと思はで君はのどけかるらむ
みそはぎにおける夕露かがやかにうれひも知らず日照らすかな
從ふるかげ一つあり永劫の旅路にいそぐわれのかたへに

『大正大震災大火災』の生んだ效績確認さる

◇「これを讀んで泣かざるものは人にあらず」と云はれる震災後劈頭の名著『大正大震災大火災』はその後出る類本を壓し震災記事の傑作、一讀人を感奮させずに措かぬ。それが讀者ばしき現象がある。
◇知友の某氏は田舍に應じて此書拾部を購ひこれを郷里への土產にすると云ふ、何故と聞いたら『あの本を送つてやつたら離れた罹災の方に惠んでやつて下さいとすぐ返禮に義捐の二十錢が來た。あれ程有效な本はないと』。
◇實際本書によつて罹災を慨した人が世間に何萬あるか知れない。また其同情によつて復興の氣分を激成された人も無數である。さすがに國民の手に編纂された本書の功績は大きい。

發動機製造株式會社製
超デーゼル小型發動機
本機はマグネトーを使はぬから故障は起きない
一馬力一時間燃料代僅に三錢七厘…保證だから一年間の燃料節約で機械は只になる
一馬力半　三馬力　五馬力　八馬力
出張所 京城府黃金町一丁目 生命ビルディング內 電話長二三八番 振替京城一五五九
仁川造船鐵工所京城出張所

萬小間物問屋　定價表進呈
井上德太郎
大阪市南久寶寺町三 電話船場千拾番 振替大阪六四〇三番

最新刊
悲痛慘絶 大震大火遭難哀話　一、三〇
鳩山秀夫著 日本民法總論（上）　一、八〇
新恩給法釋義　二、八〇
矢野仁一著 現代支那研究　四、〇〇
關一著 住宅問題と都市計畫　三、八〇
三田主一著 化學精義
京城 大阪屋號書店 電話本局六八四・二〇八六

測量諸機械
在庫豐富
京城本町一丁目 篠崎商店 電話本局六三一 二四八三番 振替口座京城一五四番

御用相談農產品
來春渡し 苹果梨苗木 只今豫約の申込に應ず
正月用松竹梅の販賣
兵庫縣川邊郡山本
金岡養樹園滿支鮮輸出部

震災號
科學知識
表紙　震災後の燒跡（オフセット彩色版）
特輯　震災地域圖。東京市街震度分布圖
畫報　東京、橫濱、大震大火災寫眞情報
本邦各地の歷史的大震災を回顧して
伊太利、印度、桑港の大震災當時の狀況
扉繪　伊東工學博士筆……今村理學博士讃
◇卷頭の辭……工學博士　高松豊吉
畏るべき天の威力　工學博士　伊東忠太
◇天災時と傳書鳩の活動　騎兵少佐　岩田巖
大地震調查日記　理學博士　今村明恒
九月一日より三十日迄の調査備忘、感想をあさむこれ終日劇務に活動せる博士の貴き日々の手記なり
◇震災經驗素人判斷……微粒子
地震と建築　工學博士　佐野利器
耐震耐火の眞意義を說き新東京の建設を論ず
◇大震災の教訓……理學博士　龜高德平
大火災と氣象　理學博士　藤原咲平
氣流の變化―積雲出現―旋風起る―檢潮儀問題
◇天災後の衞生……醫學博士　林春雄
地質學より觀た大地震……理學博士　橫山又次郎
地震の話……理學博士　今村明恒
地震とは何か―日本の地震帶―世界に於ける地震史―地震は何うして觀測するか―地震に關する諸問題
▲大災見聞錄▲震災時事
定價 六十錢 送料二錢
科學知識普及會
會員ハ住所御知ラセ下サイ 東京市外上駒込妙義坂三〇

アイデル石鹸
今や虚飾を排して實質本位の時代は來れりアイデル石鹸は之れに適應じて無益の包裝を爲さず赤裸々に其實力を發揮して需用家の前に見參す
品質は素より優良。價格は云ふまでもなく低廉にして德用人生保健上欠ぐべからざる石鹸是れなり
●アイデル化粧石鹸！
●アイデル藥用石鹸！
●アイデル浴用石鹸！
●アイデル洗濯石鹸！
京城龍山　井上宜壽堂
販賣店　鍾路一丁目　電話光化門八番

（時間表）[illegible]